PX-10000/MC-10000/PM-10000

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4105057-00
XXX

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

開梱と据置作業を行われる方へ

プリンタの搬入後、梱包箱から取り出して据え置くまでの作業について説明しています。作業を安全に行うために、必ず本書の手順に従ってください。

スタートアップガイド（本書）

プリンタ本体の準備、プリンタドライバのインストール、印刷の手順などプリンタを使用するための情報が記載されています。本製品を安全にご使用いただくための注意事項、およびサービスサポートのご案内が記載されています。製品の設置およびご使用の前に、必ずご一読ください。

ユーザーズガイド

プリンタの機能、操作方法など本プリンタを使用していく上で必要となる情報が詳しく記載されている説明書です。ご使用の目的に応じて、必要な章をお読みください。また、各種トラブルの解決方法なども記載されています。「印刷できない」などのトラブルでインフォメーションセンターなどにお問い合わせいただく前に、お読みください。

ユーザーズガイドは、製品添付のプリンタソフトウェアCD-ROMにPDF（Portable Document Format）ファイルとして収録されています。このファイルをお読みいただくには、Adobe社のAcrobat Readerが必要です。詳しくは以下のページをお読みください。
☞本書77ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM収録）のご案内」

安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

また、お守りいただく内容の種類を次の絵記号で区分し、説明しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

安全上のご注意

⚠警告	
	煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。
	取扱説明書で指示されている以外の分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災の原因となります。 安全装置が損傷し、プリントヘッド部分の異常過熱・感電などの事故の危険があります。
	表示されている電源（AC100V）以外は使用しないでください。 指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
	破損した電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源ケーブルを加工しない • 電源ケーブルの上に重い物を載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない 電源ケーブルが破損したら、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	電源ケーブルのたこ足配線はしないでください。 発熱し火災の原因となります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から電源を直接取ってください。

⚠警告

	電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 • 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない • 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む
	通風孔など開口部から、内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。
	異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルを使用しないでください。 感電・火災の原因となります。
	アース線を接続しない状態で使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 万一、漏電した場合の感電や火災事故を防ぐために、3芯プラグを接続できない場合は、アース線を必ず次のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物 • 接地工事 (第 3 種) を行っている接地端子 ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合やアースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。
	次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。 • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません）

⚠注意

	本製品は重い（本体重量約 132kg）ので、開梱や移動の際は 1 人で運ばないでください。 必ず 4 人以上で運んでください。
	小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
	他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。 落下によって、そばにいる人がけがをするおそれがあります。
	湿気やホコリの多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。 特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをするおそれがあります。
	本製品の通風孔をふさがないでください。 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には設置しないでください。 • 押し入れや本箱など風通しの悪い狭い所 • じゅうたんや布団の上 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない また、壁際に設置する場合は、壁から 15cm 以上のすき間をあけてください。

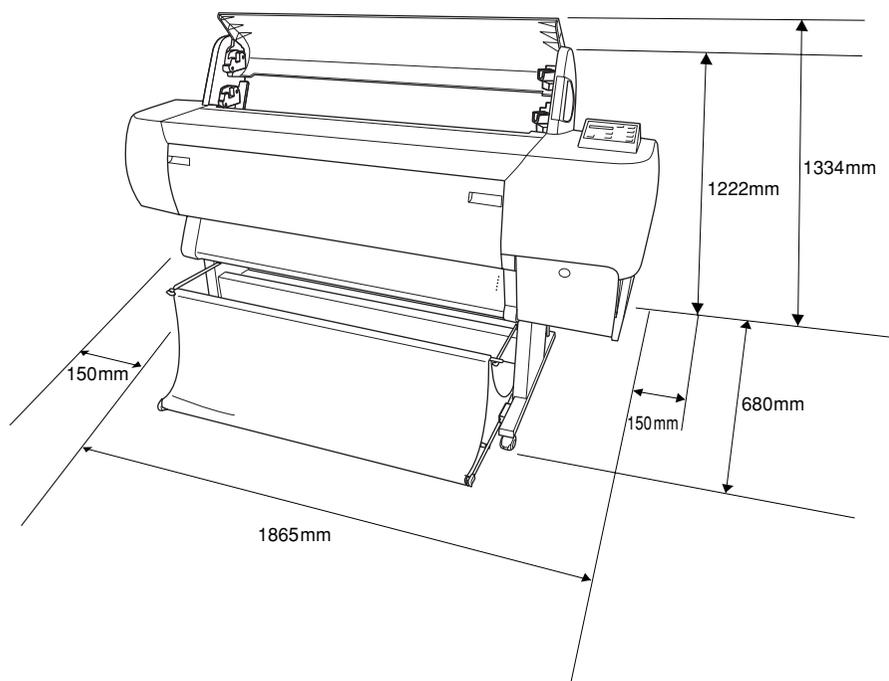
⚠注意	
	連休や旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	本製品を移動する場合は、安全のために電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
	電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長時間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。
	電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。 電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、感電・火災の原因となることがあります。
	各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている通りの配線をしてください。 配線を誤ると、火災のおそれがあります。
	インターフェイスカードやオプション製品を接続するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてください。 感電の原因となることがあります。
	カッターを交換するときは、カッターの取り扱いに注意してください。 カッターの刃でけがをするおそれがあります。 **カッターは子供の手の届かないところに保管してください。**
	インクカートリッジを交換するときは、インクが目に入ったり皮膚に付着しないように注意してください。 目に入ったり皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

⚠注意	
	インクカートリッジを分解しないでください。 分解したカートリッジは使用できません。また分解すると、インクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。
	一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。 強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れることがあります。
	インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

据置に適した場所

本機は次のような場所に据置してください。

- 本機の重量約 132Kg（脚部 26Kg 含む）に十分耐えられる、水平で安定した場所。
- 通風口をふさがない、風通しの良い場所。
- 専用の電源コンセントが確保できる場所。
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所。
- 以下の条件を満たす場所。
  温度：15 〜 35 ℃
  湿度：30 〜 80%

● 付属品の取り付けや消耗品の交換、普段のお手入れに支障のないよう周囲に以下のような十分なスペースを確保できる場所。

据置に不適切な場所

次のような場所には据置しないでください。

⚠警告
高温多湿の場所、換気の悪い場所、ホコリの多い場所には置かないでください。 発煙・発火や感電の原因となるおそれがあります。
不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをするおそれがあります。
本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。 次のような場所には置かないでください。 • 風通しの悪い狭いところ • じゅうたんの上 **毛布やテーブルクロスのような布をかけないでください。また、壁際に置く場合は、本体背面を壁から 15cm 以上空けてください。**

- 空調機の前に置かないでください。
- 直射日光の当たる場所には置かないでください。

本書中のマーク、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は、必ずお読みください。なお、それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語[*1]　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millenium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XP と表記しています。また、Windows 95、Windows 98、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows Me、Windows XP を総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は、「Windows 95/98/Me」のように Windows の表記を省略することがあります。

掲載している画面について

お使いの機種により表示される画面が異なる場合があります。

もくじ

セットアップ

基本的な使い方

用紙の取り扱い

こんなときは

付録

本機の特長

本機はB0プラス（ノビ）幅サイズの用紙に対応した、大判フォトマッハジェット・カラープリンタです。さらに磨きをかけたEPSONのフォトマッハ技術により、肌の質感から微妙なグラデーションに至るまで、まさに「写真高画質」と呼べる美しい印刷が可能です。

本機の主な特長は次の通りです。

●色あせにくい高画質印刷を実現
PX-10000は新開発顔料系6色インク、MC-10000は顔料系6色インクを使用し、専用紙の組み合わせにより、優れた耐光性を実現しています。写真の印刷はもちろん、店舗のディスプレイ・バナー・ポスターなど活用の場が広がります。
PM-10000は染料系6色インクを使用し、専用紙との組み合わせにより鮮やかな色再現性を実現しています。

●ブラック系インクの種類を選択可能（PX-10000）
写真印刷の階調の再現性を優先したり、CAD用に高速印刷を行いたい、または、ブラックの発色をよくしてシャドウ部分の階調を上げたいなどの用途に応じて、PX-10000ではフォトブラック/マットブラックインクを選択して使用できます*。また、一度取り付けたブラック系インクカートリッジを用途に応じて交換することができます。

* インクによって使用できる用紙の種類が異なります。詳しくは以下のページを参照してください。
本書42ページ「インクカートリッジの種類」
本書52ページ「エプソン純正専用紙」

●各色独立・大容量インクの搭載
各色独立のインクカートリッジを搭載できます。すべてのインクが独立型のため、使い切ったカートリッジだけを交換できます。

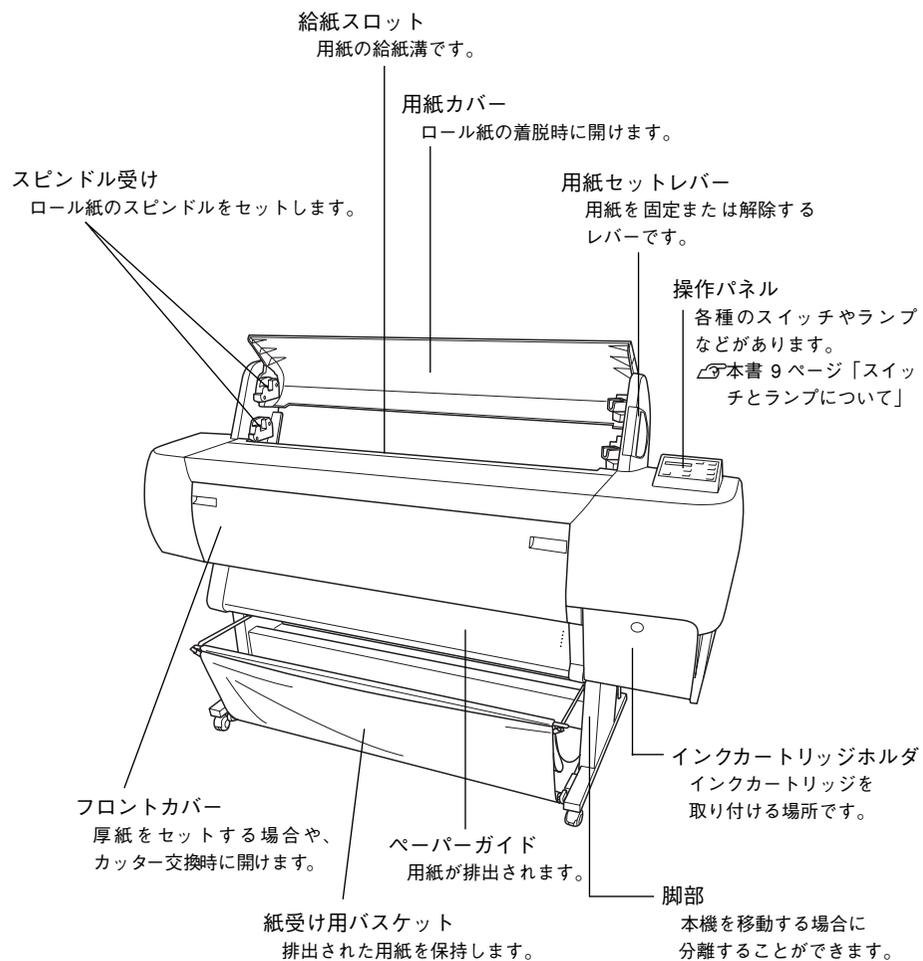
●A4からB0プラス（ノビ）サイズ幅の用紙に対応
A4からB0プラス（ノビ）サイズ幅の用紙に印刷可能です。デザイン画などの大判プリントが手軽に行えます。また手差し給紙によって、A4サイズ以上の単票紙への印刷も可能です。

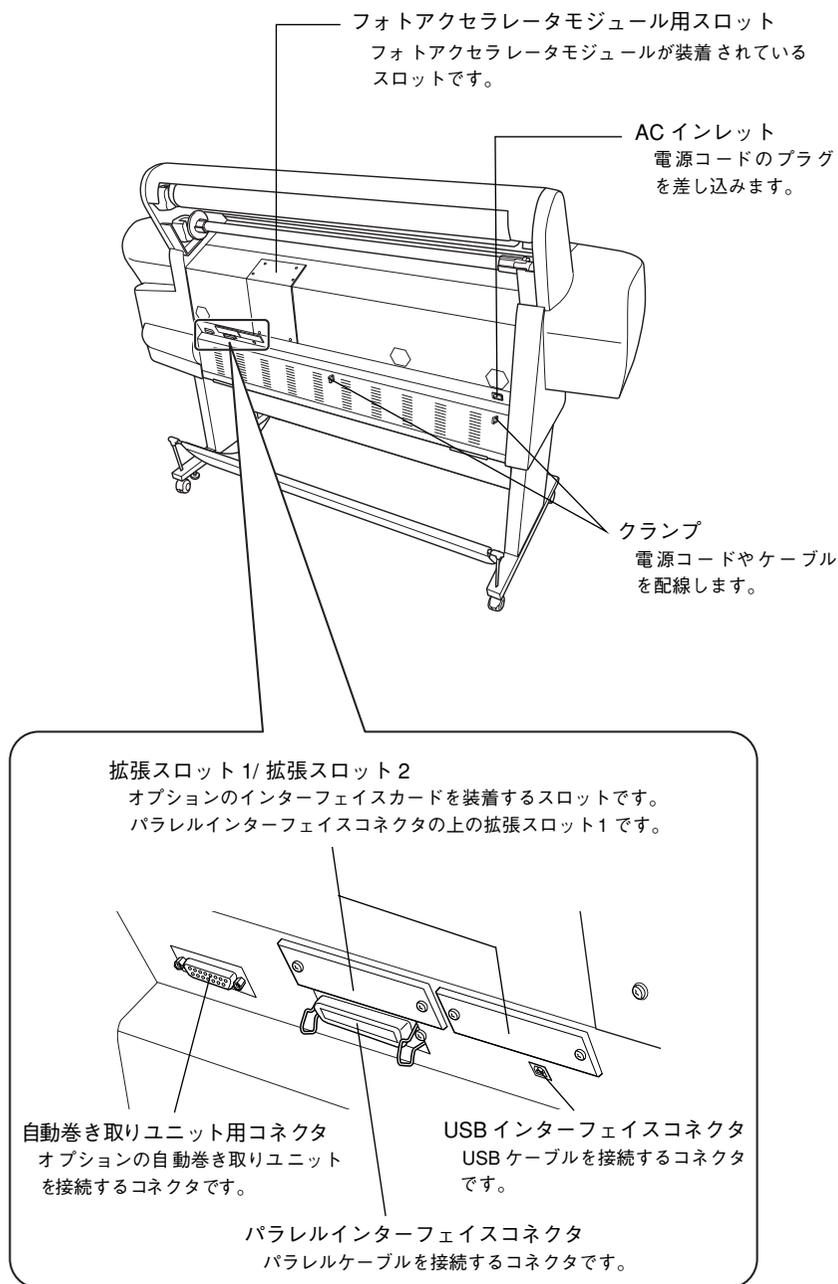
●さまざまな用紙の種類に対応
高画質印刷を実現するために、さまざまな専用紙を用意しています。屋内使用、屋外使用など用途に応じた用紙の選択が可能です。また、絵画のような質感を持った用紙を用意。新しいアートの世界を表現することもできます。単票紙は1.5mm厚までの厚紙に対応しており、ボード紙への印刷も可能です。

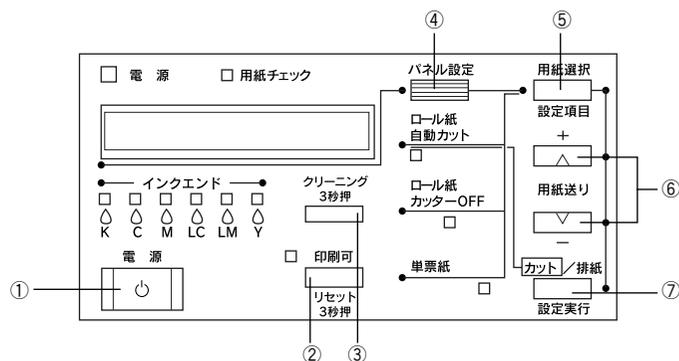
●自動ノズルチェック機能
本機は、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないかを自動的に確認する機能（自動ノズルチェック機能）を搭載しています。ノズルの目詰まりを発見すると、自動的にヘッドクリーニングを行い目詰まりを解消します。

●フォトアクセラレータモジュール
コンピュータから本機への印刷データの転送が遅い場合は、データの受信に合わせて一旦停止しながら印刷します。本機はフォトアクセラレータモジュールを内蔵しており、画像処理を高速化して途中で停止することなく印刷できます。
※コンピュータの性能が高く、インターフェイスの転送速度が速い場合には効果がない場合もあります。

各部の名称と働き

本体正面

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときや印刷中は、用紙セットレバーを操作しないでください。

本体背面

スイッチとランプについて

スイッチ

①［電源］スイッチ
プリンタの電源をオン / オフします。

②［印刷可］スイッチ・［リセット］スイッチ
- 印刷可 / 不可状態を切り替えます。
- 3 秒押すと［リセット］スイッチとして機能します。この場合、印刷を中止し、現在稼働中のインターフェイスで受信した印刷データを消去（リセット）します。

③［クリーニング］スイッチ
3 秒押すとプリントヘッド（全色）のクリーニングを行います。印刷品質が悪くなったときなどに行います。

④［パネル設定］スイッチ
- パネル設定モードに入ります。パネル設定モード中に有効なスイッチ機能については、以下のページを参照してください。
  本書 11 ページ「パネル設定モード」
- 5 秒間押し続けると、カッター交換が行える状態になります。カッター交換の手順については、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）202 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら」

⑤［用紙選択］スイッチ
用紙種類の選択と、ロール紙選択時の切り離しの有 / 無を設定します。

ロール紙自動カット	ロール紙に印刷します。1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。
ロール紙カッター OFF	ロール紙に印刷します。ロール紙をカットせずに印刷します。オプションのカッターユニットや市販のカッターなどを使って切り離してください。
単票紙	単票紙に印刷します。

ロール紙の種類によっては、本機の内蔵カッターではカットできないものもあります。ロール紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。このような用紙については、必ず［ロール紙カッター OFF］の設定にしてください。印刷終了後、オプションのカッターユニットや市販のカッターなどでカットしてください。

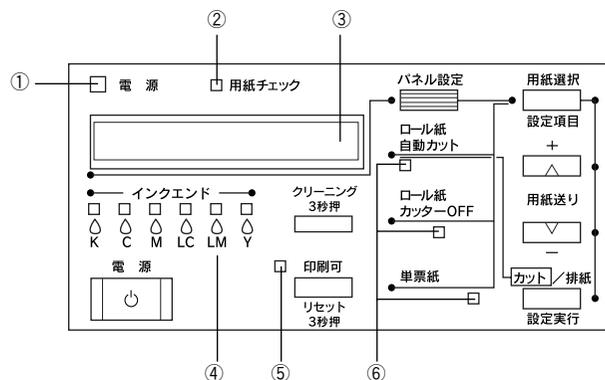
ロール紙選択時の切り離しはプリンタドライバの設定が優先されます。また、［用紙種類］に内蔵カッターでカットできない用紙を選択している場合は、［自動カッター］の設定に関わらず自動的にはカットされません。
Windows：ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

⑥［用紙送り］スイッチ
- ロール紙を正方向（▼）または逆方向（▲）に送ります。

1 回の操作で戻すことができるのは、最大 20cm までです。

- ロール紙が検出され、用紙セットレバーが解除位置にある状態で操作すると、ロール紙を給紙経路に吸着する力を 3 段階に調整できます。詳細は以下のページを参照してください。
  本書 61 ページ「ロール紙のセット方法」

⑦［カット / 排紙］スイッチ
ロール紙カッター OFF の場合：紙送りします。オプションのカッターユニットや市販のカッターなどを使用してロール紙をカットしてください。
単票紙の場合：排紙します。

ランプとディスプレイ

①電源ランプ

点灯	プリンタ電源オン
点滅	データの処理中 / パワーオフシーケンス実行中など
消灯	プリンタ電源オフ

②用紙チェックランプ

点灯	用紙なしエラー / 用紙セットレバー解除中 / 用紙設定違いなど
点滅	用紙詰まりエラー / 用紙斜行エラーなど
消灯	用紙関連の問題が発生していない状態

③ディスプレイ

プリンタの状態や、操作・エラーメッセージを表示します。

本書 72 ページ「操作パネルにエラーが表示された」
ユーザーズガイド（PDF）148 ページ「操作パネルのメッセージ」

また、ディスプレイの右端に［プラテンギャップ］の設定状態を表示します。

H：［ヒロメ］を選択した場合
S：［セマイ］を選択した場合

ユーザーズガイド（PDF）152 ページ「プラテンギャップ」

④インクエンドランプ

インクカートリッジスロットとランプの順番は同じです。

K（ブラック、フォトブラック、マットブラック）、C（シアン）、M（マゼンタ）、LC（ライトシアン）、LM（ライトマゼンタ）、Y（イエロー）

点灯	インクエンド / カートリッジ未装着 / カートリッジ違いなど
点滅	インク残量少
消灯	インク関連の問題が発生していない状態

⑤印刷可ランプ

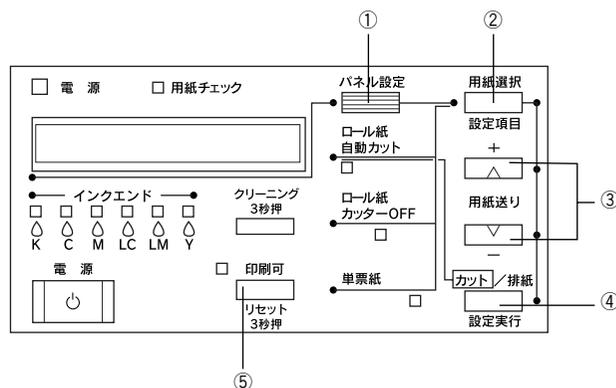
点灯	印刷可能状態
点滅	インク乾燥時間中/ ヘッドクリーニング中/ インクエンドワーニング（復帰可）時など
消灯	パネル設定モード中/ ポーズ中/ エラー発生時など

⑥用紙選択ランプ

点灯	選択された用紙
点滅	エラー発生時
消灯	選択されていない状態

パネル設定モード

［パネル設定］スイッチを押してパネル設定モードに入ると、次のスイッチ機能が有効となります。パネル設定モードの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）149 ページ「パネル設定モード」

①［パネル設定］スイッチ

- メニュー移行可能状態（印刷可能状態または用紙なし状態）で押すと、パネル設定モードに入ります。

ポイント

印刷中に押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

ユーザーズガイド（PDF）155 ページ「プリンタステータスメニュー」

- パネル設定モード中に押すと、設定メニューを選択します。

②［設定項目］スイッチ

設定メニュー内の設定項目を選択します。

③［＋］/［－］スイッチ

設定値を増加（＋）、減少（－）させます。

④［設定実行］スイッチ

選択した設定値を有効にしてプリンタに登録したり、選択した機能を実行します。

⑤［印刷可］スイッチ

パネル設定を終了し、印刷可能状態にします。

ポイント

どの階層で［印刷可］スイッチを押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。

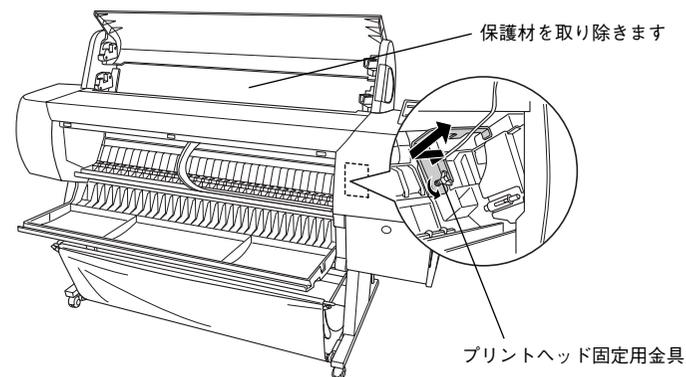
セットアップ

ここでは、輸送のために付けられている保護材を取り外し、同梱品を取り付け本機を使用可能な状態にするまでの手順を説明します。

プリンタ本体の準備

保護材の取り外し

本製品には下図の個所に保護材が取り付けられています。以下の手順に従ってすべての保護材を取り外してください。

1. フロントカバーに貼られているテープを外します。
2. 用紙カバーを開け、保護材を取り除きます。
3. フロントカバーを開け、プリントヘッド固定金具を外します。
   プリントヘッド固定金具はネジを緩めると外れます。
   プリントヘッド固定金具は、なくさないように保管してください。

続いて、オプションを取り付けてください。

オプションの取り付け

オプションを同時に購入されている場合は、オプションの取扱説明書とともに以下の参照先をご覧いただき、作業を行ってください。

以下に掲載するオプション以外の取り付け・操作については、各オプションに添付されている取扱説明書を参照してください。

インターフェイスカード

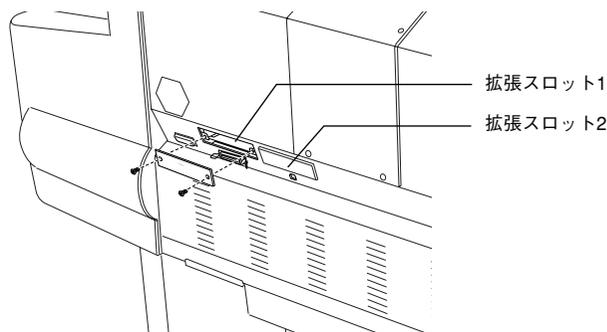
プリンタにオプションのインターフェイスカードを取り付けるには、以下の手順に従ってください。なお、カードの取り付けにはプラスドライバが必要です。あらかじめご用意ください。

1. **プリンタの電源がオフであること、またケーブル類が外れていることを確認します。**

⚠注意　本作業は必ず、電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

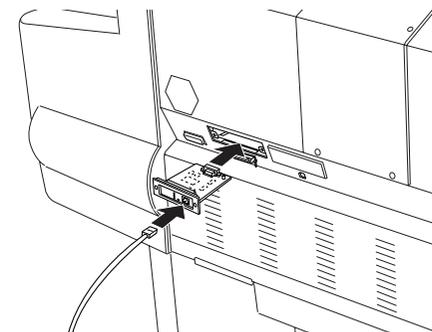
2. **コネクタカバーのネジをプラスドライバで外します。**

拡張スロット 1、拡張スロット 2 は同じ仕様です。どちらのスロットにカードを取り付けてもかまいません。

取り外したコネクタ カバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3. **必要に応じて、インターフェイスカード上のスイッチ類などの設定を行います。**

インターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

4. **カードの左右をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。**

コネクタが接続されるまで奥にしっかり押し込んでください。

5. **カードの両側をネジで固定します。**

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。続いて、電源ケーブルを接続してください。

インターフェイスケーブルの接続については、以下のページで説明します。後ほど接続してください。
本書 27 ページ「オプションのインターフェイス接続」

カッターユニット

カッターユニットに付属の取扱説明書を参照してください。

自動巻き取りユニット

自動巻き取りユニットに付属の取扱説明書を参照してください。

フォトアクセラレータモジュール

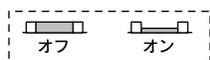
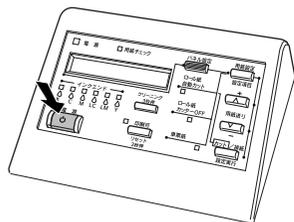
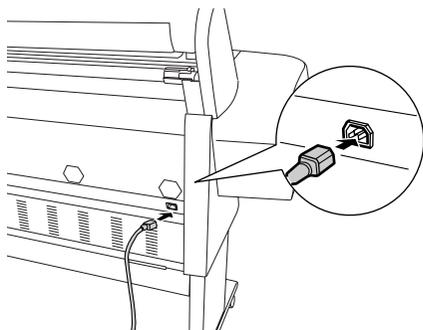
本機は、フォトアクセラレータモジュールが標準で装着されているため、新たに装着する必要はありません。

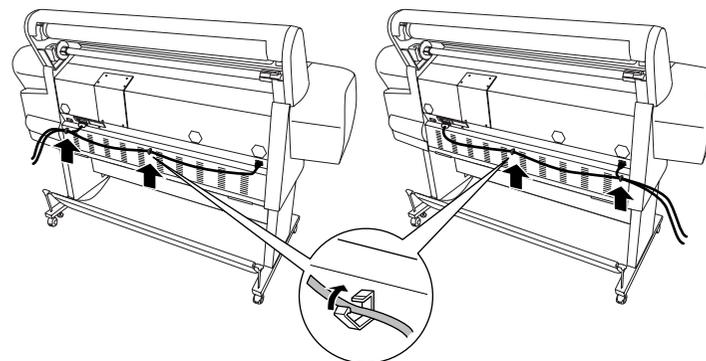
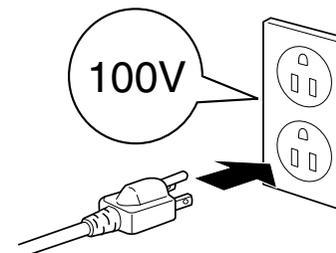
電源ケーブルの接続

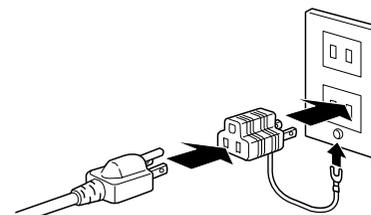
> ⚠警告　以下のページをお読みいただき、正しい取り扱いをしてください
> 本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

1 **プリンタ本体の電源がオフになっていることを確認します。**

［電源］スイッチが奥に押し込まれているときはオンになっていますので、一度スイッチを押してオフにしてください。

オフ　オン

2 **プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを接続します。**

3 **電源ケーブルをプリンタ背面のクランプに取り付けます。**

据置場所によりプリンタ背面の左または右にコードを配線してください。

4 **電源ケーブルのプラグをコンセントに正しく差し込みます。**

ポイント

コンセントに 3 芯のプラグを差し込めない場合は、同梱の 3 芯 2 芯変換コネクタを使用してください。

3芯2芯変換コネクタのアースを、次のいずれかの場所に必ず接続してください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

続いて、インクカートリッジを取り付けてください。

インクカートリッジの取り付け

用途に応じたブラック系インクの選択（PX-10000 のみ）

PX-10000 は、印刷物の用途に応じて、フォトブラックまたはマットブラックインクを選択して取り付けてください。

ブラック系インクの適性・特長

それぞれの適性・特長は次の通りです。

フォトブラック	プルーフ・フォト印刷向き ほとんどの用紙に適合
マットブラック	普通紙、マット紙、ファインアート紙でのブラックインク発色が向上

用途と用紙種類に応じた組み合わせ例

以下に代表的な例を掲載します。

用途	使用メディア （用紙種類）	ブラック系インク
プルーフ	セミマット厚口 / 薄口	フォトブラック
フォト	光沢、半光沢、ファインアート	
PFU、POP、デザイン	微量コート、マット、光沢、半光沢	
サイン、ディスプレイ	マット、光沢 / 半光沢紙、マット合成紙 2	
ファインアート	ファインアート、ノンコート	
CAD、GIS	マット、トレーシングペーパー、フィルム	
PFP、屋外サイン	Vinyl、Tyvek	
プルーフ（新聞、チラシ）	新聞紙、印刷紙	マットブラック
POP（普通紙、マット紙）	普通紙、マット	
GIS	マット	
ファインアート	ファインアート、ノンコート	
屋外サイン	Vinyl、Tyvek	

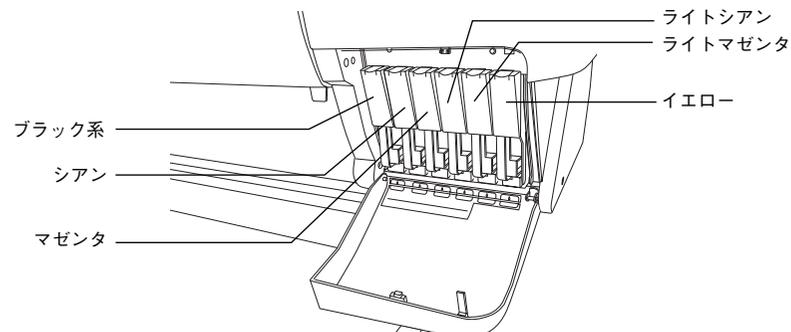
ブラック系インクカートリッジは、左端のインクカートリッジスロットに装着してください。左端のスロット以外で使用することはできません。また、用紙種類によって使用できるブラック系インクが異なりますので、エプソン純正専用紙で利用可能なブラック系インクについては、以下のページを参照してください。

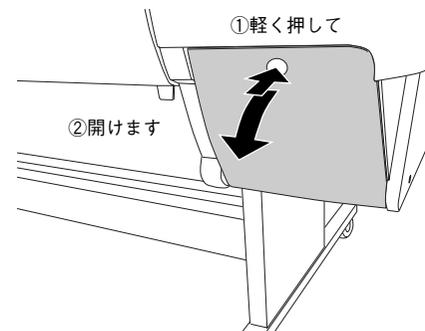
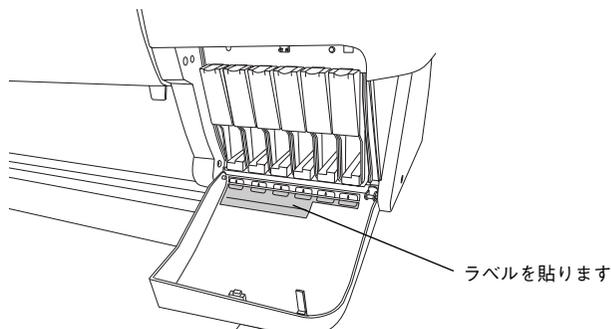
本書 52 ページ「エプソン純正専用紙」

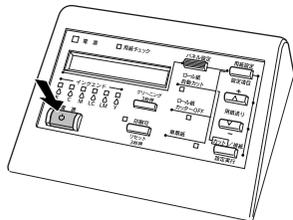
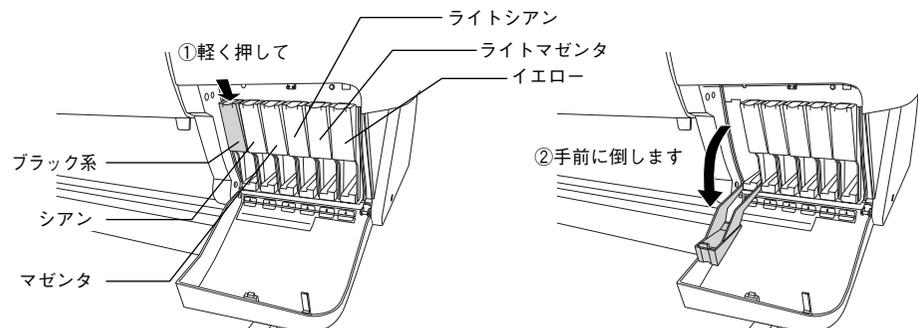
用途に合わないブラック系インクを装着してしまった場合、ブラック系インクの種類を換えるには、かなりの手間がかかります（場合によっては、インクカートリッジ全色の新品を取り揃える必要があります）。
そのため、ブラック系インクは、使用する用紙や希望する印刷品質に応じて、慎重に決定してください。

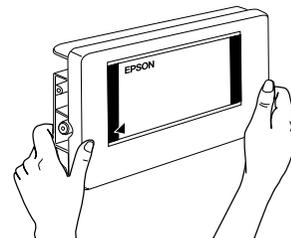
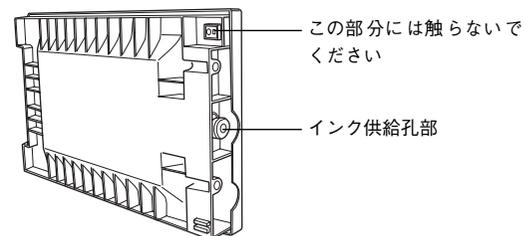
インクカートリッジの取り付け手順

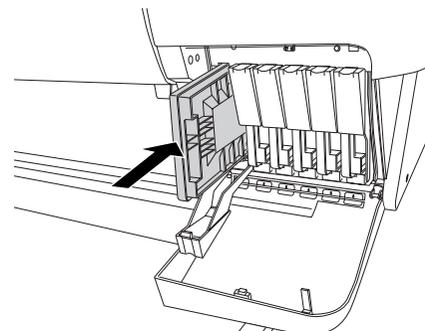
6 個のインクカートリッジを所定の場所に取り付けます。インクカートリッジはどの色から取り付けてもかまいませんが、色によって装着するスロットが決まっています。

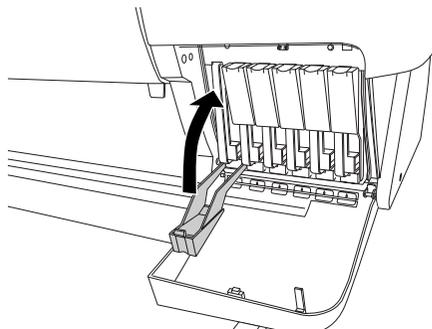
以下の手順では左側から順に、ブラック系→シアン→マゼンタ→ライトシアン→ライトマゼンタ→イエローと取り付けます。

PX-10000、MC-10000、PM-10000 では使用するインクカートリッジは異なりますが、同じ手順で取り付けることができます

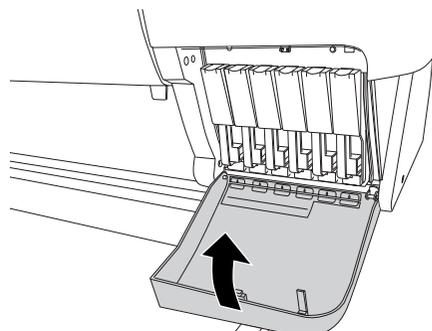
1. インクカートリッジホルダのカバーを軽く押して開けます。

2 **カバーの内側に、インクカートリッジの取り付け位置を示すラベルを貼ります。**
ラベルは、インクカートリッジが梱包されている箱に同梱されています。

3 **プリンタの電源をオンにします。**
プリンタは初期動作* を行います。インクエンドランプが点灯し、パネルに「インクカートリッジガアリマセン」と表示されます。

* 初期動作：電源スイッチをオンにしたときに行われる、プリンタのウォーミングアップです。プリントヘッドが左右に少し動き、エラー状態などを検査します。

4 **カートリッジ固定レバーの上部を押して、手前に倒します。**
カバー内側のラベルと、インクカートリッジの色を合わせて取り付けます。

5 **インクカートリッジを袋から取り出し、良好な印刷品質を得るために 2、3 回軽く振ります（PX-10000 と MC-10000 の場合。PM-10000 の場合は不要です）。**

注意

インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。

6 **カートリッジスロットにインクカートリッジを取り付けます。**
インクカートリッジのラベル面を左側にして、スロットの奥に突き当たるまで挿入します。

注意

インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。

7 **カートリッジ固定レバーを起こします。**
取り付けたインクカートリッジのインクエンドランプが消灯したことを確認してください。

8 **4～7の手順に従ってすべてのカートリッジスロットにそれぞれのインクカートリッジを取り付けます。**

9 **インクカートリッジホルダのカバーを閉じるとインクの初期充てんが始まります。**
カバーが固定されるまでしっかり閉じてください。

インクカートリッジホルダのカバーを閉じると自動的にインクの初期充てんが始まります。初期充てん中は印刷可ランプが点滅し、操作パネルに「インクジュウテン xxx %」と初期充てんの進行状況が表示されます。初期充てんには約 7 分かかり、充てん動作と休止動作を繰り返します。印刷可ランプの点滅が止まれば初期充てんは終了です。

インク充てん中は以下のことを必ず守ってください。

- 電源をオフにしない
- 電源ケーブルを抜かない
- フロントカバーを開けない
- 用紙セットレバーを手前に倒さない
- インクカートリッジホルダのカバーを開けない

これらを行ってしまった場合､元に戻せば充てんを再開しますが､プリントヘッドが目詰まりする可能性があります。必ず上記のことを守ってください。

インクの充てんが終了すると、各インクカートリッジの色と製造ロゴをディスプレイに表示し、最後に現在のプリンタの状態を表示します。

現在「ヨウシナシ」と表示されているはずです。

10 **印刷可ランプの点滅が点灯に変わったこと（初期充てん終了）を確認して、電源をオフにします。**
初期充てんが終了し、すべてのインクエンドランプが消灯していることを確認します。

次にロール紙を取り付けてください。

ブラック系インクの種類を換えるときは

ブラック系インクの種類を交換する場合は、以下のページを参照してください。
本書 46 ページ「ブラック系インクの種類交換（PX-10000 のみ）」

ロール紙の取り付け

後ほどプリンタの動作確認と調整を行いますので、ここでは以下の手順で同梱の MC 厚手マット紙ロールとスピンドルをプリンタに取り付けます。
本機には次の 2 種類のスピンドルが同梱されています。スピンドルは使用するロール紙によって使い分けます。

- ロール紙スピンドル（PM10RPSD2）
- ハイテンションスピンドル（PM10HSD3）
  （ハイテンションスピンドルには「ハイテンションスピンドル」のシールが貼られています）

同梱の MC 厚手マット紙ロールには、ロール紙スピンドル（PM10RPSD2）を使用します。このほかのロール紙に、どのスピンドルを使用するかについては下記のページをご覧ください。
本書 51 ページ「用紙の種類」

1 スピンドルにセットされている可動用紙ストッパを取り外します。

「ハイテンションスピンドル」のシールが貼られていないスピンドルを使用します。
可動用紙ストッパをスライドさせて外します。

2 スピンドルにロール紙をセットします。

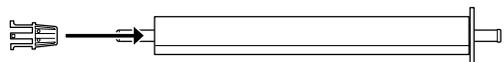
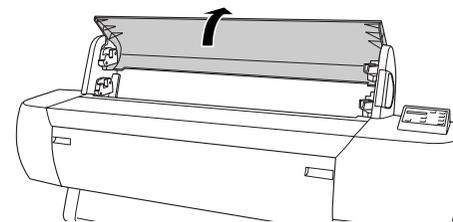
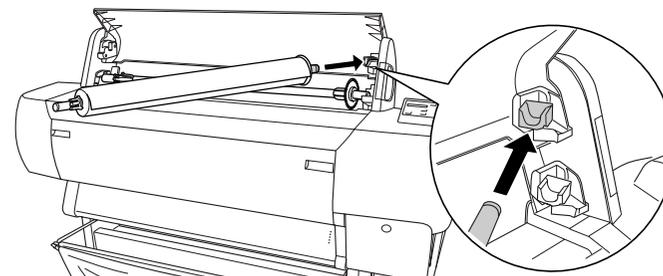
① 固定用紙ストッパ方向から見て左巻きになるように、スピンドルをロール紙に差し込みます。

② 固定用紙ストッパの右端にロール紙の芯が突き当たるまで押し込みます。

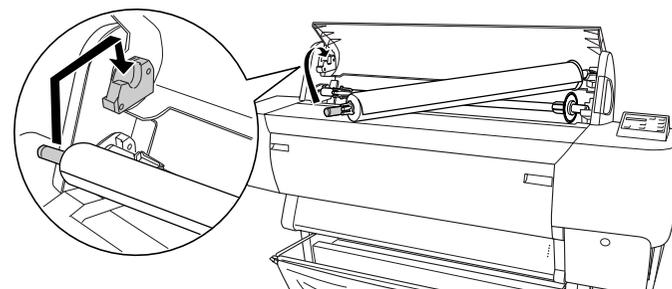
ポイント

ロール紙は机の上など平らな場所に置いた状態でセットしてください

3 可動用紙ストッパを取り付けます。

ロール紙の芯にしっかり固定されるまで押し込みます。

4 用紙カバーを開けます。

5 固定用紙ストッパ側を右側にして持ち、プリンタ右側のスピンドル受けにセットします。

注意

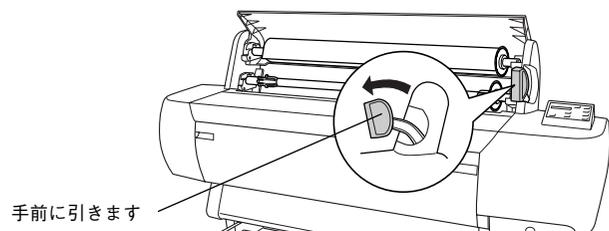
左右のスピンドル受けの色とスピンドル端部の色を合わせてセットしてください。セット方向を間違えると正常な給紙ができません。

6 可動用紙ストッパ側をプリンタ左端のスピンドル受けにセットします。

7 プリンタの電源をオンにします。

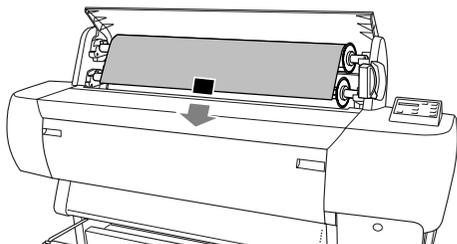
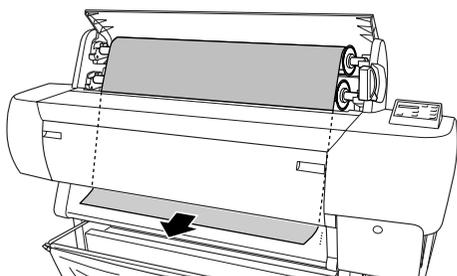
電源ランプが点灯します。

8 用紙セットレバーを手前に引きます。

注意

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

9 ロール紙を給紙スロットにセットします。

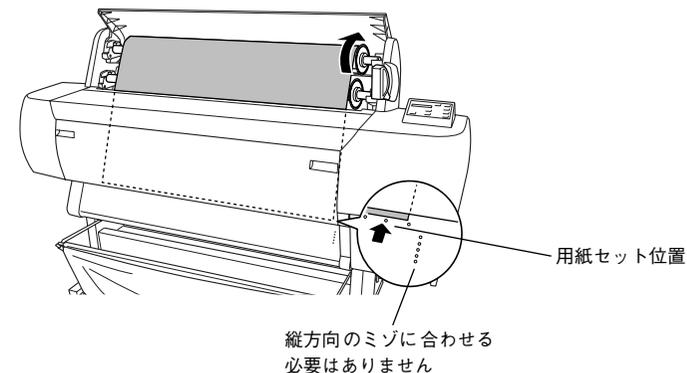
10 フロントカバーの下方からロール紙を引き出します。

ポイント

- フロントカバーの下方からロール紙の先端が出てこない場合は、フロントカバーを開けて用紙を下に引き出してください。フロントカバーは両端のつまみを持ち、手前に引くと開きます。
- ロール紙を給紙経路に吸着する力を調整することもできます。
本書 61 ページ「ロール紙のセット方法」

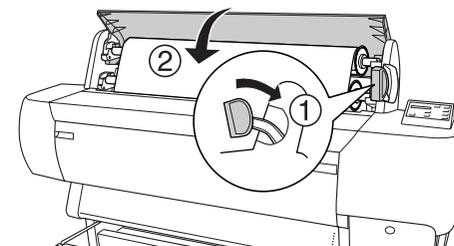
11 ロール紙の先端を用紙セット位置に合わせます。

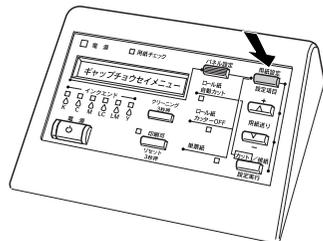
① 用紙先端を押さえながら、スピンドルを持ってロール紙を少し巻き戻し、用紙のたわみを取り除きます。

② 用紙の中央を持ち、用紙全体にたわみが生じないようにセットします。

注意

ロール紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎると、用紙を巻き上げきれずにエラーとなります。ロール紙先端の用紙セット位置から 2cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。

12 用紙セットレバーを元に戻してから、用紙カバーを閉じます。

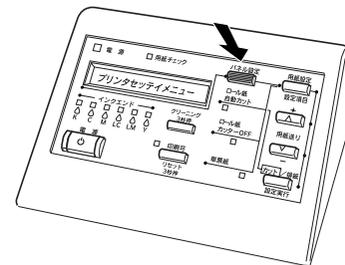
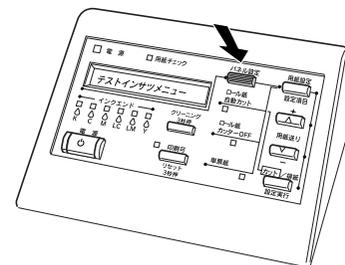
パネルに「［インサツカスイッチ］ヲオシテクダサイ」と表示されます。［印刷可］スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を巻き上げて待機し、パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

ポイント

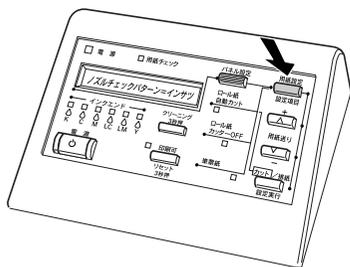
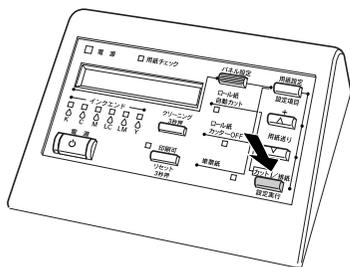
- ロール紙の先端に汚れや折れなどがある場合は、[カット / 排紙] スイッチを押して、先端部をきれいに切り揃えてください。
- [用紙選択] スイッチで [ロール紙自動カット] を選択すると、1 ページごとにカットして印刷します。

プリントヘッドの調整と動作確認

大切な印刷をする前に、ノズルチェックパターン印刷とギャップ調整を行って印刷品質の確認と調整を行います。

ノズルチェックパターン印刷

ここでは、プリントヘッドのノズルが目詰まりしていないか確認します。

1. **[パネル設定] スイッチを押して、パネル設定モードに入ります。**
   パネルに「プリンタセッテイメニュー」と表示されます。

2. **[パネル設定] スイッチをもう 1 回押します。**
   パネルに「テストインサツメニュー」と表示されます。

3 ［設定項目］スイッチを押します。

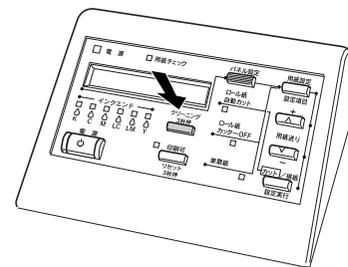
パネルに「ノズルチェックパターン = インサツ」と表示されます。

4 ［設定実行］スイッチを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

5 印刷されたノズルチェックパターンを確認します。

＜良い例＞	＜悪い例＞
＜良い例＞のようにノズルチェックパターンが欠けていない場合は、続いて「ギャップ調整」を行います。 本書 22 ページ「ギャップ調整」	＜悪い例＞のようにノズルチェックパターンが欠けている場合は、ヘッドクリーニングを行います。 本書 21 ページ「ヘッドクリーニング」

ヘッドクリーニング

ヘッドクリーニングとは、印刷品質を維持するために、プリントヘッドの表面を清掃する機能です。ノズルチェックパターンが欠けたり、印刷がかすれたり、印刷結果にすき間があくようになったら、次の手順に従ってヘッドクリーニングしてください。
本機には自動ノズルチェック機能が搭載されているため、通常はヘッドクリーニングを行う必要はありません。
自動ノズルチェック機能でノズルの目詰まりが解消されず、液晶ディスプレイに「ノズルチェックエラー」が表示された場合などに、ヘッドクリーニングを行ってみてください。目詰まりが解消される場合があります。

1 ［クリーニング］スイッチを 3 秒押します。

プリンタの印刷可ランプが点滅し、ヘッドクリーニング（約 2 分）が始まります。印刷可ランプの点滅が点灯になれば、クリーニングは終了です。

2 ノズルチェックパターン印刷を実行し、印刷結果を確認します。

ノズルチェックパターンが欠けていないか確認します。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」

ポイント

- ヘッドクリーニング後もノズルチェックパターンが欠けている場合は、再度クリーニングを実行してください。数回クリーニングを行っても改善されない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。
- ヘッドクリーニングはすべてのインクを消費します。
- 文字がかすれたり、画像が明らかに変な色で印刷されるなどの症状が出るとき以外は、操作の必要はありません。
- 厚紙をセットした状態ではヘッドクリーニングを実行できません。パネルメッセージに従って用紙を取り除き、用紙セットレバーを元に戻すと自動的にクリーニングを開始します。
- ヘッドクリーニングは、インクエンドランプが点滅または点灯時には行えません。この場合は、まずインクカートリッジを交換してください。
  本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
- ヘッドクリーニングは、プリンタドライバのインストール後はユーティリティからも行えます。
  Windows：ユーザーズガイド（PDF）74 ページ「ヘッドクリーニング」
  Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）128ページ「ヘッドクリーニング」

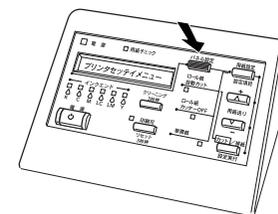
ギャップ調整

ギャップ調整とは、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを修正する作業です。ギャップ調整は工場出荷時に行われています。そのため、必ずしもここでギャップ調整を行う必要はありませんが、より良好な印刷結果を得るための調整方法のご案内として、ここに記載します。必要に応じて調整してください。

ギャップ調整で使用する用紙

ギャップ調整は以下の用紙を使って行います。これ以外の用紙では正常に調整できない場合があります。

PX-10000、MC-10000　：MC 厚手マット紙ロール（44 インチ幅）
　MC 光沢紙ロール（44 インチ幅）
PM-10000　：MC 厚手マット紙ロール（44 インチ幅）
　フォトプリントロール紙（44 インチ幅）
　半光沢フォトロール紙（44 インチ幅）

1. **ギャップ調整で使用する用紙をプリンタにセットします。**
2. **［用紙選択］スイッチを押して［ロール紙自動カット］を選択します。**
3. **［パネル設定］スイッチを押してパネル設定モードに入ります。**
   液晶ディスプレイに「プリンタセッテイメニュー」と表示されます。

4. **「ギャップチョウセイメニュー」と表示されるまで［パネル設定］スイッチを押します。**
5. **「ヨウシアツ」が「ヒョウジュン」に設定されていることを確認します。**
   ギャップ調整するためには最初に用紙厚を設定する必要があります。「ヨウシアツ」の工場出荷時の初期設定は「ヒョウジュン」です。ここでは設定を変更しません。

ギャップチョウセイメニュー

↓［設定項目］スイッチを押します

ヨウシアツ = ヒョウジュン

↓［設定実行］スイッチを押します
次へ進みます

ポイント

エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いいただく場合など、使用する用紙の厚さに合わせて「ヨウシアツ」を設定する場合は、以下の手順に従います。

ギャップチョウセイメニュー

↓［設定項目］スイッチを押します

ヨウシアツ =ヒョウジュン

↓［＋］/［－］スイッチを押して用紙厚を選択します

ヨウシアツ =0.5mm

←下記「設定範囲」を参照してください

↓［設定実行］スイッチを押します

ヨウシシュ =A

← PX-10000のみ。
下記「設定範囲」を参照してください。

↓［設定実行］スイッチを押します
6 へ進みます

設定範囲
「ヨウシアツ」は 0.0 ～ 1.6mm の範囲で 0.1mm 単位で設定できます。
「ヨウシシュ」では、PX-10000 で［ヨウシアツ］を 0.0 ～ 0.6mm に設定した場合に、プラテンギャップ（プリントヘッドと用紙の間隔）を設定します。
A → B → C の順に、プラテンギャップが大きくなります。
本書 52 ページ「エプソン純正専用紙」

6 **「BI-D LC」でギャップ調整を行います。**

ライトシアンを使い、双方向印刷でギャップ調整を行います。

① BI-D LC のギャップ調整パターンを印刷します。

チョウセイ = BI-D LC	［＋］／［－］スイッチで選択します

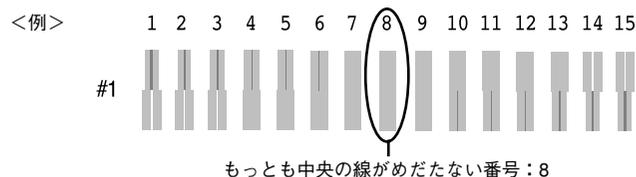
↓［設定実行］スイッチを押します

チョウセイパターン インサツチュウ	ギャップ調整パターンの印刷中です

② ギャップ調整パターンは複数印刷されます。用紙中央に印刷されたパターン（#1～#2）を見てもっとも中央の線がめだたない番号を確かめ、その番号を設定します。

<例> 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15

#1

もっとも中央の線がめだたない番号：8

# 1 セッテイ =8	パターン #1 ［＋］／［－］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

# 2 セッテイ =8	パターン #2 ［＋］／［－］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

ポイント

もっともズレの少ない番号がすでに表示されている場合は、そのまま［設定実行］スイッチを押してください。

③ すべてのパターン（#1～#2）で番号を設定したら、［用紙選択］スイッチを押して以下の表示状態に戻ります。

チョウセイ = BI-D LC

7 **「BI-D ALL」でギャップ調整を行います。**

すべてのインクを使い、双方向印刷でギャップ調整を行います。

① BI-D ALL のギャップ調整パターンを印刷します。

チョウセイ = BI-D LC

↓［＋］／［－］スイッチを数回押します

チョウセイ = BI-D ALL

↓［設定実行］スイッチを押します

チョウセイパターン インサツチュウ	ギャップ調整パターンの印刷中です

② ギャップ調整パターンは複数印刷されます。用紙中央に印刷されたパターン #1 を見てもっとも線と四角のズレが少ない番号を確かめ、その番号を設定します。

# 1 K セッテイ = 8	最初のパターン#1 の最初のブラック系色 ［＋］／［－］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

# 1 C セッテイ = 8	最初のパターン#1 のシアン色 ［＋］／［－］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

同様の手順で残りすべてのパターンと色の設定を行います。メッセージのパターン番号（#1～#2）と色記号（K ブラック系インク色、C シアン、M マゼンタ、LC ライトシアン、LM ライトマゼンタ、Y イエロー）をディスプレイで確かめながら設定してください。

# 2 Y セッテイ = 8	最後のパターン#2 の最後のイエロー色 ［＋］／［－］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

ポイント

もっともズレの少ない番号がすでに表示されている場合は、そのまま［設定実行］スイッチを押してください。

③ すべてのパターンと色で番号（2 パターン× 6 色、合計 12）を設定したら、［用紙選択］スイッチを押して以下の表示状態に戻ります。

チョウセイ = BI-D ALL

8 **PX-10000 の場合、続いて「UNI-D」でギャップ調整を行います。**
PM-10000/MC-10000 の場合、この作業は行いません。手順 9 に進みます。

ブラック系（一番左のスロットに装着したインクカートリッジ色）を基準に、ほかの 5 色すべてのインクを使って単方向印刷でギャップ調整（列間補正）を行います。

① Uni-D のギャップ調整パターンを印刷します。

チョウセイ = BI-D ALL

↓［＋］／［－］スイッチを数回押します

チョウセイ = Uni-D

↓［設定実行］スイッチを押します

チョウセイパターン インサツチュウ	ギャップ調整パターンの印刷中です

② ギャップ調整パターンは複数印刷されます。用紙中央に印刷されたパターン #1 を見てもっとも線のズレが少ない番号を確かめ、その番号を設定します。

# 1C セッテイ =8	最初のパターン #1 の最初のシアン色 ［+］/［−］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

# 1M セッテイ =8	最初のパターン #1 のマゼンタ色 ［+］/［−］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

同様の手順で残りすべてのパターンと色の設定を行います。メッセージのパターン番号（#1 〜 #2）と色記号（C シアン、M マゼンタ、LC ライトシアン、LM ライトマゼンタ、Y イエロー）をディスプレイで確かめながら設定してください。

# 2Y セッテイ =8	最後のパターン #2 の最後のY 色 ［+］/［−］スイッチで選択します

↓［設定実行］スイッチを押します

もっともズレの少ない番号がすでに表示されている場合は、そのまま［設定実行］スイッチを押してください。

③ すべてのパターンと色で番号（2 パターン× 5 色、合計 10）を設定したら、［用紙選択］スイッチを押して以下の表示状態に戻ります。

チョウセイ =Uni-D

9 ［印刷可］スイッチを押して、パネル設定モードを終了します。

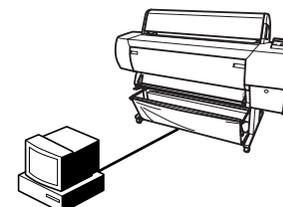
10 電源をオフにします。

続いてコンピュータとの接続とプリンタソフトウェアのインストールを行います。本機をお使いいただくコンピュータ環境によって手順が異なりますので、次の「この後は・・・」を参照してください。

この後は・・・

本機をお使いいただく環境によって必要な手順が異なります。

ローカル接続の場合

コンピュータと本機を直接（ローカル）接続してお使いいただく場合は、続いて以下のページをお読みください。

オプションの IEEE1394 I/F カード（PRIF14）を本機に装着した場合は、ローカル接続となります。
本書 27 ページ「オプションのインターフェイス接続」

Windows をお使いの場合は

① USB またはパラレルインターフェイスでコンピュータと接続します。
本書 25 ページ「USB ケーブルの接続」
本書 26 ページ「パラレルケーブルの接続」
② プリンタソフトウェアをインストールします。
本書 27 ページ「ソフトウェアのインストール（Windows）」

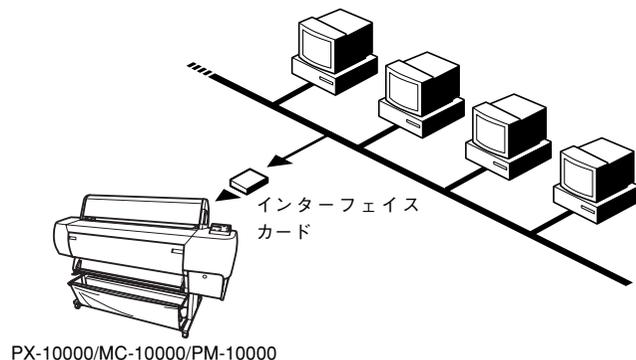
Macintosh をお使いの場合は

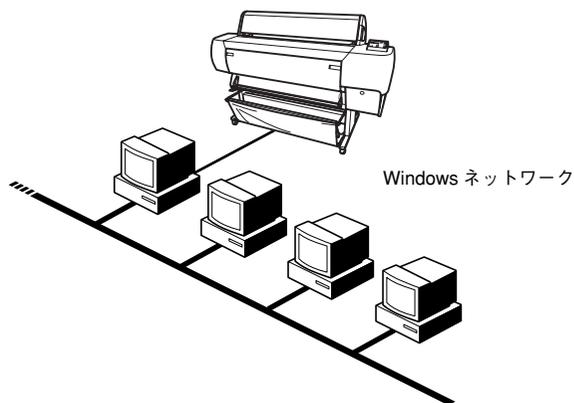
① コンピュータと接続します。
本書 25 ページ「USB ケーブルの接続」
② プリンタソフトウェアをインストールします。
本書 31 ページ「ソフトウェアのインストール（Macintosh）」

ネットワーク接続の場合

オプションのネットワークインターフェイスカードをプリンタに装着して、ネットワーク環境でお使いいただく場合は、オプションのネットワークインターフェイスカードの取扱説明書をお読みください。

本書 27 ページ「オプションのインターフェイス接続」

PX-10000/MC-10000/PM-10000

オプションのネットワークインターフェイスカードを使用せずに、ローカル接続した本機をネットワーク環境で共有することができます。詳しくは以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）10 ページ「簡単なネットワーク共有」

コンピュータとの接続

ここでは、次の接続方法を説明しています。

- USB インターフェイス
- パラレルインターフェイス
- IEEE1394 I/F カード（オプション）
- Ethernet I/F カード（オプション）

USB ケーブルの接続

USB インターフェイスで接続する場合は次のケーブル（別売）が必要です。

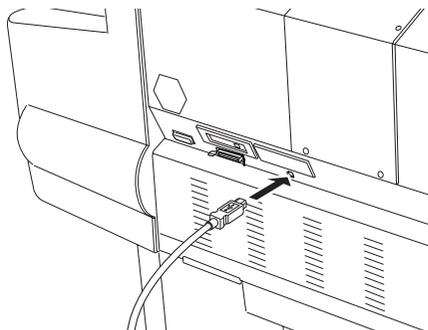
- EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

本機を USB ケーブルで接続するためのシステム条件

Windows	以下の 2 つの条件を満たしている必要があります。 • Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または、Windows 98/Me/2000 がプレインストールされていて、Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ • USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ（コンピュータメーカーにお問い合わせください。）
Macintosh	アップル社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム

Windows 95/NT4.0 では USB 接続はできません。

USB ケーブルの接続

1. プリンタの電源をオフにします。
2. プリンタ背面のコネクタに USB ケーブルを接続します。

3. USB ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
   コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

パラレルケーブルの接続

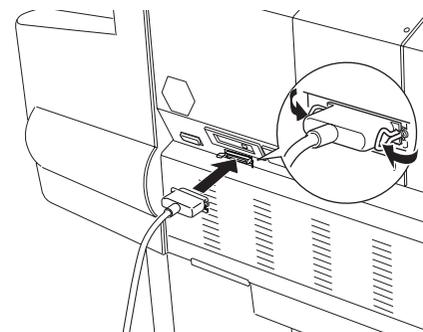
パラレルインターフェイスで接続する場合は、次のパラレルケーブル（別売）が必要です。パラレルケーブルには種類がありますので、接続する コンピュータに応じた適切なケーブルをご用意ください。

	メーカー	機種	接続ケーブル	備考
DOS/V系	EPSON IBM、富士通、 東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N	
	NEC	PC98-NX シリーズ		
98 系	EPSON	EPSON PC シリーズ デスクトップ	＃ 8238	*1 *2
		EPSON PC シリーズ NOTE	市販品（ハーフピッチ 20 ピン） をご使用ください	*1
	NEC	PC-9821 シリーズ （ハーフピッチ 36 ピン）	PRCB5N	
		PC-H98 シリーズ （ハーフピッチ 36 ピン）		*1

*1 Windows の双方向通信機能および EPSON プリンタウィンドウ !3は、コンピュータの機能制限により対応できません。
*2 ハーフピッチ 36 ピンのコンピュータにはPRCB5N をご使用ください。

ポイント

- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。
- ECPモード対応のDOS/V系コンピュータをECPモードで接続する（DMA転送をする）場合は、必ず PRCB4N をご使用ください。

1. プリンタとコンピュータ両方の電源をオフにします。
2. プリンタ背面のコネクタにパラレルケーブルを接続します。
   - ケーブルのコネクタを左右の固定金具で固定します。
   - FG 線（グランド線）が付いているときは、FG 線取り付けネジで固定します。

3. ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。
   コンピュータへの接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

オプションのインターフェイス接続

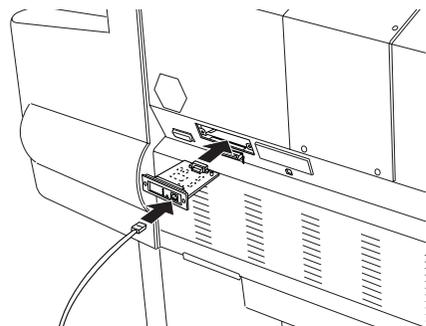
オプションのインターフェイスカードには、次のものがあります。

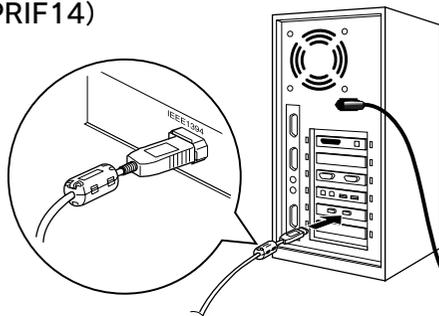
型番	名称・説明
PRIFNW3S	100BASE-TX 、10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード 本機を Ethernet でネットワーク環境に接続するためのインターフェイスカードです。IPX/SPX、TCP/IP 、NetBEUI 、AppleTalk に対応しています。接続には、Ethernet ツイストペアケーブル（カテゴリー 5）が別途必要です。
PRIF14	IEEE1394 I/F カード 本機を IEEE1394 規格（FireWire）のインターフェイスを装備したコンピュータに接続するためのインターフェイスカードです。本機を Macintosh シリーズと接続して使用する際は、本製品に添付されている Macintosh 用プリンタドライバをお使いください。

インターフェイスカードの取り付け方は以下のページを、そのほかの設定などについてはインターフェイスカードの取扱説明書を参照してください。

本書 13 ページ「インターフェイスカード」

インターフェイスケーブルの接続

本機に装着したインターフェイスカードと、コンピュータやネットワーク側とをケーブルで接続します。

IEEE1394 I/F カード（型番：PRIF14）をお使いいただく場合

IEEE1394 ケーブルを接続する場合は、フェライトコア（ノイズ対策部品）を取り付けた側のコネクタをコンピュータ側に接続してください。

ソフトウェアのインストール（Windows）

システム条件の確認

本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

	最小システム	推奨システム	
		写真、グラフィックデータ印刷時	CAD データ印刷時
Windows	Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP		
CPU	Windows 95/98/NT4.0 Pentium® 以上 Windows Me Pentium® 150MHz 以上 Windows 2000 Pentium® 133MHz 以上 Windows XP クロック速度300MHz 以上のプロセッサを搭載した PC を推奨 Intel Pentium®/Celeron 系列、AMD K6/Athlon/Duron ファミリ、またはこれらと互換のプロセッサを推奨*	Pentium® II 400MHz 相当以上	
メモリ	Windows 95/98/Me/NT4.0 32MB 以上 Windows 2000 64MB 以上 Windows XP 128MB 以上を推奨*	128MB 以上	
ハードディスク空き容量	100MB 以上	500MB 以上 （B0 サイズデータ）	300MB 以上 （B0 サイズデータ）
ディスプレイ	VGA（640 × 480 ドット）	VGA（640 × 480 ドット）以上の解像度	
インターフェイス	指定なし		

* Windows XP の動作条件

プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ!3 をコンピュータにインストールします。

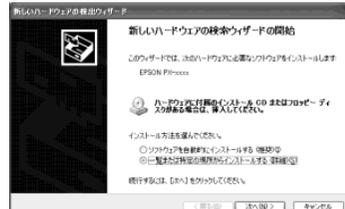
ポイント

- ソフトウェアのインストールは必ず本書の手順に従ってください。それ以外の方法では正しくインストールできません。
- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限（Administrator）のあるユーザーでログオンする必要があります。
- Windows XP にソフトウェアをインストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーでログインする必要があります。「制限」アカウントのユーザーではインストールできません。Windows XP をインストールしたときのユーザーは「コンピュータの管理者」アカウントになっています。
- Windows XP では、複数のユーザーが同時に 1 台のコンピュータを使用することができます（マルチユーザーログイン）。ソフトウェアをインストールするときには、一人だけログインした状態で行ってください。

1. プリンタの電源をオフにします。

2. コンピュータの電源をオンにして Windows を起動します。

ポイント

次のようなプラグアンドプレイの画面が表示された場合は［キャンセル］ボタンをクリックして画面を閉じ、プリンタの電源をオフにします。

3. 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

4. 以下の画面が自動的に表示されたら、お使いの機種に応じて［EPSON PX-10000］、［EPSON MC-10000］、［EPSON PM-10000］のいずれかを選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。

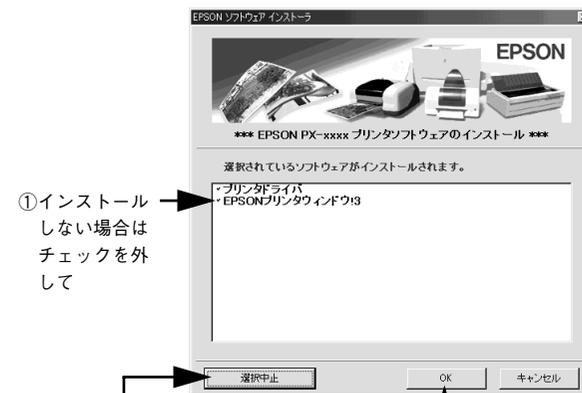
ポイント

- この画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。
- この画面が表示されない場合は、［マイ コンピュータ］をダブルクリックして、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。続けて［Setup］をダブルクリックします。

5 ［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。
「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については本書 82 ページをご覧ください。

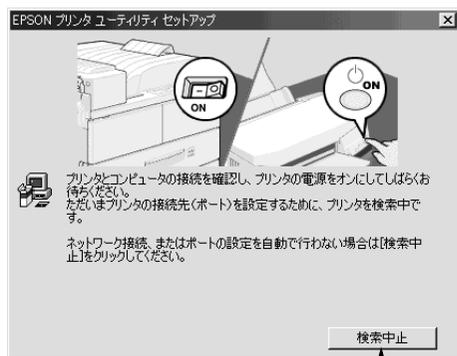
6 インストールするソフトウェアを確認して［OK］ボタンをクリックします。

- 通常はプリンタドライバと、コンピュータ上からインク残量などプリンタの状態を監視できるユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ !3」をインストールします。**6** の画面で［ソフトウェア選択］ボタンをクリックすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 をインストールしないようにできます。

- EPSONプリンタウィンドウ!3をインストールしなくても印刷できますが、インストールしておくと印刷実行時にインク残量などのプリンタの状態がわかるため便利です。また、EPSON プリンタウィンドウ !3 は別途単独でインストールすることもできますが、プリンタドライバと同時にインストールすることをお勧めします。
ユーザーズガイド（PDF）65 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3」

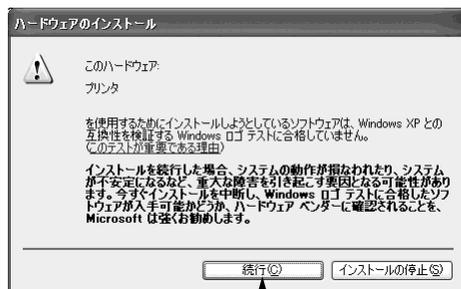
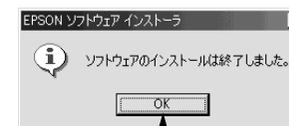
7 **使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。**

インストールは自動的に進みますので、次の画面が表示されるまでお待ちください。

8 **Windows 98/Me/2000/XP で以下の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。**

パラレル接続またはネットワーク接続している場合は、次の画面で［検索中止］ボタンをクリックしてください。

パラレルまたはネットワーク接続している場合は、［検索中止］ボタンをクリックしてください

ポイント

インストールの途中で Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、［続行］ボタンをクリックしてドライバのインストールを進めてください。

9 **プリンタの接続先（ポート）の確認画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**

10 **［OK］ボタンをクリックします。**

11 **［終了］ボタンをクリックしてインストールプログラムを終了させます。**

以上で本機が使用できるようになりました。印刷するには、以下のページを参照してください。

本書 34 ページ「Windows での印刷」

ソフトウェアのインストール（Macintosh）

システム条件の確認

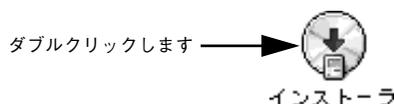
本機を使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。システム条件については、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

	最小システム	推奨システム	
		写真、グラフィックデータ印刷時	CAD データ印刷時
CPU	Power PC	Power PC G4 500MHz 以上	Power PC G3 300MHz以上
システム	Mac OS 7.6.1 〜 Mac OS 9.x （MC-10000/PM-10000） Mac OS 8.5.1 〜 Mac OS 9.x （PX-10000）	Mac OS 9.x	
	USB 接続時 ：Mac OS 8.1 〜 Mac OS 9.x IEEE 1394 I/F カード（FireWire）接続時 ：Mac OS 8.6 〜 Mac OS 9.x		
メモリ （B0サイズ使用時）	フォアグランドプリント時：11MB バックグランドプリント時：14MB	フォアグランドプリント時：33MB バッグランドプリント時 ：56MB	
ハードディスク 空き容量	100MB	500MB 以上 （B0 サイズデータ）	300MB 以上 （B0 サイズデータ）
ディスプレイ	VGA（640 ×480 ドット）	VGA（640 ×480 ドット）以上の解像度	
インターフェイス	指定なし		

プリンタドライバのインストール

コンピュータとの接続が終了したら、プリンタドライバをコンピュータにインストールします。

1. Macintosh を起動し、「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

2. ［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

ポイント

［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

3. お使いの機種に応じて［EPSON PX-10000］、［EPSON MC-10000］、［EPSON PM-10000］のいずれかを選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。

4. ［ソフトウェアのインストール］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

「MyEPSON」登録のお願い
お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。
「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。
「MyEPSON」については本書 82 ページをご覧ください。

5 インストールするソフトウェアを確認して［OK］ボタンをクリックします。

6 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、［同意する］ボタンをクリックします。

7 ［続ける］ボタンをクリックします。

起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して［続ける］ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、［中止］ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。

8 ［再起動］ボタンをクリックします。

Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。続いて、インストールしたプリンタを選択してください。

プリンタの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバを選択します。プリンタドライバを選択しないとアプリケーションソフトから印刷できません。

1 プリンタの電源をオンにします。

2 アップルメニューから［セレクタ］を選択します。

3 お使いの機種に応じて［PX-10000］、［MC-10000］、［PM-10000］のいずれかのアイコンをクリックし、USBポートを選択します（USBケーブル接続時）。

ポイント

- プリンタドライバが多い場合は表示しきれないことがあります。スクロールバーでウィンドウをスクロールさせてください。
- QuickDraw GXは使用できません。QuickDraw GXを使用停止にしてください。
- 表示されるポートの種類は Macintosh の機種により異なります。
- ［バックグラウンドプリント］を［入］にすると、印刷中も Macintosh で他の作業ができます。
- オプションのインターフェイスカードを使ってネットワークに接続している場合は、プリンタが接続されている［AppleTalk ゾーン］を選択してから使用するプリンタのアイコンを選択し、プリンタの AppleTalk 名を選択します。
- ［設定］ボタンをクリックすると、ローカル接続したプリンタをネットワーク環境で共有することができます。詳しくは以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）24 ページ「Macintosh でのプリンタの共有」

4 **クローズボックスをクリックして画面を閉じます。**

以上で本機が使用できるようになりました。印刷するには、以下のページを参照してください。

本書 38 ページ「Macintosh での印刷」

基本的な使い方

ここでは、Windows や Macintosh で本機を使用するための基本的な使い方について説明しています。

Windows での印刷

印刷の基本手順

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。

- プリンタドライバの設定画面の開き方やボタン名は、各アプリケーションソフトによって異なります。詳細は、各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
- 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、以下のページを参照してください。
  本書 40 ページ「インク残量のチェック」

1 プリンタの準備をします。

- プリンタの電源をオンにします。
- 印刷する用紙をセットします。
  本書 51 ページ「用紙の取り扱い」

2 アプリケーションソフトを起動します。

3 ［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［用紙設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

4 各項目を設定します。

［ページ設定］ダイアログで用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、ダイアログ右上のヘルプ（?）ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

<例>「ペイント」の場合

設定します

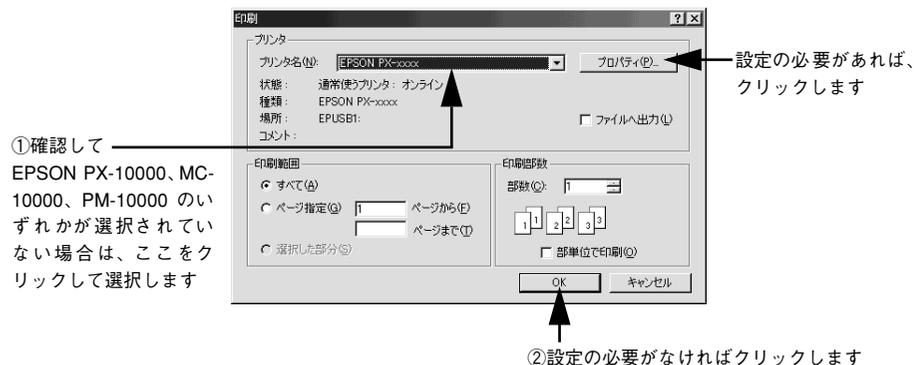
アプリケーションソフトによっては、独自の［ページ設定］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

5 ［OK］ボタンをクリックして、［ページ設定］ダイアログを閉じます。

この後、印刷データファイルを作成します。

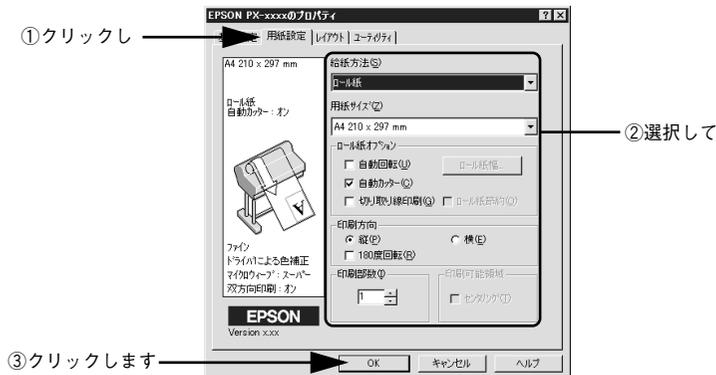
6 印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［印刷］（または［プリント］）を指定します。

7 EPSON PX-10000、MC-10000、PM-10000 のいずれかが選択されていることを確認し、［OK］ボタン（または［印刷］ボタンなど）をクリックして印刷を実行します。

プリンタドライバを設定する必要があれば、［プロパティ］ボタンをクリックして設定画面を表示させます。

［基本設定］ダイアログ

- セットした用紙に合わせて、［用紙種類］を選択します。
- 通常は、［基本設定］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。
  ユーザーズガイド（PDF）43 ページ「基本設定」
- モード設定のプリセットメニューを利用して印刷品質を向上させることができます。また、独自に詳細な設定を登録して利用することもできます。
  ユーザーズガイド（PDF）47 ページ「高度な印刷設定について」

［用紙設定］ダイアログ

- セットした用紙に合わせて、［給紙方法］と［用紙サイズ］を選択します。
- 通常は、印刷する前に［用紙設定］ダイアログの各項目を設定しておくことをお勧めします。詳しくは、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」

［OK］ボタンをクリックすると、7 の画面に戻ります。

ポイント

- ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。
- ［レイアウト］タブをクリックすると、拡大 / 縮小印刷を設定できます。必要に応じて設定してください。
  ユーザーズガイド（PDF）61 ページ「レイアウト」
- ［ユーティリティ］タブをクリックすると、本機で使用できるユーティリティソフトを実行できます。必要に応じてご使用ください。
  ユーザーズガイド（PDF）62 ページ「ユーティリティ」

印刷を実行すると

画面上にプログレスメータ[*1]が表示され(EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている場合)、印刷が始まります。
Windows 95/98/Me の場合は、スプールマネージャ[*2]も同時に起動します。
ユーザーズガイド（PDF）32 ページ「印刷を実行すると」

*1 プログレスメータ：印刷の進行状況やインク残量などを表示するダイアログボックス。
*2 スプールマネージャ：印刷データを一時的に蓄えるアプリケーションソフト。スプールマネージャが印刷処理を実行するため、印刷中でもコンピュータは別の作業をすることが可能となる。

電源ランプの点滅が点灯に変わり、プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

ポイント

正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）176 ページ「困ったときは」

プリンタの状態チェック

EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされている場合は、印刷を実行するとプログレスメータが表示されます。プログレスメータは印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示するダイアログです。

また、プリンタの操作パネルを操作してパネル設定モードに入り、[プリンタステータス］メニューで印刷可能枚数やインク残量などの情報を確かめることができます。
本書 40 ページ「インク残量のチェック」

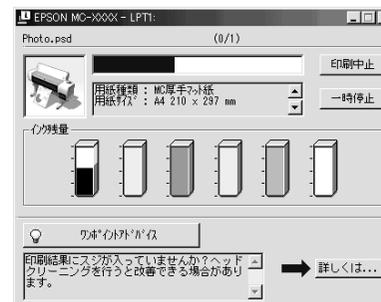
ポイント

印刷中に［パネル設定］スイッチを押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

プログレスメータでの中止方法

1. プログレスメータの［印刷中止］ボタンをクリックします。

プログレスメータが表示されていないときは

プログレスメータが表示されていないときは、以下の手順で中止してください。

Windows 95/98/Me の場合

1. プリンタの電源をオフにします。

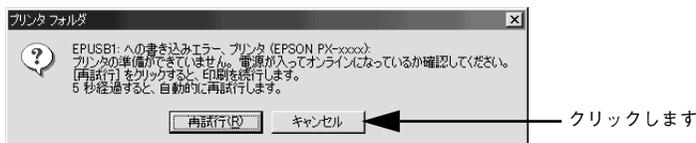
印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

用紙種類の選択	処理
ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
ロール紙カッターOFF	手動カット位置まで、用紙サイズ分紙送りします。オプションのマニュアルカッターユニットを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
単票紙	排紙されます。

ポイント

プリンタの電源をオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの電源をオフにしてください。

2 ［キャンセル］ボタンをクリックします。

以下の画面が表示されるまでに、少し時間がかかります。

ポイント

［キャンセル］ボタンをクリックした後に、以下の画面が表示された場合は、印刷を中止する印刷データをクリックし、［削除］ボタンをクリックしてください。

Windows NT4.0/2000/XP の場合

1 プリンタの電源をオフにします。

印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

用紙種類の選択	処理
ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
ロール紙カッター OFF	手動カット位置まで、用紙サイズ分紙送りします。オプションのマニュアルカッターユニットを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
単票紙	排紙されます。

プリンタの電源をオフにすることで、プリンタに残っている印刷途中のデータがクリアされます。必ずプリンタの電源をオフにしてください。

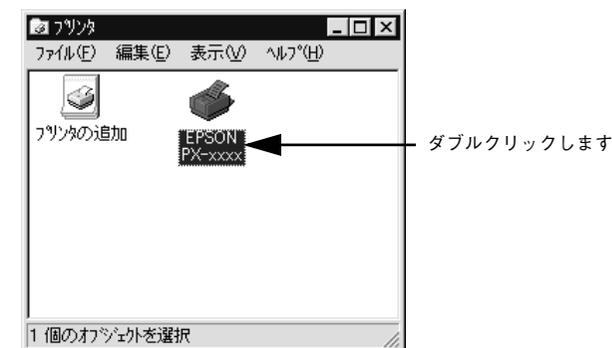
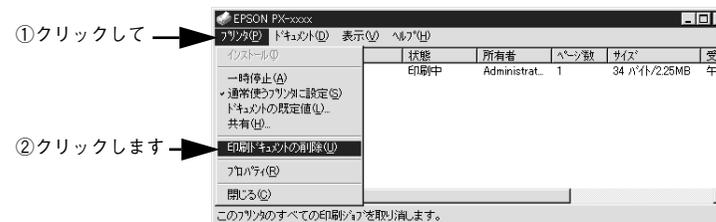
2 Windows の［スタート］メニューから［プリンタ］/［プリンタと FAX］を開きます。

- **Windows NT4.0/2000 の場合**

［スタート］ボタンをクリックして［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

- **Windows XP の場合**

①［スタート］ボタンをクリックして［コントロールパネル］をクリックします。
［スタート］メニューに［プリンタと FAX］が表示されている場合は、［プリンタと FAX］をクリックして、**3** へ進みます。
②［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
③［プリンタと FAX］をクリックします。

3 お使いの機種に応じて［EPSON PX-10000］、［EPSON MC-10000］、［EPSON PM-10000］のいずれかのアイコンをダブルクリックします。

4 ［プリンタ］メニュー内の［印刷ドキュメントの削除］（Windows NT4.0）または［すべてのドキュメントの取り消し］（Windows 2000/XP）をクリックします。

- プリンタへのデータ転送が終了している場合、上記画面に印刷データは表示されません。その場合は、プリンタの電源をオフにするだけで印刷は正常に中止されます。
- 特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックします。

Macintosh での印刷

印刷の基本手順

プリンタドライバのインストールが終了すると、印刷できるようになります。ここでは、基本的な印刷の方法について説明します。

- セレクタで、EPSON PX-10000、MC-10000、PM-10000 のいずれかが選択されていますか？選択されていない場合は、セレクタを開いて使用するプリンタを選択してください。
  本書 31 ページ「プリンタドライバのインストール」
- 大量印刷前にインク残量を確認した場合は、以下のページを参照してください。
  本書 40 ページ「インク残量のチェック」

1 プリンタの準備をします。

- プリンタの電源をオンにします。
- 印刷する用紙をセットします。
  本書 51 ページ「用紙の取り扱い」

2 アプリケーションソフトを起動します。

3 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタ設定］などの用紙設定関連コマンド）を選択します。

4 各項目を設定します。

［用紙設定］ダイアログで用紙サイズなど必要な項目を設定します。各項目については、以下のページを参照するか、? ボタンをクリックしてヘルプをご覧ください。

ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

5 ［OK］ボタンをクリックして、［用紙設定］ダイアログを閉じます。

この後、印刷データファイルを作成します。

6 印刷データファイルを作成したら［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

7 各項目を設定します。

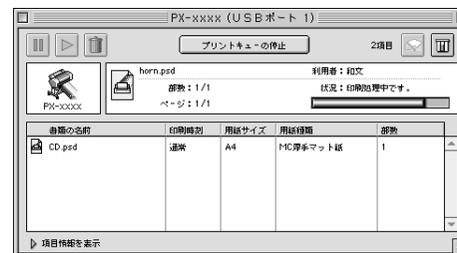
［プリント］ダイアログの［部数］や［用紙種類］などを確認します。通常は［印刷］ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）108 ページ「［印刷］ダイアログ」
ユーザーズガイド（PDF）113 ページ「高度な印刷設定について」

アプリケーションソフトによっては、独自の［印刷］ダイアログが表示されることがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

8 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

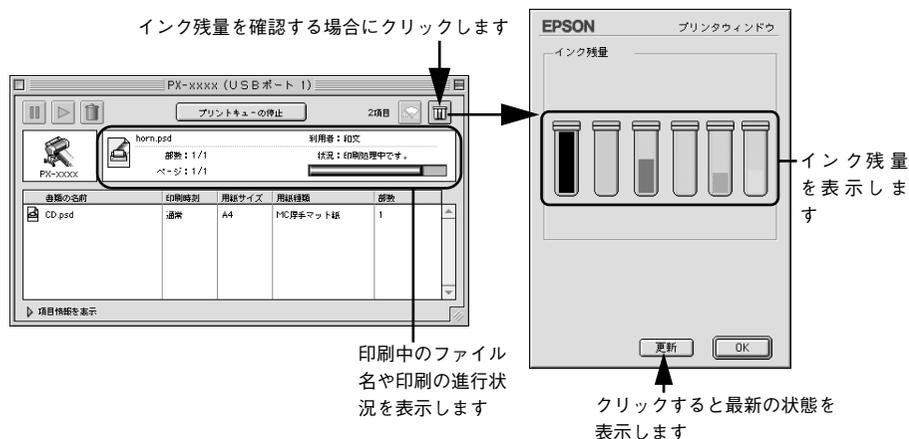
セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、画面上に EPSON Monitor3 の画面が表示され、印刷が始まります。

ユーザーズガイド（PDF）137 ページ「バックグラウンドプリントについて」

電源ランプの点滅が点灯に変わり、プリンタのディスプレイに「インサツカノウ」と表示されたら、印刷は終了です。

正常に印刷できなかった場合は、お問い合わせいただく前に以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド（PDF）176 ページ「困ったときは」

プリンタの状態チェック

セレクタで［バックグラウンドプリント］を［入］に設定している場合は、印刷実行時に［EPSON Monitor3］が起動して印刷の進行状況（コンピュータの処理状況）を表示します。さらに、［EPSON Monitor3］の ボタンをクリックすると、［インク残量］モニタが開きます。

また、プリンタの操作パネルを操作してパネル設定モードに入り、［プリンタステータス］メニューで印刷可能枚数やインク残量などの情報を確かめることができます。

本書 40 ページ「インク残量のチェック」

印刷中に［パネル設定］スイッチを押すと、パネル設定モードの［プリンタステータス］メニューに直接入ります。

印刷の中止方法

印刷を中止する方法を説明します。

バックグラウンドプリント使用時の場合

1. **プリンタの電源をオフにします。**

印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

用紙種類の選択	処理
ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
ロール紙カッター OFF	手動カット位置まで、用紙サイズ分紙送りします。オプションのマニュアルカッターユニットを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
単票紙	排紙されます。

2. **アプリケーションメニューから［EPSON Monitor3］を選択します。**

3. **印刷中の書類をクリックし、 ボタンをクリックします。**

画面に印刷キャンセルに関するダイアログが表示される場合は、画面の表示に従ってください。これで印刷が正常に中止されます。

バックグラウンドプリント未使用の場合

1. **プリンタの電源をオフにします。**

印刷途中であっても、プリンタの電源をオフにします。印刷中の用紙は以下の処理がされます。

用紙種類の選択	処理
ロール紙自動カット	用紙サイズ分紙送りをしてから、自動的に用紙がカットされます。
ロール紙カッター OFF	手動カット位置まで、用紙サイズ分紙送りします。オプションのマニュアルカッターユニットを使ってロール紙から用紙を切り離してください。パネル設定モードで［キリトリセン］を［ON］に設定している場合は切り取り線を印刷します。
単票紙	排紙されます。

2. **コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（.）キーを押します。**

これで印刷が正常に中止されます。

プリントを中止するときは、⌘（コマンド）キーを押しながら .（ピリオド）キーを押してください。

インクカートリッジの交換

ここでは、インクカートリッジの交換方法について説明しています。

- インクエンドランプが点灯または点滅しているカートリッジを交換する場合は、以下のページに進んでください。
  本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」
- 大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、「インク残量のチェック」に進んでください。

ポイント

- 無くなったインクや、無くなりそうなインクを交換する場合は、以降の手順に従って交換してください。
- PX-10000 でブラック系インクの種類を換える場合は、手順が異なります。以下のページを参照してください。
  本書 46 ページ「ブラック系インクの種類交換（PX-10000 のみ）」

インク残量のチェック

インク残量をチェックするには、コンピュータのモニタで確認する方法と、プリンタの操作パネルで確認する方法があります。

コンピュータのモニタで確認するには

EPSON プリンタウィンドウ !3 によって、コンピュータのモニタ上でプリンタの状態やインクの残量を確認することができます。

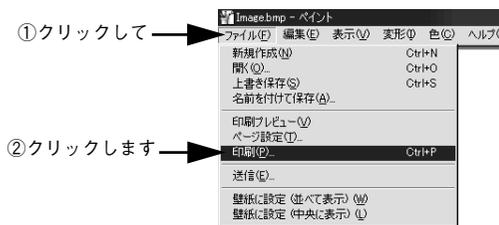
Windows の場合

通常の印刷時は、アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いて確認します。アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。各ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。以下 Windows 98 に添付の「ペイント」の場合を説明します。

ポイント

- プリンタドライバのプロパティを開いて確認することもできます。プロパティの開き方については、以下のページを参照してください。
  ユーザーズガイド（PDF）39 ページ「[プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダからの開き方」
- Windows のタスクバーにプリンタドライバの呼び出しアイコンを表示させている場合は、そこから直接 EPSON プリンタウィンドウ !3 を開いて確認することもできます。
  ユーザーズガイド（PDF）65 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3」

1. プリンタの電源をオンにします。

2. アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］をクリックして［印刷］ダイアログを表示させます。

3. プリンタ名に EPSON PX-10000、MC-10000、PM-10000 のいずれかが選択されていることを確認して、［プロパティ］（Windows XP の場合は［詳細設定］）ボタンをクリックします。

ポイント

Windows 2000 の「ペイント」のように、［印刷］ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

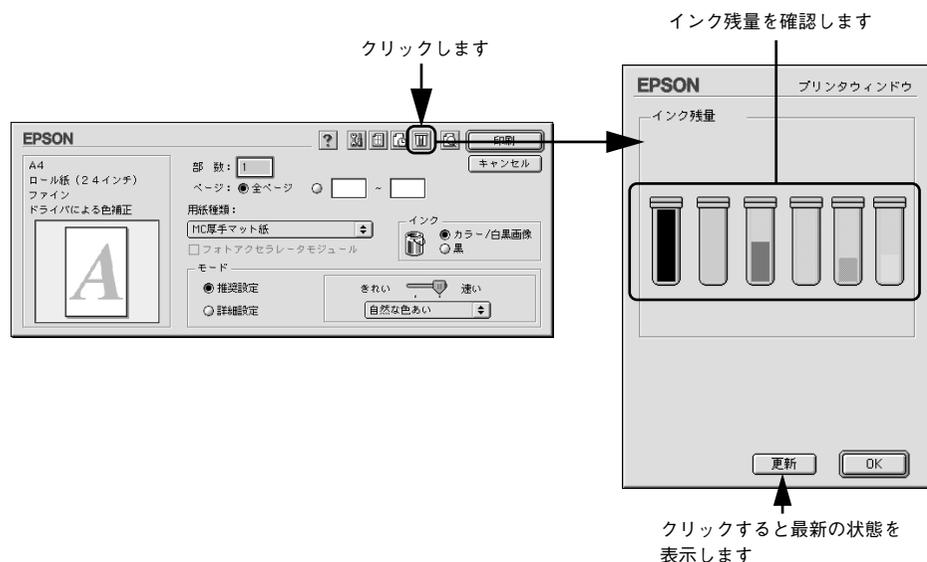
4. ［ユーティリティ］ダイアログを開いて、［EPSON プリンタウィンドウ !3］ボタンをクリックします。

インク残量を確認したらダイアログを閉じます。

Macintosh の場合

1. プリンタの電源をオンにします。

2. アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。

3. ［印刷］ダイアログの ボタンをクリックします。

インク残量を確認したらダイアログを閉じます。

プリンタの操作パネルで確認するには

操作パネルでは次の情報を確認できます。

確認方法	確認できる情報	参照先
パネル設定モード	インク残量、印刷可能枚数	下記の手順

ポイント
以下の手順のどの階層で［印刷可］スイッチを押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。

1. ［パネル設定］スイッチを押してパネル設定モードに入り、「プリンタステータス」を選択します。

ディスプレイ表示	プリンタセッテイメニュー	最初の設定メニューです
	↓［パネル設定］スイッチを数回押します	
	プリンタステータスメニュー	←表示させます
	↓［設定項目］スイッチを押します	
	VerTP0xxxx.yyyy.zzzz	最初の設定項目が表示されます

2. ［設定項目］スイッチを押して、知りたい情報項目を選択します。

- 各インクカートリッジで印刷可能な枚数を確認する場合
  直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、各インクカートリッジであと何枚印刷可能かを表示します。

- 各インクカートリッジのインク残量を確認する場合

ポイント
そのほかの情報については、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド（PDF）155 ページ「プリンタステータスメニュー」

3 **インク色を切り替えながら、印刷可能枚数またはインク残量を確認します。**

- 印刷可能枚数の確認：2 で「インサツカノウK」を選択した場合
  直前に印刷したページでのインクの消費量をもとに、各インクカートリッジであと何枚印刷可能かを表示します。

最初の表示項目 [インサツカノウ K xxxxxxx マイ] ブラック系インクで印刷可能な枚数

↓［設定項目］スイッチを押すとインク色が切り替わります

[インサツカノウ Y xxxxxxx マイ] 最後の表示項目
イエローインクで印刷可能な枚数

- インク残量の確認：2 で「インクザンリョウK」を選択した場合

[インクザンリョウK　E*****F] 最初の表示項目
左端スロット #1 のインク残量

↓［設定項目］スイッチを押すとインク色が切り替わります

[インクザンリョウY　E*****F] 最後の表示項目
イエローインク残量

インク色の表示とインク残量の目安は以下の通りです。

パネル表示	インク色
K	ブラック系インク
C	シアン
M	マゼンタ
LC	ライトシアン
LM	ライトマゼンタ
Y	イエロー

パネル表示	インク残量
E ＊＊＊＊＊ F	100 ～ 81% インク満杯状態（フル）
E ＊＊＊＊ F	80～61%
E ＊＊＊ F	60～41%
E ＊＊ F	40～21%
E ＊ F	20～ 10%
nn%	1～10% 未満インク残量わずか（インクエンドランプ点滅）
0%	0% インクエンド（インクエンドランプ点灯）

必要な情報をすべて確認したら次へ進みます。

ポイント

さらに他の情報を知りたい場合は、［用紙選択］スイッチを 1 回押して上の階層へ抜け出し、2 から 3 の手順を繰り返します。

4 **操作をすべて終了したら、［印刷可］スイッチを押してパネル設定モードから抜けます。**

インクカートリッジの種類

本機で使用できるインクカートリッジの当社純正品は、下記の通りです。

インク色	PX-10000	MC-10000	PM-10000
フォトブラック	ICBK26	－	－
マットブラック	ICMB26	－	－
ブラック	－	MC1BK05	IC1BK11
シアン	ICC26	MC1C05	IC1C11
ライトシアン	ICLC26	MC1LC05	IC1LC11
マゼンタ	ICM26	MC1M05	IC1M11
ライトマゼンタ	ICLM26	MC1LM05	IC1LM11
イエロー	ICY26	MC1Y05	IC1Y11

ポイント

本製品に添付のプリンタドライバは、純正インクカートリッジの使用を前提に調整されています。純正品以外をご使用になると、ときに印刷がかすれたり、インクエンドが正常に検出できなくなるおそれがあります。

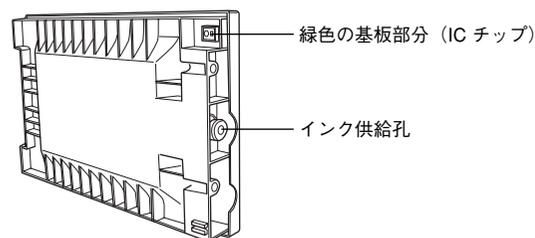
注 意

PX-10000 の場合、以降の手順では、ブラック系インクの種類を交換することはできません。そのため、必ず交換前と同じ種類のブラック系インクを装着してください。ブラック系インクの種類を交換する場合は、以下のページを参照してください。

本書 46 ページ「ブラック系インクの種類交換（PX-10000 のみ）」

使用上のご注意

- インクカートリッジは､プリンタに装着後は良好な印刷品質を得るために6ヵ月以内に使いきってください（PX-10000、MC-10000 のみ）。
- インクカートリッジを寒い所から暖かい所に移した場合は､3時間以上室温に放置してから使用してください。
- インクカートリッジは、個装箱に印刷されている有効期限までに使用することをお勧めします。期限を過ぎたものをご使用になると印刷品質に影響を与える場合があります。
- インクカートリッジを分解しないでください。
- 一度取り付けたインクカートリッジは強く振らないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。
- インクが手などに付いてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなるので、すぐに石けんや水で洗い流してください。インクが目に入ったときは、すぐに水で洗い流してください。万一、異状がある場合は、直ちに医師にご相談ください。

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

- インクカートリッジはICチップでインク残量などカートリッジ固有の情報を管理しているため、途中で抜いても再使用可能です。
- インクカートリッジへのインクの補充はしないでください。インクカートリッジはIC チップにインク残量を記憶しています。このため、インクを補充しても IC チップ内の残量値が書き換わることはなく、使用できるインク量は変わりません。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れていただく必要はありません。インク供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をしていただく必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

ポイント
プリンタを輸送・移動する際には、インクカートリッジをプリンタから取り外してください。
ユーザーズガイド（PDF）228 ページ「プリンタの輸送・移動」

保管上のご注意

- インクカートリッジは、冷暗所で保管してください。
- インクカートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

インク消費について

インクは、印刷時だけでなく次の場合にも消費されます。
- 電源オンなどのセルフクリーニング[*1] 時や自動ノズルチェック[*2] 時
- プリントヘッドのクリーニング操作時

*1 セルフクリーニング：プリントヘッドの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能。
*2 自動ノズルチェック：プリントヘッドの目詰まりを自動的にチェックし、自動的にヘッドクリーニングする機能。

ポイント
ブラック系インクだけを使って印刷している場合でも、クリーニングによってカラーインクも消費されます。

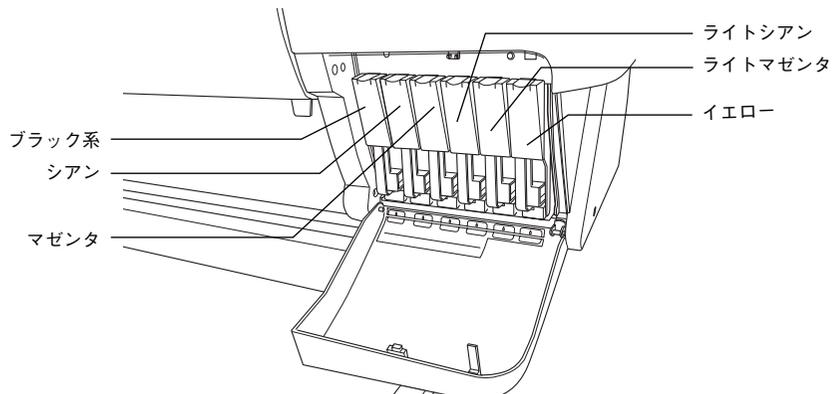
インクカートリッジの交換

インクエンドランプの点滅は、インクが残り少ないことを示しています。インクがなくなるまで印刷できますが、早めに交換してください。6 色のインクカートリッジのうち 1 色でもインクが終わると印刷ができなくなります。印刷の途中でインクが終わってしまった場合は、インクエンドランプが点灯しているインクカートリッジを交換することにより、印刷を続行することができます。

ポイント
本機は、プリントヘッド内部に補助的なインクタンクを持っています。このためインクエンドランプが点灯しても、しばらく印刷が継続されます。この間にインクカートリッジの交換を行えば、印刷品質を変えずに印刷を続行させることができます。完全にインクがなくなると印刷が停止します。停止したあとにインクカートリッジを交換しても、交換後は自動的に印刷を開始します。この場合には色むらなどが発生することがあります。

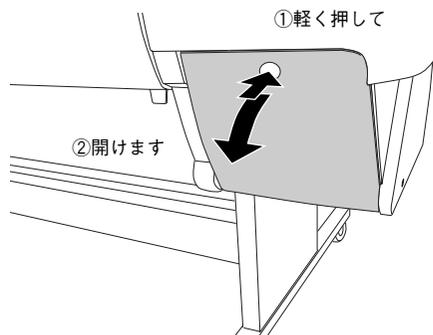
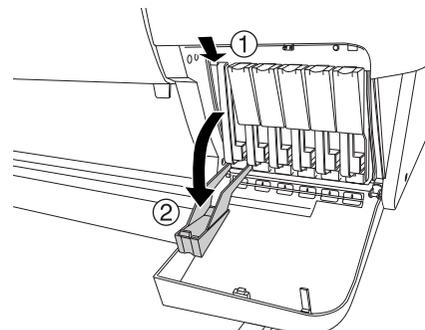
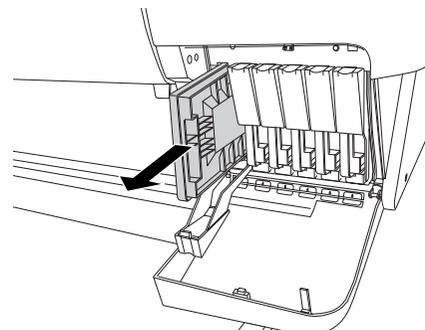
注 意
- インクカートリッジは、6 色すべてセットしてください。
- 交換作業中は、プリンタの電源をオフにしたり、電源ケーブルをコンセントから抜いたりしないでください。
- インクカートリッジのインクの補充は、絶対にしないでください。場合によって正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- 交換用のインクカートリッジがお手元にない場合は、交換するまで使い終わったインクカートリッジを装着したままにしておいてください。インクカートリッジを装着していない状態で放置すると、ヘッドが目詰まりする原因となります。
- プリンタの電源が入っていない状態でインクカートリッジを交換しないでください。インク残量の検出が正しく行われず正常な印字ができなくなります。
- インクカートリッジの交換は、必ず本書に従って交換してください。間違った方法でインクカートリッジを交換するとインクエンドランプが消灯しなかったり、インク残量が正しく検知されないため、すぐにインクエンドランプが点灯するなどの問題が発生する場合があります。

インクカートリッジは色によって装着するスロットが決まっています。カバー内側のラベルとインクの色、記載されている型番とインクカートリッジの型番を合わせて取り付けてください。

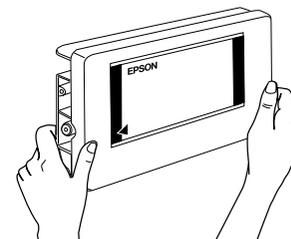
注 意

インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。

以降の説明は、左端のスロットに装着したブラック系インクカートリッジを交換する場合を例にしています。その他のスロットに装着したインクカートリッジも同様の手順で交換してください。

1. **プリンタの電源がオンになっていることを確認します。**

2. **インクカートリッジホルダのカバーを軽く押して開けます。**

3. **カートリッジ固定レバーの上部を押して手前に倒します。**

4. **カートリッジスロットからインクカートリッジを外します。**

ポイント

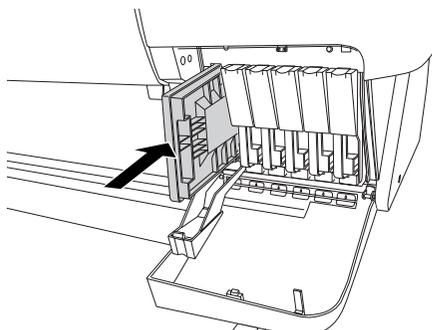
- インク供給部からインクが漏れることがあります。手や服を汚さないように注意してください。
- 弊社では使用済みインクカートリッジのリサイクルを行っておりますので、回収にご協力ください。
本書 45 ページ「インクカートリッジのリサイクルについて」

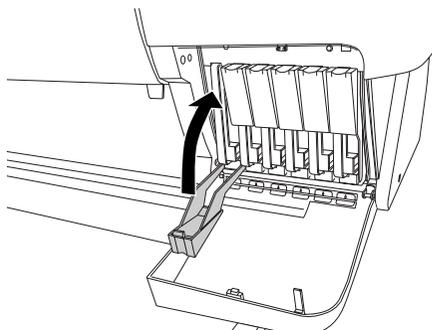
5. **新しいインクカートリッジを袋から出し、良好な印刷品質を得るために 2、3 回軽く振ります（PX-10000 と MC-10000 の場合。PM-10000 の場合は不要です）。**

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

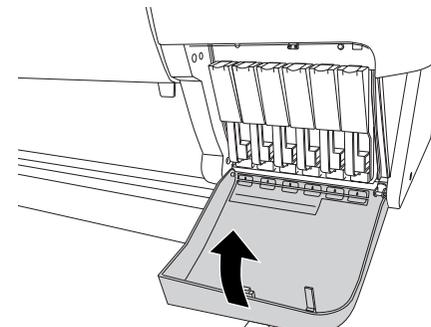
6 **カートリッジスロットにインクカートリッジを取り付けます。**

インクカートリッジのラベル面を左側にして、スロットの奥に突き当たるまで挿入します。

PX-10000 の場合、この手順では、ブラック系インクの種類を交換することはできません。そのため、必ず交換前と同じ種類のブラック系インクを装着してください。ブラック系インクの種類を交換する場合は、以下のページを参照してください。

本書 46 ページ「ブラック系インクの種類交換（PX-10000 のみ）」

7 **カートリッジ固定レバーを起こします。**

取り付けたインクカートリッジのインクエンドランプが消灯したことを確認してください。

8 **インクカートリッジホルダのカバーを閉じます。**

カバーが固定されるまでしっかり閉じてください。

以上でインクカートリッジ交換作業が終了しました。
印刷の停止した状態でインクカートリッジを交換した場合は、印刷が再開されます。

インクカートリッジのリサイクルについて

弊社では環境保全活動の一環として、インクカートリッジリサイクルシステムを構築し使用済インクカートリッジのリサイクル、再資源化を行っています。

インクカートリッジ登録「納品・回収」プログラム

ご登録いただいたお客様に対して直接、インクカートリッジの納品および回収させていただくプログラムです。このほか、純正用紙などのお役に立つ情報をご提供させていただきます。登録方法など詳細な情報につきましては、お買い求めいただいた販売店にお問い合わせください。

使用済みカートリッジ回収ポスト

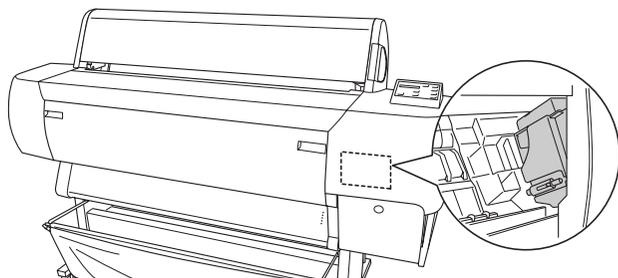
「使用済みカートリッジ回収ポスト」を回収協力販売店に設置し、集まった使用済みカートリッジを定期的に回収しています。インクカートリッジ登録「納品・回収」プログラムをご利用いただけないお客様は、ぜひ回収ポストに入れてくださいますようご協力をお願いいたします。

プリントヘッドの保護

本プリンタには、プリントヘッドを常に良好な状態に保ち、最良の印刷品質を得るための「セルフクリーニング機能」と「キャッピング機能」があります。

セルフクリーニングとは、プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために、自動的にプリントヘッドをクリーニングする機能で、プリンタの電源投入時（ウォーミングアップ時）などに定期的に行われます（6 色すべてのインクを微量吸引して、ノズルの乾燥を防ぎます）。

キャッピングとは、プリントヘッドの乾燥を防ぐために、自動的にプリントヘッドにキャップ（フタ）をする機能です。キャッピングは、次のタイミングで行われます。
- 印刷終了後（印刷データが途絶えて）、数秒経過したとき
- 印刷停止状態になったとき

プリントヘッドが図のように右端にあれば、キャッピングされています。

- キャッピングされていない状態で長時間放置すると、印刷不良の原因になります。プリンタを使用しないときは、プリントヘッドがキャッピングされていることを確認してください。
- 用紙が詰まったときやエラーが起こったときなど、キャッピングされていないまま電源をオフにした場合は、再度電源をオンにしてください。しばらくすると、自動的にキャッピングが行われますので、キャッピングを確認した後で電源をオフにしてください。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。
- プリンタの電源がオンの状態で、電源ケーブルをコンセントから抜いたり、ブレーカーを落とさないでください。キャッピングされない場合があります。

ブラック系インクの種類交換（PX-10000 のみ）

ブラック系インクの種類を換える場合、通常のインク交換とは手順が異なります。そのため、必ず以降の手順に従って交換してください。

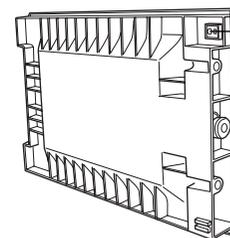
交換に必要なもの

新しく装着するインクカートリッジ

場合によっては、交換対象でないインクカートリッジの新品が必要になることがあります。以下の項目を参照してください。

本書 47 ページ「インク残量の確認」

ドレイニングカートリッジ

本製品に同梱されています。形状はインクカートリッジと同じですが、「ドレイニングカートリッジ」と書かれたラベルが貼られています。

緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。
正常に動作できなくなるおそれがあります。

交換手順の流れ

まず、交換手順の大まかな流れを説明します。おおよその流れを把握してから作業を始めることをお勧めします。

① 操作パネルで、すべてのインク残量を確認します。
② 操作パネルで、「ブラックインクコウカン」メニューを選択します。
③ ブラック系インクカートリッジを引き抜きます。
④ ドレイニングカートリッジをセットし、プリンタ内部のインク流路に残っているブラック系インクを排出します。
⑤ すべてのインクカートリッジをセットし、インクを充てんします。
⑥ プリンタドライバのインク情報を更新します。

ブラック系インク交換には時間がかかり、その間は印刷できませんのでご注意ください。プリンタをネットワーク共有している場合は、接続ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

インク残量の確認

1. **プリンタの電源をオンにします。**

以降、交換作業が終了するまでの間、電源コードをコンセントから抜かないでください。

2. **ディスプレイで、インク残量を確認します。**

インク残量の確認は、以下のページを参照してください。
本書 40 ページ「インク残量のチェック」

ご注意ー必ずお読みくださいー

交換手順の最後にすべてのインクを充てんします（これによりすべてのインクを消費します）が、充てんに必要な容量のインクが残っていない場合は、そのカートリッジを新品に交換する必要があります。このときに新品がないと、プリンタが使用できない状態になります。念のため、交換後に装着するブラック系インクを含め、すべてのインクカートリッジの予備をあらかじめお買い求めください。

予備をお買い求めいただく場合、型番は下記を参照してください。
インクカートリッジ：

色	インクカートリッジ型番
フォトブラック	ICBK26
マットブラック	ICMB26
シアン	ICC26
ライトシアン	ICLC26
マゼンタ	ICM26
ライトマゼンタ	ICLM26
イエロー	ICY26

ブラック系インク交換手順

3. **［パネル設定］スイッチを押してパネル設定モードに入り、プリンタをブラックインク交換モードにします。**

ディスプレイ表示　［プリンタセッテイメニュー］ 最初の設定メニューです

↓［パネル設定］スイッチを数回押します

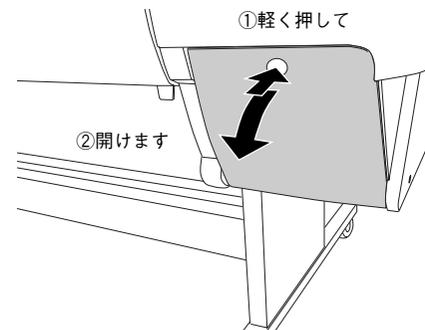
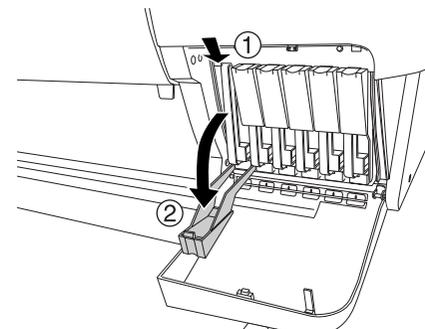
［メンテナンスメニュー］

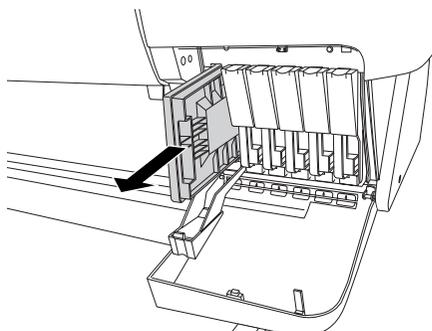
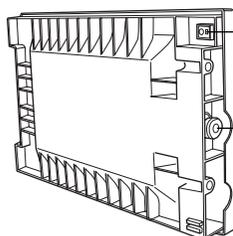
↓［設定項目］スイッチを押します

［ブラックインクコウカン = ジッコウ］ ←ブラックインク交換モードを選択します

↓［設定実行］スイッチを押します
次へ進みます

⑤までの間は、作業を中止することができます。中止したい場合は、［印刷可］スイッチを押してください。

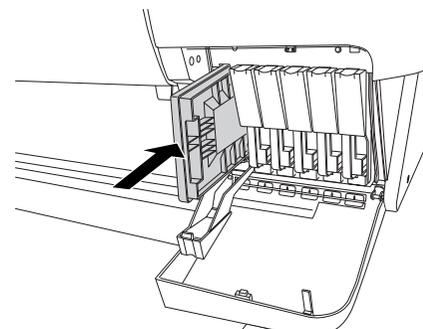
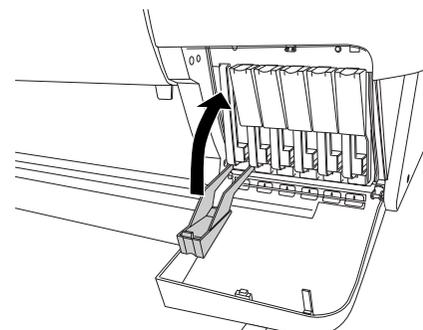
4. **「インクカバーヲアケテクダサイ」と表示されたら、インクカートリッジホルダのカバーを軽く押して開けます。**

5. **カートリッジ固定レバーの上部を押して手前に倒します。**

このとき、ディスプレイに「インクガタリマセン」と表示された場合は、下記を参照して対処してください。
本書 50 ページ「不足 / 交換メッセージの対処」

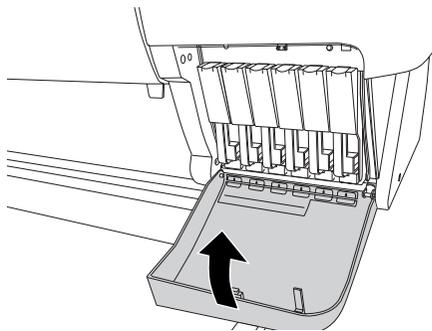
6 「ブラックインクヲヌイテクダサイ」と表示されたら、ブラック系インクカートリッジを取り外します。

- 交換するブラック系インクカートリッジは、後で間違えて装着しないよう、離れた場所に置くなどの対策をお勧めします。
- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷できなくなるおそれがあります。
- インク供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。

- インクカートリッジの使用上の注意については、下記を参照してください。
本書 42 ページ「使用上のご注意」

交換前のインクの排出

7 「ドレイニング C ヲサシテクダサイ」と表示されたら、ドレイニングカートリッジを左端のスロットにセットします。

ドレイニング C ヲサシテクダサイ ←「ドレイニング C」は、「ドレイニングカートリッジ」の略です（以降同様）。

カートリッジのラベル面を左側にして、スロットの奥に突き当たるまで挿入します。

8 カートリッジ固定レバーを起こします。

9 「インクカバーヲトジテクダサイ」と表示されたらインクカートリッジホルダのカバーを閉じます。

カバーが固定されるまでしっかり閉じてください。

インクカバーを閉じると、以下のメッセージが表示され、インクの排出がはじまります。排出が完了するまでお待ちください。

ジュウテンジュンビチュウ ○○○% ←「0 ～100%」と表示されます

ポイント

このとき、ディスプレイに「カートリッジコウカン」と表示された場合は、下記を参照して対処してください。

本書 50 ページ「不足 / 交換メッセージの対処」

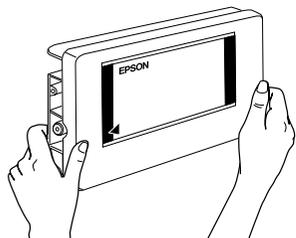
10 「インクカバーヲアケテクダサイ」と表示されたら、インクカートリッジホルダのカバーを開け、左端のカートリッジ固定レバーの上部を押して手前に倒します。

11 「ドレイニング C ヲヌイテクダサイ」と表示されたら、ドレイニングカートリッジを抜きます。

ドレイニングカートリッジの保管方法については、下記を参照してください。

本書 50 ページ「カートリッジ保管上のご注意」

インクカートリッジの装着と充てん

12 「ブラックインクヲサシテクダサイ」と表示されたら、交換するブラック系インクカートリッジを袋から出し、良好な印刷品質を得るために 2、3 回軽く振ります。

注 意

- インクカートリッジの緑色の基板部分（IC チップ）には触らないでください。正常に動作・印刷ができなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジのインク供給孔には触らないでください。インク供給部からインクが漏れることがあります。

13 左端のカートリッジスロットにブラック系インクカートリッジを取り付けます。

インクカートリッジのラベル面を左側にして、スロットの奥に突き当たるまで挿入します。

注 意

- インクカートリッジは誤挿入防止構造になっています。スロットにスムーズに挿入できない場合は、誤挿入の可能性があります。無理やり押し込んだりしないでください。
- 交換前のブラック系インクを装着しないようご注意ください。すべての手順を最初からやり直すことになります。

ポイント

このとき、ディスプレイに「カートリッジコウカン」または「インクガタリマセン」と表示された場合は、下記を参照して対処してください。

本書 50 ページ「不足 / 交換メッセージの対処」

14 カートリッジ固定レバーを起こします。

15 「インクカバーヲトジテクダサイ」と表示されたら、インクカートリッジホルダのカバーを閉じます。

カバーが固定されるまでしかり閉じてください。

16 インクの充てんが終了するまで、しばらく待ちます。

インクの充てん中は以下のメッセージが表示されます。

ブラックインクジュウテン ○○○% ←「0 ～ 100%」と表示されます

充てんには約 7 分かかります。その間印刷可ランプが点滅し、充てん動作と休止動作を繰り返します。印刷可ランプの点滅が止まれば、充てんは終了です。

注 意

インク充てん中は以下のことを必ず守ってください。

- 電源をオフにしない
- 電源コードを抜かない
- フロントカバーを開けない
- 用紙セットレバーを手前に倒さない
- インクカートリッジホルダのカバーを開けない

これらを行ってしまった場合、元に戻せば充てんを再開しますが、プリントヘッドが目詰まりする可能性があります。必ず上記のことを守ってください。

プリンタドライバのインク情報を更新します。

必ず、プリンタドライバのインク情報を更新してください。更新しないと正常な印刷結果が得られません。

プリンタドライバのインク情報更新（Windows）

通常は、印刷時にプリンタドライバが自動でインク情報を取得して、セットされているインクカートリッジに応じた印刷モードで印刷します。もし、プリンタドライバの［基本設定］画面でインク残量が表示されない場合は、セットしたインクカートリッジの情報（色）を手動で設定する必要があります。詳しくは下記を参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）79 ページ「プリンタ情報」

プリンタドライバのインク情報更新（Macintosh）

アップルメニューから［セレクタ］を開き、プリンタドライバのアイコンとポートを選択し直してください。選択し直すことで、プリンタドライバがプリンタのインク情報を取得します。

以上でブラック系インクの種類交換作業はすべて終了です。

カートリッジ保管上のご注意

- ドレイニングカートリッジは再利用可能です。プリンタと同じ環境下で保管してください。
- 交換したブラック系インクカートリッジにインクが残っている場合、インクカートリッジの個装箱に印刷されている有効期限内であれば、再び交換して使用することができます。プリンタと同じ環境下で保管してください。
- カートリッジは、インクの供給孔部にほこりが付かないように注意して、プリンタと同じ環境下で保管してください。袋などに入れていただく必要はありません。供給孔内部には弁があるため、ふたや栓をしていただく必要はありませんが、供給孔部で周囲を汚さないようにご注意ください。
- カートリッジは、子供の手の届かないところに保管してください。また、インクは飲まないでください。

不足 / 交換メッセージの対処

「インクガタリマセン」と表示された場合

交換手順の最後にすべてのインクを充てんしますが、インクエンドランプが点滅しているインクカートリッジの容量が不足しているため、インクを充てんすることができません（交換作業が終了しません）。インクエンドランプが点滅しているインクカートリッジを交換してください。

① インクカートリッジホルダのカバーを開け、インクエンドランプが点滅しているインクカートリッジの固定レバーの上部を押して手前に倒し、カートリッジを抜きます。

②「インクヲセットシテクダサイ」と表示されますので、新しいインクカートリッジを 2、3 回軽く振ってからセットします。

③「インクカバーガアイテイマス」と表示されますので、カートリッジ固定レバーを起こして、インクカートリッジホルダのカバーを閉じます。

インクカートリッジを交換すると、自動的に次の手順に進みます。

「カートリッジコウカン」と表示された場合

間違ったカートリッジがセットされています。インクレバーを上げて間違ったカートリッジを抜き、手順に応じた正しいカートリッジをセットし、インクレバーを下げてください。

用紙の取り扱い

ここでは、本機で印刷できる用紙の詳細と印刷手順について説明しています。

使用可能な用紙

本機には、プリンタの性能を十分に発揮させるために専用紙が用意されています。専用紙を使用すれば従来のエプソンプリンタの高画質に加え、プロフェッショナル、業務用途でも利用していただける優れた耐光性を持った印刷を行うことができます。専用紙には質感の異なった用紙をいくつか用意しており、目的に合わせて選択していただくことができます。

ポイント

通常、写真やポスターなどの印刷物は照明（光源）の違いなどによって、色の見え方が異なります。本機で印刷した結果につきましても、光源の種類によって色が異なって見える場合がありますのでご注意ください。光源には太陽光、蛍光灯、白熱灯などの種類があります。

用紙の種類

用紙の種類と品質は印刷の仕上がりに大きく影響します。ご使用の前に用紙の取扱説明書をお読みいただき、正しい取り扱いをしてください。

ポイント

- 高品質な印刷結果を得るためには、専用紙を使用する必要があります。普通紙は試し印刷やレイアウト確認などの用途で使用してください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷を行い、印刷の状態を確認してください。
- しわ、毛羽立ち、破れ、汚れなどのある用紙は使用しないでください。
- 普通紙ロールはハイテンションスピンドルにセットして使用することをお勧めします。ハイテンションスピンドルでないスピンドルを使用すると連続印刷時に用紙にしわが発生する場合があります。詳しい内容についてはロール紙の取扱説明書をご覧ください。
- MC 画材用紙ロールはオプションのハイテンションスピンドルにセットして使用してください。

エプソン純正専用紙

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットを使ってエプソン販売のホームページでご覧ください。

http://www.i-love-epson.co.jp

以下の表は、このページの右側以降の表（エプソン純正専用紙の種類）の見方を説明しています。

項目	説明
サイズ	用紙サイズです。ただし、ロール紙の場合は幅サイズを表し、長さは用紙種類によって異なります。
展　示	展示可能な場所を示します。「屋内」は屋内のみ、「屋内外」は屋内・屋外に展示可能なことを示します。
特　長	各用紙種類の特長を説明します。
プリンタドライバの［用紙種類］	用紙ごとにプリンタドライバで選択する［用紙種類］を示します。使用する用紙と、［用紙種類］の設定を合わせないと高品質な印刷結果は得られません。また、［用紙種類］と装着しているブラック系インクの組み合わせが合わないと、エラーになり印刷できません。
ブラック系インク	ブラック系インクは、用紙種類に応じて適切なインクをご使用ください（PX-10000 のみ）。 ○：最適な印刷結果が得られます。 ×：この組み合わせでは印刷できません。 PK：フォトブラック MK：マットブラック
スピンドル	使用するスピンドルを示します。 2：2 インチスピンドル 2H：2 インチハイテンションスピンドル 3H：3 インチハイテンションスピンドル
自動カット	本機の内蔵カッターでカットできるかを示します。 ○：内蔵カッターでカットできます。 ×：内蔵カッターでカットできません。印刷終了後にカッターなどでカットしてください。オプションのマニュアルカッターのご使用をお勧めします。
ラミネート	一般的なオーバーラミネートフィルム加工可能かを示します。（液体ラミネート、スプレーラミネート加工は含まれません。）屋外に展示する場合はラミネート加工をしてください。 ○：ラミネートできます。（○*1 はコールドラミネートのみ可能です。） △：ラミネート加工可能ですが、用紙表面の凹凸により微細な反射ムラが生じます。 ×：ラミネートできません。 ー：用途が異なります。
ヨウシシュ	PX-10000 で、操作パネルの「ギャップチョウセイメニュー」でギャップ調整を行う場合、使用する用紙種類に合わせて「ヨウシシュ」を設定する必要があります。 各用紙ごとの「ヨウシシュ」の設定値を示します。

ロール紙（PX-10000）

ロール紙	ブラック系インク		スピンドル	自動カット	ラミネート	ヨウシシュ
	PK	MK				
普通紙ロール • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：試し印刷やレイアウト確認などに適した用紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	○	○	2H	○	○	B
MC 厚手マット紙ロール • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：経済的な一般用途向けの厚手のマット紙です。写真データ、ポスター、グラフィックなどの印刷に適しています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 厚手マット紙	○	○	2	○	○	B
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 光沢＞ • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の厚手 RC 光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC 写真用紙＜厚手 光沢＞	○	×	3H	○	△	A
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 半光沢＞ • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の厚手 RC 半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC 写真用紙＜厚手 半光沢＞	○	×	3H	○	△	A
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 絹目＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の絹目調の厚手 RC 紙です。半光沢紙より表面の凹凸が荒く、光沢感が強い。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC 写真用紙＜厚手 絹目＞	○	×	3H	○	△	A
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 微光沢＞ • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の厚手微光沢 RC 紙です。半光沢紙より表面の凹凸が細かく、反射光を押さえたしっとりとした質感。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC 写真用紙＜厚手 微光沢＞	○	×	3H	○	△	A

ロール紙	ブラック系インク		スピンドル	自動カット	ラミネート	ヨウシシュ
	PK	MK				
MC 写真用紙ロール＜光沢＞ • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した高画質の薄手のRC光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 写真用紙＜光沢＞	○	×	2	○	○	A
MC 写真用紙ロール＜半光沢＞ • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した高画質の薄手のRC半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 写真用紙＜半光沢＞	○	×	2	○	△	A
MC フォトスタンダード紙ロール＜光沢＞ • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した、コストパフォーマンスに優れた薄手のRC光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC フォトスタンダード紙＜光沢＞	○	×	2	○	△	A
MC フォトスタンダード紙ロール＜半光沢＞ • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した、コストパフォーマンスに優れた薄手のRC半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC フォトスタンダード紙＜半光沢＞	○	×	2	○	△	A
MC 光沢紙ロール • サイズ：22インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：写真データの印刷に適した厚手の光沢紙です。色の再現性が高くカラー校正用紙として使用可能です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 光沢紙	○	×	2	○	○	B
MC マット合成紙 2 ロール • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内外 • 特　長：ポスター、バナー（垂れ幕）などの用途に適したマットの合成紙（フィルム）です。切れやすいため風の強い場所での使用には適しません。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC マット合成紙 2	○	○	2H	○	○*1	A

ロール紙	ブラック系インク		スピンドル	自動カット	ラミネート	ヨウシシュ
	PK	MK				
PX/MC プレミアムマット紙ロール • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：マット紙系で最大の発色特性を持つ厚手高画質マット紙です。写真・ファインアートの出力に光沢系とは異なる風合いを表現します。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC プレミアムマット紙	×	○	3H	○	−	B
PX/MC コットン画材用紙ロール • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：長期保存でも変質の少ないコットン紙をベースとした画材用紙です。MC 画材用紙より表面の凹凸が荒く、独特の質感を表現します。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC コットン画材用紙	×	○	3H	×	−	B
MC マット合成紙 2 ロール＜のり付き＞ • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内外 • 特　長：MC マット合成紙の再剥離可能なのり付きタイプです。下地が透けないように加工されています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC マット合成紙 2＜のり付き＞	○	○	2	○	○*1	A
MC マット塩ビロール＜のり付き＞ • サイズ：44インチ • 展　示：屋内外 • 特　長：屋外での長期展示可能な耐候性に優れる、塩ビをベースとした高発色のマット調の塩ビロールのり付きタイプです。（屋外展示には必ずラミネート加工を施してください。） • プリンタドライバの［用紙種類］：MC マット塩ビ＜のり付き＞	○	○	2	○	○*1	A
• PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞ • サイズ：24インチ、36インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：光沢感・地色・質感を印刷用の用紙に近づけた高発色のプルーフ用紙です。薄手の RC 紙のため、コックリングせず、カールの戻りが良い特長があります。 • プリンタドライバの［用紙種類］：RIP のみのサポート	○	○	2	○	−	A

ロール紙（MC-10000）

ロール紙	スピンドル	自動カット	ラミネート
普通紙ロール • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：試し印刷やレイアウト確認などに適した用紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	2H	○	○
MC 厚手マット紙ロール • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：経済的な一般用途向けの厚手のマット紙です。写真データ、ポスター、グラフィックなどの印刷に適しています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 厚手マット紙	2	○	○
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 絹目＞ • サイズ：24インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の絹目調の厚手 RC 紙です。半光沢紙より表面の凹凸が荒く、光沢感が強い。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC 写真用紙＜厚手 絹目＞	3H	○	△
MC 写真用紙ロール＜光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した高画質の薄手の RC 光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 写真用紙＜光沢＞	2	○	○
MC 写真用紙ロール＜半光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した高画質の薄手の RC 半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 写真用紙＜半光沢＞	2	○	△
MC フォトスタンダード紙ロール＜光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した、コストパフォーマンスに優れた薄手の RC 光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC フォトスタンダード紙＜光沢＞	2	○	△
MC フォトスタンダード紙ロール＜半光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した、コストパフォーマンスに優れた薄手の RC 半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC フォトスタンダード紙＜半光沢＞	2	○	△

ロール紙	スピンドル	自動カット	ラミネート
MC 光沢紙ロール • サイズ：22 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：写真データの印刷に適した厚手の光沢紙です。色の再現性が高くカラー校正用紙として使用可能です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 光沢紙	2	○	○
MC マット合成紙 2 ロール • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内外 • 特　長：ポスター、バナー（垂れ幕）などの用途に適したマットの合成紙（フィルム）です。切れやすいため風の強い場所での使用には適しません。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC マット合成紙 2	2H	○	○*1
MC マット合成紙 2 ロール＜のり付き＞ • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内外 • 特　長：MC マット合成紙の再剥離可能なのり付きタイプです。下地が透けないように加工されています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC マット合成紙 2 ＜のり付き＞	2	○	○*1
• PX プルーフ用紙ロール＜微光沢＞ • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：光沢感・地色・質感を印刷用の用紙に近づけた高発色のプルーフ用紙です。薄手の RC 紙のため、コックリングせず、カールの戻りが良い特長があります。 • プリンタドライバの［用紙種類］：RIP のみのサポート	2	○	－

ロール紙（PM-10000）

ロール紙	スピンドル	自動カット	ラミネート
普通紙ロール • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：試し印刷やレイアウト確認などに適した用紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	2H	○	○
マットロール紙 • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：経済的な一般用途向けの厚手のマット紙です。写真データ、ポスター、グラフィックなどの印刷に適しています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：マット紙	2	○	○

ロール紙	スピンドル	自動カット	ラミネート
PX/MC 写真用紙ロール＜厚手 絹目＞ • サイズ：24 インチ、36インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：銀塩写真と同様の質感・厚さを持つフォト用途向け高画質の絹目調の厚手 RC 紙です。半光沢紙より表面の凹凸が荒く、光沢感が強い。 • プリンタドライバの［用紙種類］：PX/MC 写真用紙＜厚手 絹目＞	3H	○	△
MC 写真用紙ロール＜光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した高画質の薄手の RC 光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 写真用紙＜光沢＞	2	○	○
MC 写真用紙ロール＜半光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した高画質の薄手の RC 半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC 写真用紙＜半光沢＞	2	○	△
MC フォトスタンダード紙ロール＜光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した、コストパフォーマンスに優れた薄手の RC 光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC フォトスタンダード紙＜光沢＞	2	○	△
MC フォトスタンダード紙ロール＜半光沢＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：ポスターや写真などの印刷に適した、コストパフォーマンスに優れた薄手の RC 半光沢紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC フォトスタンダード紙＜半光沢＞	2	○	△
フォトプリントロール紙 • サイズ：22 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：写真データの印刷に適した厚手の光沢紙です。広い再現性を有し、写真中心のグラフィックなどの印刷に最適です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：フォトプリント紙	2	○	○
半光沢フォトロール紙 • サイズ：24 インチ、36 インチ、44 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：写真データの印刷に適した厚手の光沢紙です。つやを抑えた美しい風合いを持っています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：半光沢フォト紙	2	○	○
スーパーファイン専用紙 • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：写真と文章の両方が含まれる文章の印刷に適しています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：スーパーファイン専用紙	2	○	○
カラー校正ロール紙 • サイズ：24 インチ、36 インチ • 展　示：屋内 • 特　長：PS サーバーと組み合わせて使用するカラー校正用紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：カラー校正紙	2	○	–
光沢フィルムロール紙 • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内外 • 特　長：光沢感のあるフィルムです。 • プリンタドライバの［用紙種類］：光沢フィルム	2	○	○*1
MC/PM クロスロール＜防炎＞ • サイズ：24 インチ、36 インチ、44インチ • 展　示：屋内 • 特　長：やわらかな風合いのある質感で、しわになりにくいぬ布製の用紙です。防炎が必要な屋内用のディスプレイに適しています。 • プリンタドライバの［用紙種類］：MC/PM クロス＜防炎＞	2	×	–

単票紙（PX-10000）

単票紙	ブラック系インク		ラミネート	ヨウシシュ
	PK	MK		
上質普通紙 • サイズ：A4 • 展　示：－ • 特　長：業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。 • プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	○	○	–	B
両面上質普通紙＜再生紙＞ • サイズ：A4、A3 • 展　示：－ • 特　長：両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。企画書などの資料を両面に印刷できるので経済的です。 ※両面上質普通紙は、古紙配合 100% 再生紙です。 なお、本製品は両面印刷機能には対応していません。 • プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	○	○	–	B

単票紙	ブラック系インク		ラミネート	ヨウシュ
	PK	MK		
MC 光沢紙 ● サイズ：A4、A3、A3 ノビ ● 展　示：屋内 ● 特　長：写真データの印刷に適した厚手の光沢紙です。色の再現性が高くカラー校正用紙として使用可能です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：MC 光沢紙	○	×	○	B
マットボード紙 ● サイズ：B2、B1 ● 展　示：屋内 ● 特　長：マット調のインクジェット用コート層を備えた剛性の高いボード紙です。発泡ボード等に貼付けずに展示が可能です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：マットボード紙	×	○	○	C

マットボード紙をセットする際のご注意

ボードサイズに関係なく横長方向に用紙をセットして印刷してください。縦長方向にセットすると、用紙を正常に搬送・印刷できず、プリンタを損傷する危険性があります。

単票紙（MC-10000）

単票紙	ラミネート
上質普通紙 ● サイズ：A4 ● 展　示：ー ● 特　長：業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	ー
両面上質普通紙<再生紙> ● サイズ：A4、A3 ● 展　示：ー ● 特　長：両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。企画書などの資料を両面に印刷できるので経済的です。 ※両面上質普通紙は、古紙配合 100% 再生紙です。 なお、本製品は両面印刷機能には対応していません。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	ー
MC 光沢紙 ● サイズ：A4、A3、A3 ノビ ● 展　示：屋内 ● 特　長：写真データの印刷に適した厚手の光沢紙です。色の再現性が高くカラー校正用紙として使用可能です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：MC 光沢紙	○

単票紙（PM-10000）

単票紙	ラミネート
上質普通紙 ● サイズ：A4 ● 展　示：ー ● 特　長：業務用普通紙に比べ、特に黒インクでの印刷に優れた普通紙です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	ー
両面上質普通紙<再生紙> ● サイズ：A4、A3 ● 展　示：ー ● 特　長：両面に印刷してもインクの裏抜けが少ない普通紙です。企画書などの資料を両面に印刷できるので経済的です。 ※両面上質普通紙は、古紙配合 100% 再生紙です。 なお、本製品は両面印刷機能には対応していません。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：普通紙	ー
フォト・プリント紙２ ● サイズ：A4、A3、A3 ノビ ● 展　示：屋内 ● 特　長：写真データやグラフィック印刷に適した質感が高い厚手の光沢紙です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：フォトプリント紙２	○
スーパーファイン専用紙 ● サイズ：A4、A3、A3 ノビ、A2 ● 展　示：屋内 ● 特　長：写真と文章の両方が含まれる文章の印刷に適しています。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：スーパーファイン専用紙	○
スーパーファイン専用光沢フィルム ● サイズ：A4、A3、A3 ノビ ● 展　示：屋内 ● 特　長：光沢感のある写真の印刷に適した破れにくいフィルムです。 ● プリンタドライバの［用紙種類］スーパーファイン専用光沢フィルム	○
マットボード紙 ● サイズ：B2、B1 ● 展　示：屋内 ● 特　長：マット調のインクジェット用コート層を備えた剛性の高いボード紙です。発泡ボード等に貼付けずに展示が可能です。 ● プリンタドライバの［用紙種類］：マットボード紙	○

マットボード紙をセットする際のご注意

ボードサイズに関係なく横長方向に用紙をセットして印刷してください。縦長方向にセットすると、用紙を正常に搬送・印刷できず、プリンタを損傷する危険性があります。

一般の用紙

エプソン純正専用紙以外の用紙に印刷する場合やラスターイメージプロセッサ（RIP）を使用して印刷する場合の、用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先または RIP の製造元にお問い合わせください。本機で通紙可能な用紙については、以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）236 ページ「用紙仕様」

取り扱い上のご注意

用紙を取り扱う際には、以下の点に注意してください。

- 専用紙は一般室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60%）でお使いください。
- 用紙を折り曲げたり、印刷面を傷付けたりしないように注意してください。
- 用紙の印刷面には触れないでください。手に付いた水分や油が、印刷品質に影響します。
- ロール紙は、用紙の端を持って取り扱ってください。または綿製の手袋を着用することをお勧めします。
- 個装箱や個装袋は、用紙の保管時に使用しますのでなくさないでください。

保管時のご注意

用紙を保管する際は、以下の点に注意してください。

- 高温、多湿、直射日光を避けて保管してください。
- 開封後の単票紙は、袋に戻して水平な状態で保管してください。
- 使用しないロール紙は、スピンドルから取り外し、きちんと巻き直してから梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。長期間プリンタにセットしたまま放置すると、用紙品質が低下するおそれがあります。
- 用紙を濡らさないでください。

印刷した用紙を保存する場合は、色合いを保つために、高温、多湿、直射日光を避けて、暗所に保存することをお勧めします。

印刷可能領域

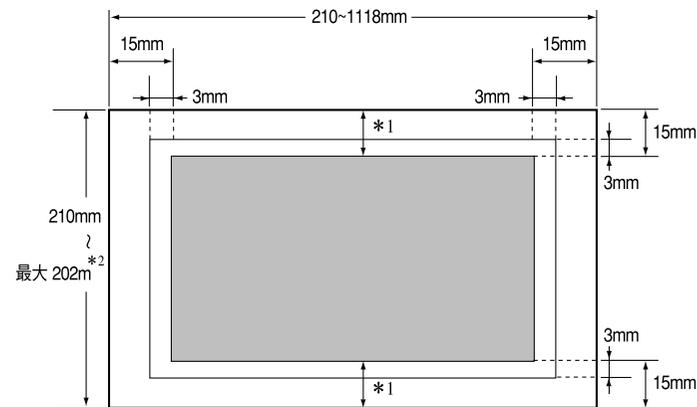
本機で印刷できる領域は以下の通りです。

ロール紙

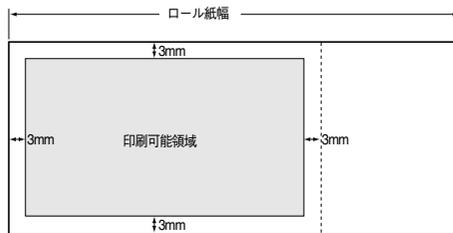
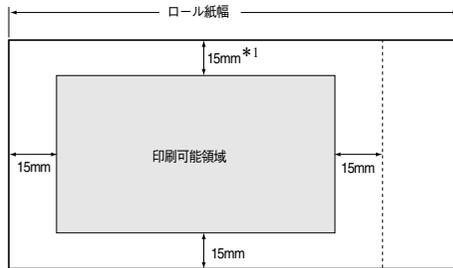
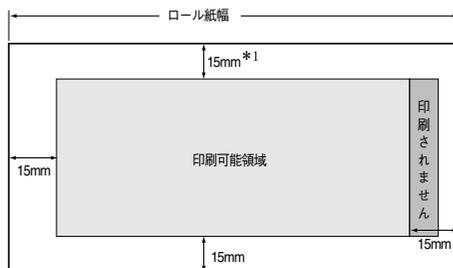
ロール紙の余白は、パネル設定モードの［ロールシヨハク］の設定値により異なります。

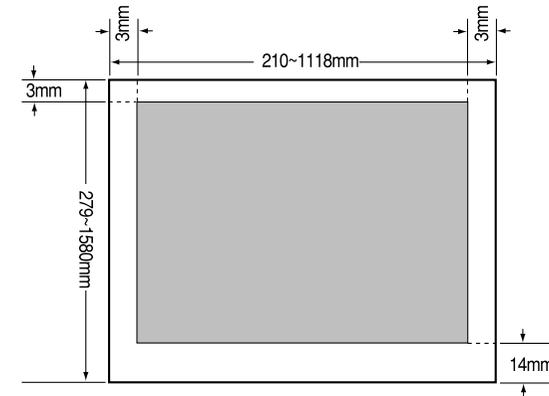
ユーザーズガイド（PDF）153 ページ「ロールシヨハク」

［ロールシヨハク］の設定値	設定内容	
タテ 15mm（初期値）	a=15mm/30mm	a / b / d / c
	b=3mm	
	c=15mm	
	d=3mm	
3mm	a, b, c, d=3mm	
15mm	a=15mm/30mm	
	b, c, d=15mm	

* 用紙の種類によっては用紙先端側の余白（a）は常に 30mm になります。

*1 プリンタドライバの［ロール紙 / 単票紙］で［ロール紙 長尺モード］の設定をした場合は、用紙上下の余白が 0mm となります。

*2 プリンタドライバは 2300mm（Windows NT4.0/2000/XP の場合は 15000mm）まで対応しています。それ以上の印刷をする場合は［ロール紙 長尺モード］を選択してください（ただし、長尺モードに対応したアプリケーションソフトか 2300mm（Windows NT4.0/2000/XP の場合は 15000mm）を超える用紙サイズをサポートした RIP を使用した場合に有効）。

- ロール紙の最終端が芯から外れるときに印刷が乱れます。最終端には印刷領域がかからないように注意してください。
- 余白を3mmに設定しても15mmに設定しても､印刷可能領域のサイズは変わりません。余白を 15mm に設定すると、3mm に設定した場合に比べ、1 辺につき 12mm ずつ余白が広く確保されますので、用紙サイズが大きくなります。

ただし、余白 15mm の設定で用紙幅いっぱいの印刷や自動回転をした場合（44 インチ幅のロール紙にB0 ノビサイズの印刷をする場合など）は、印刷領域からはみ出した用紙右端のデータが印刷されなくなりますので、注意してください。

*1 用紙の種類によっては用紙先端側の余白は常に 30mm になります。

単票紙

ロール紙の使い方

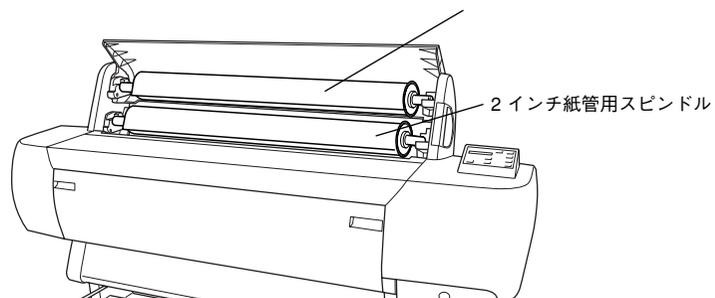
ロール紙の交換

本機で使用可能なスピンドルは次の通りです。使用するロール紙によって使用するスピンドルが異なりますので、エプソン純正専用紙については以下のページを参照してください。

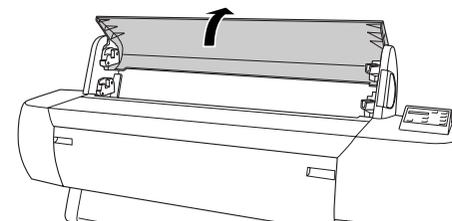
本書 52 ページ「エプソン純正専用紙」

型番	名称
PM10RPSD2	ロール紙スピンドル、2 インチ紙管用（標準添付品と同じもの）
PM10HSD2	ハイテンションスピンドル、2 インチ紙管用
PM10HSD3	ハイテンションスピンドル、3 インチ紙管用（標準添付品と同じもの）

ロール紙に対応したスピンドルを使用しないと正常に印刷できません。どのスピンドルを使用するかについては本書またはロール紙の取扱説明書をご覧ください。誤った組み合わせで使用すると印刷品質に影響したり、プリンタが故障する原因になります。

ここでは、ロール紙の取り外し手順と取り付け手順について説明します。
どのスピンドルも同じ手順で取り付けと取り外しが可能です。
本機には、同時に 2 本のスピンドルをセットしておくことができます。ただし、3 インチ紙管用スピンドルは、上段のスピンドル受けにしかセットできません。また、3 インチ紙管用スピンドルを 2 本セットすることはできません。

1 プリンタの電源をオンにします。

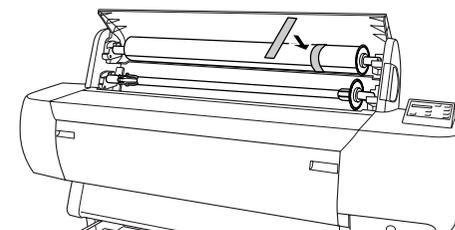
電源ランプが点灯します。

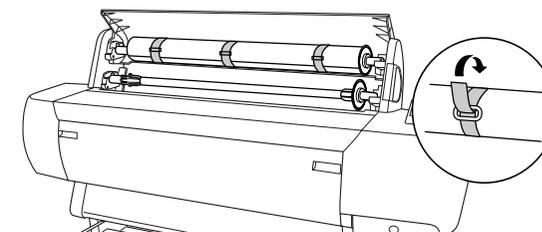
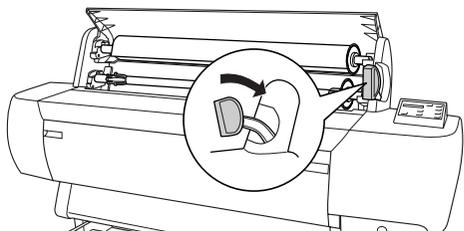
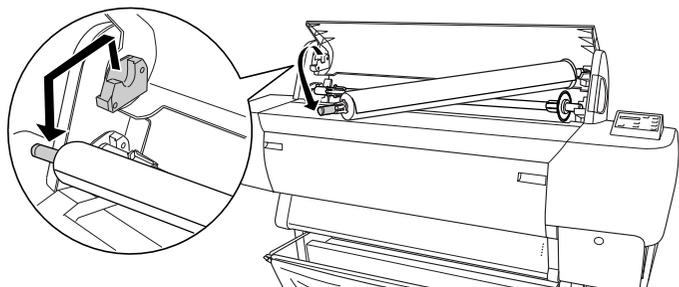
2 用紙カバーを開けます。

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

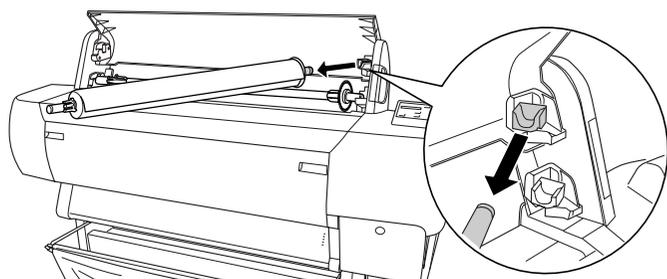
3 ロール紙を巻き戻します。

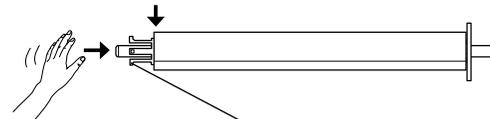
本機やオプションのロール紙スピンドルに同梱されているロール紙固定ベルトは、プリンタにセットされた未使用のロール紙の巻きほぐれを防止するためのベルトです。ロール紙を使用しない場合に固定ベルトをしておくと、巻きほぐれによる事故を防止できます。必要に応じてお使いください。

2 インチ紙管用スピンドル

固定ベルトの端をロール紙に当てて、ロール紙を回しながら巻き付けます。

3 インチ紙管用スピンドル

3 本の固定ベルトを均等に巻き付けます。均等に巻き付けないとロール紙が変形し、印刷紙に汚れなどが発生します。

4 ロール紙を巻き戻したら、用紙セットレバーを後ろに倒します。

5 スピンドルの左側をスピンドル受けから外します。

紙管3インチのロール紙を持ち上げるときは、重いので注意して両端の用紙ストッパを持ってください。

6 スピンドルの右側をスピンドル受けから外し、水平な場所に置きます。

7 可動用紙ストッパのフランジ部分を押さえ、スピンドルを図のように軽くたたいて可動用紙ストッパを外します。

スピンドルを軽くたたくとロール紙が動いて可動用紙ストッパがスピンドルから外れます。

ロール紙を取り外す際に、スピンドルの左端（可動用紙ストッパ側）を床に強く突き当てないでください。スピンドル左端部が衝撃によって破壊するおそれがあります。

ロール紙の芯だけが残ったような状態で外す場合は、芯を押さえてスピンドルをたたいてください。

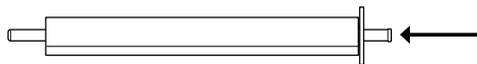
8 ロール紙からスピンドルを外します。

ポイント

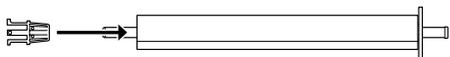
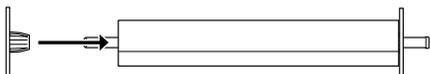
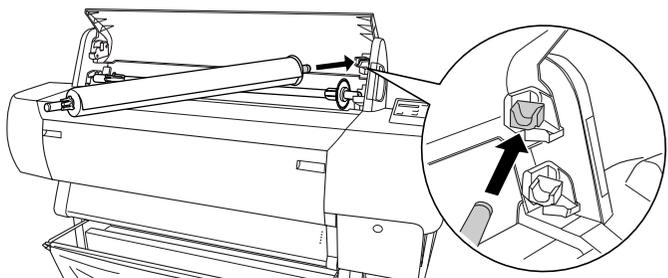
- 取り外したロール紙は、きちんと巻き直してから購入時に梱包されていた個装袋に包んで個装箱に入れて保管してください。専用の個装箱にはロール紙の種類（名称）が記載されておりますので、中に保管してあるロール紙の判別がしやすく便利です。
- ロール紙をセットしない場合は、可動用紙ストッパをスピンドルに取り付け、スピンドルをプリンタにセットして、用紙カバーを閉じてください。

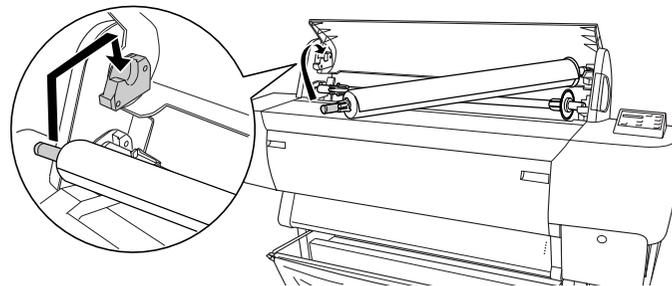
9 スピンドルにロール紙をセットします。

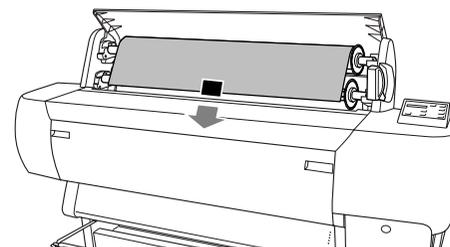
① ロール紙を机の上など平らな場所に置き、固定用紙ストッパ方向から見て左巻きになるようにロール紙をセットします。

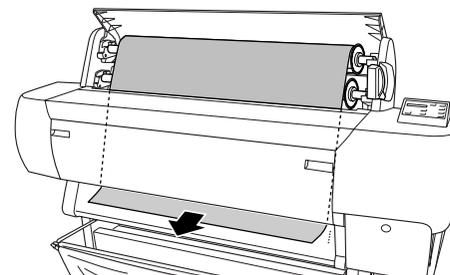
② 固定用紙ストッパの右端にロール紙の芯が突き当たるまで押し込みます。

10 可動用紙ストッパを取り付けます。

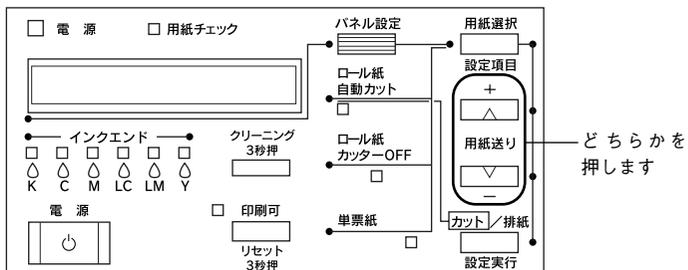
ロール紙の芯にしっかり固定されるまで押し込みます。

2 インチ紙管用スピンドル

3インチ紙管用スピンドル

11 固定用紙ストッパ側を右側にして持ち、プリンタ右側のスピンドル受けにセットします。

左右のスピンドル受けの色とスピンドル端部の色を合わせてセットしてください。セット方向を間違えると正常な給紙ができません。

12 可動用紙ストッパ側をプリンタ左側のスピンドル受けにセットします。

ロール紙のセット方法

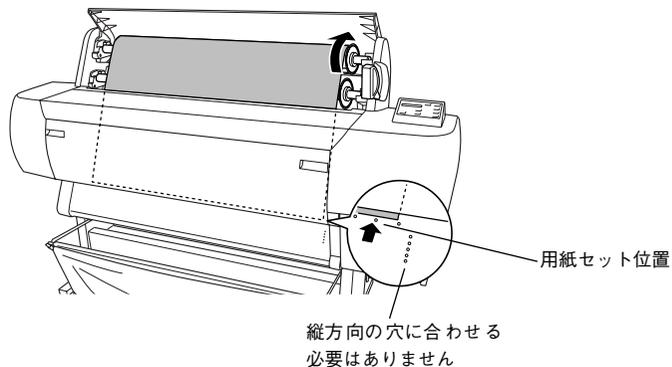
1 ロール紙を給紙スロットにセットします。

ロール紙端に巻き乱れがある場合は、直してからセットしてください。

2 フロントカバーの下方からロール紙を引き出します。

フロントカバーの下方からロール紙の先端が出てこない場合は、次の操作を行ってください。

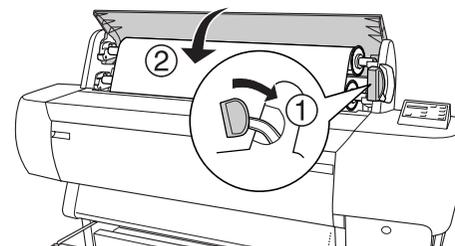
- 操作パネルの［用紙送り］スイッチを押して、吸着力を調整してください。厚紙、腰の強い用紙、カールした用紙をセットする場合は［▲］スイッチを押して吸着力を強めます。薄い用紙、腰の弱い用紙をセットする場合は［▼］スイッチを押して吸着力を弱めます。

- それでも引き出せない場合は、フロントカバーを開けて用紙を下に引き出してください。フロントカバーは両端のつまみを持ち、手前に引くと開きます。

3 **ロール紙の先端を用紙セット位置に合わせます。**

①用紙先端を押さえながら、スピンドルを持ってロール紙を少し巻き戻し、用紙のたわみを取り除きます。

②用紙の中央を持ち、用紙全体にたわみが生じないようにセットします。

ロール紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎると、用紙を巻き上げきれずにエラーとなります。ロール紙先端の用紙セット位置から 2cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。

4 **用紙セットレバーを奥に戻してから、用紙カバーを閉じます。**

「［インサツカスイッチ］ヲオシテクダサイ」と表示されます。

［印刷可］スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると以下の動作を行います。

用紙種類の選択	処理
ロール紙自動カット	自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を巻き上げて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。
ロール紙カッターOFF	用紙幅のチェックを行い、パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

- 長時間ロール紙をセットしたまま印刷しない場合は、用紙セットレバーを後ろに倒してください。
- 長期間ロール紙を使用しない場合は、ロール紙を巻き戻してプリンタから取り外してください。

上記の動作を行った後、［ロール紙自動カット］に設定している場合は、［カット / 排紙］スイッチで、用紙カット位置でロール紙先端を切り揃えることができます。ロール紙の先端に汚れや折れなどがある場合は、［カット / 排紙］スイッチを押して、先端部をきれいに切り揃えてください。

5 **使用する用紙サイズに合わせて、紙受け用バスケットの排紙方向を切り替えます。**

☞ 本書 69 ページ「紙受け用バスケットの使い方」

- 印刷時にプリンタドライバで［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を設定してください。
  ☞ Windows：ユーザーズガイド（PDF）43 ページ「基本設定」
  Windows：ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」
  ☞ Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「［用紙設定］ダイアログ」
- 印刷途中でロール紙が終わってしまった場合は、一旦印刷をキャンセルしてください。操作パネルの［リセット］スイッチを 3 秒間押してリセット操作を行った後で、再度印刷を実行することをお勧めします。

ロール紙のカット

操作パネルの［用紙選択］スイッチを押して、［ロール紙自動カット］または［ロール紙カッター OFF］のどちらかを選択します。

用紙種類の選択	処理
ロール紙自動カット	1 ページ印刷するごとに自動的にカットします。
ロール紙カッター OFF	ロール紙をカットせずに印刷します。オプションのカッターユニットや市販のカッターなどを使って切り離してください。

ロール紙の種類によっては、本機の内蔵カッターではカットできないものもあります。ロール紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP ）の製造元にお問い合わせください。このような用紙については、必ず［ロール紙カッター OFF ］の設定にしてください。印刷終了後、オプションのカッターユニットや市販のカッターなどでカットしてください。

Windows プリンタドライバ、Macintosh プリンタドライバを使って印刷する場合は、プリンタドライバの［自動カッター］の設定が優先されます。また、［用紙種類］に内蔵カッターでカットできない用紙を選択している場合は、［自動カッター］の設定に関わらず自動的にはカットされません。

Windows ：ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

［ロール紙自動カット］選択時の場合

印刷前に［用紙選択］スイッチで［ロール紙自動カット］を選択すると、1 ページ印刷するごとに自動的にカットされます。

［ロール紙カッター OFF］選択時に内蔵カッターでカットする場合

印刷前に［用紙選択］スイッチで［ロール紙カッター OFF］を選択すると、ロール紙は自動的にはカットされません。次の方法で任意の場所でカットすることができます。

1. **印刷終了後、［用紙送り］スイッチを押して、カットしたい位置まで用紙を送ります。**
   ［用紙送り］スイッチを押さない場合は、最終ページの用紙終端位置でカットされます。
2. **［用紙選択］スイッチで［ロール紙自動カット］に設定します。**
3. **［カット / 排紙］スイッチを押します。**
   ロール紙がカットされます。

［ロール紙カッター OFF］選択時にカッターなどでカットする場合

1. **印刷終了後［カット / 排紙］スイッチを押します。**
   用紙が紙送りされます。パネルに「ポーズ」と表示されます。このとき［用紙送り］スイッチでカット位置を調整することもできます。
2. **オプションのカッターユニットや市販のカッターなどでロール紙をカットします。**
3. **［印刷可］スイッチを押します。**
   印刷開始位置までロール紙が戻ります。

単票紙の使い方

ここでは、単票紙のセット方法について説明します。単票紙のセット方法は A3 ノビ（483mm）を超えるサイズの用紙、A3 ノビ（483mm）以下のサイズの用紙、厚紙とで手順が異なります。また、オプションの紙受け用バスケットをお使いになる場合は、排紙する方向に応じて紙受け用バスケットをセットしてください。
本書 69 ページ「紙受け用バスケットの使い方」

ポイント

- ロール紙がセットされている場合は、ロール紙を巻き戻しておいてから単票紙をセットしてください。
- 単票紙を続けて印刷する場合、印刷が終了した用紙を取り除いてから、次の用紙をセットしてください。

注意

マットボード紙をセットする際のご注意

ボードサイズに関係なく横長方向に用紙をセットして印刷してください。縦長方向にセットすると、用紙を正常に搬送・印刷できず、プリンタを損傷する危険性があります。

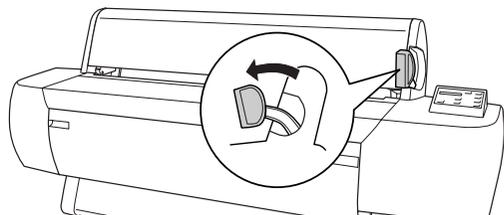
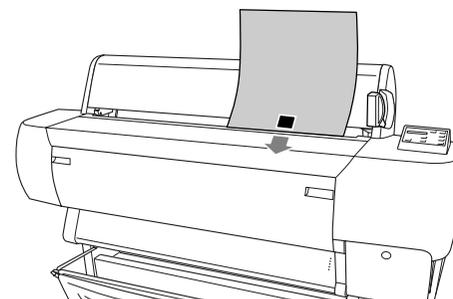
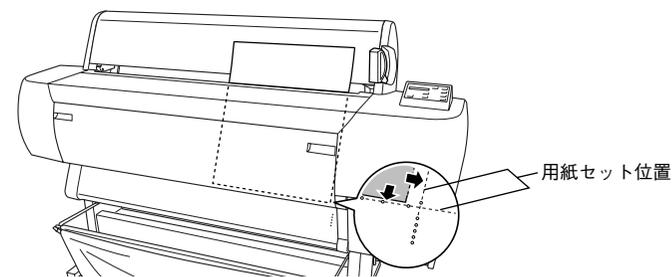
長さが A3 ノビ（483mm）を超える単票紙のセット

1. **プリンタの電源をオンにします。**

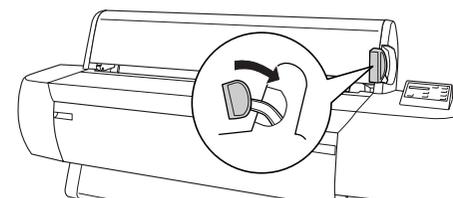
2. **操作パネルの［用紙選択］スイッチを押して［単票紙］を選択します。**

3. **用紙セットレバーを手前に引きます。**
用紙チェックランプが点灯し、パネルに「ヨウシヲセットシテクダサイ」と表示されます。

注意

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。また、印刷中は用紙セットレバーは固定され後方へ倒すことはできません。

4. **用紙を給紙スロットにセットします。**

5. **用紙の先端と右端を用紙セット位置に合わせます。**

ポイント

- 用紙の先端が用紙セット位置より長すぎたり短すぎるとエラーになります。用紙セット位置から 2cm 以内の引き出し量で用紙をセットしてください。
- 用紙の先端がフロントカバーの下方から出てこない場合は、フロントカバーを開けて用紙を下向きに送り出してください。フロントカバーを開けるときは、両端のつまみを持ち、手前に引いて開いてください。

6. **用紙セットレバーを元の位置に戻します。**
「［インサツカスイッチ］ヲオシテクダサイ」と表示されます。

［印刷可］スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

7 紙受け用バスケットを後方排紙（B1 横サイズ以下）の位置に設定します。

本書 70 ページ「後方排紙（B1 横以下）」

印刷時にプリンタドライバで［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を設定してください。

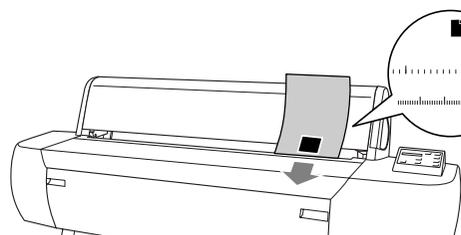
Windows：ユーザーズガイド（PDF）43 ページ「基本設定」
Windows：ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

長さが A3 ノビ（483mm）以下の単票紙のセット

1 プリンタの電源をオンにします。

2 操作パネルの［用紙選択］スイッチを押して［単票紙］を選択します。

3 用紙を給紙スロットにセットします。

用紙の右端を用紙カバーに印刷されているガイドに合わせて、先端が突き当たるまで差し込みます。「［インサツカスイッチ］ヲオシテクダサイ」と表示されます。

A3 ノビサイズ以下の単票紙は、用紙セットレバーを奥に戻した状態で差し込んでください。

4 ［印刷可］スイッチ（または［▼］スイッチ）を押します。

自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

5 紙受け用バスケットを後方排紙（B1 横サイズ以下）の位置に設定します。

本書 70 ページ「後方排紙（B1 横以下）」

印刷時にプリンタドライバで［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を設定してください。

Windows：ユーザーズガイド（PDF）43 ページ「基本設定」
Windows：ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「［用紙設定］ダイアログ」

厚紙のセット方法

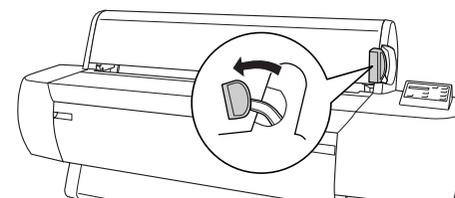
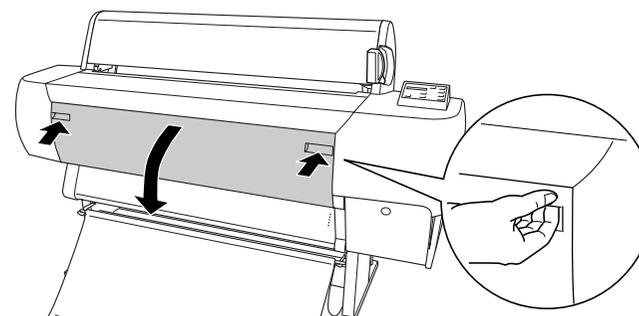
ここでは厚紙（用紙厚 0.5mm 以上）のセット方法について説明します。

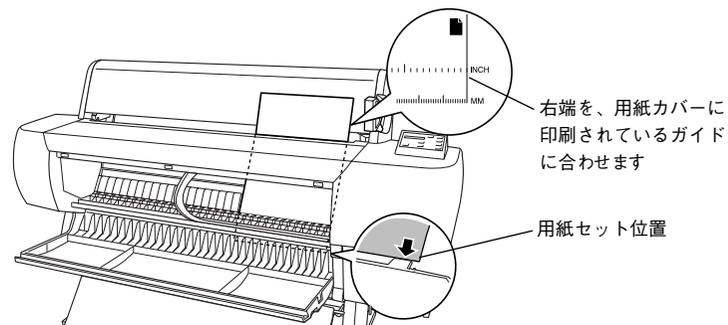
- セット可能な厚紙の用紙長は B1 横サイズです。
- 用紙の種類や適切な設定に関する情報は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

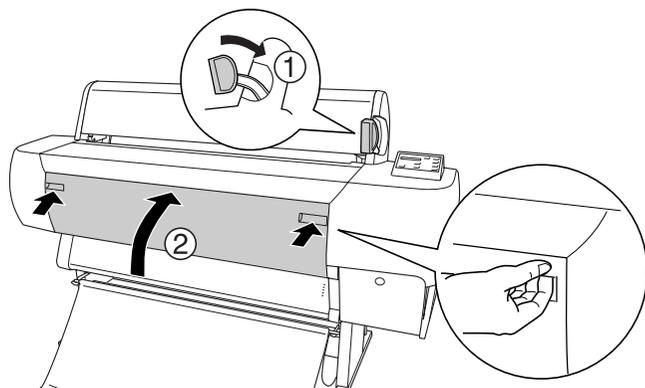
1 プリンタの電源をオンにします。

2 ［用紙選択］スイッチで［単票紙］を選択します。

3 用紙セットレバーを手前に引きます。

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。また、印刷中は用紙セットレバーは固定され後方へ倒すことはできません。

4 フロントカバー両端のつまみを持ち、手前に引いてフロントカバーを開けます。

5 **用紙を給紙スロットにセットします。**

用紙の右端を用紙カバーに印刷されているガイドに合わせ、用紙の先端がフロントカバー外側のガイドに突き当たるまでセットします。

6 **用紙セットレバーを元の位置に戻してから、フロントカバーを閉じます。**

「[インサツカスイッチ] ヲオシテクダサイ」と表示されます。

[印刷可] スイッチを押すか、そのまましばらく放置すると、自動的にプリントヘッドが動いて、用紙幅と用紙先端のチェックを行い、印刷開始位置まで用紙を移動させて待機します。パネルに「インサツカノウ」と表示されます。

7 **紙受け用バスケットを前方排紙の位置にセットします。**

本書 69 ページ「前方排紙（長尺紙、厚紙）」

注 意

- エプソン純正以外の用紙に印刷する場合は、以下のページを参照してユーザー用紙設定を行ってから印刷をしてください。
  本書 67 ページ「ユーザー用紙設定の方法」
- 印刷手順については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスター イメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

ポイント

印刷時にプリンタドライバで［用紙種類]、[給紙方法]、[用紙サイズ］を設定してください。

Windows：ユーザーズガイド（PDF）43 ページ「基本設定」
Windows：ユーザーズガイド（PDF）57 ページ「用紙設定」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）104 ページ「[用紙設定] ダイアログ」

排紙方法

印刷が終了した用紙（単票紙または厚紙）は、ローラで保持されています。以下の手順で排紙をしてください。

1 **操作パネルのディスプレイに「ヨウシナシ」と表示されていることを確認します。**

2 **[排紙] スイッチ（または [▼] スイッチ）を押します。**

保持されていた用紙が送り出されます。

注 意

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、スイッチを操作しないでください。

ポイント

- 送り出された用紙が下に落ちることがあります。落下の際に、用紙端に傷が付かないように受け取ることをお勧めします。
- 単票紙を続けて印刷する場合、印刷が終了した用紙を取り除いてから、次の用紙をセットしてください。

エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に

エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、お使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて本機を設定してから印刷を行ってください。設定と印刷を行うには 2 つの方法があります。

- パネル設定モードでユーザー用紙を 10 種類まで登録して､登録した設定を切り替えながら印刷します。
  本書 67 ページ「ユーザー用紙設定の方法」
- プリンタドライバの［用紙調整］ダイアログを開いてユーザー用紙の設定を行うことができます（［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Macintosh）ダイアログの設定の一部として保存し、切り替えながら印刷することもできます）。
  Windows：ユーザーズガイド（PDF）53 ページ「［用紙調整］ダイアログ（PX-10000 のみ）」
  Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）118 ページ「［用紙調整］ダイアログ（PX-10000 のみ）」

- 用紙の切り取り易さ、張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙の設定を行ってください。用紙の特性については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- パネル設定モードと［用紙調整］ダイアログで重複する設定は、［用紙調整］ダイアログでの設定が優先されます。

ユーザー用紙として登録した用紙に印刷をしたときに印刷のムラが発生する場合は、単方向で印刷してください。単方向印刷の設定は、プリンタドライバの［双方向印刷］のチェックを外します。

Windows：ユーザーズガイド（PDF）47 ページ「［手動設定］ダイアログ」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）113 ページ「［詳細設定］ダイアログ」

ユーザー用紙設定の方法

パネル設定モードでは、ユーザー用紙を 10 種類まで登録することができます。以下の手順に従ってください。

どの階層で［印刷可］スイッチを押しても、パネル設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。ただし、その時点での設定（未変更分を含む）がユーザー設定となります。

1 使用する用紙をプリンタにセットし、［用紙選択］スイッチで用紙を選択します。

実際に印刷を行う用紙を必ずセットしてください。

ロール紙の種類によっては自動カットできないものやカッターに損傷を与えるものがありますので、このような場合は［ロール紙カッター OFF］を選択してください。詳細は、各用紙の取扱説明書や用紙の購入先またはラスターイメージプロセッサ（RIP）の製造元にお問い合わせください。

2 パネル設定モードの「ユーザーヨウシセッテイメニュー」に移行します。

［パネル設定］スイッチを 4 回押して「ユーザーヨウシセッテイメニュー」を表示させます。

3 ユーザー用紙の設定を登録する番号を選択します。

［設定項目］スイッチを押すと、パネルに「ヨウシバンゴウ = ヒョウジュン＊」と表示されます。
［＋］または［－］スイッチを押して番号を選択し、［設定実行］スイッチを押して登録番号を確定します。
最大 10 種類まで登録することができます。
これ以降の手順で設定する設定値は、ここで有効となった登録番号で記憶されます。

- エプソン純正専用紙をお使いいただく場合は、「ヒョウジュン」に戻してから［印刷可］スイッチを押してパネル設定モードから抜けます。
- 登録番号とこれ以降で設定する設定値は、メモをとるなどして記録に残すことをお勧めします。
- すでに登録してあるユーザー用紙の設定を実際に使用する場合は、印刷を始める前にここで登録番号を選択してから［印刷可］スイッチを押してパネル設定モードから抜けます。

4 用紙厚を検出するためのパターン印刷を行います。

① ［設定項目］スイッチを 1 回押します。パネルに「ヨウシアツケンシュツパターン = インサツ」と表示されます。
② ［設定実行］スイッチを押します。パネルに「チョウセイパターンインサツチュウ」と表示され、パターンが印刷されます。

5 印刷されたパターンを見て、もっとも線のズレが少ない番号を選択します。

PX-10000 で、［ヨウシバンゴウ］を［ヒョウジュン］以外に設定した場合、［ジドウ］が選択できます。
［ジドウ］に設定すると、プリンタドライバで設定した用紙厚の値が有効になります。
① ［＋］または［－］スイッチを押してもっともズレの少ない番号（1 ～ 17）を選択します。
② ［設定実行］スイッチを押して番号を確定すると番号の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

6 **必要に応じて、用紙自動カット時のカッターの圧力（0 ～ 110%）を設定します。**

- 厚く腰の強い用紙の場合は、圧力を上げます。
- 薄く腰のない用紙の場合は、圧力を下げます。

①［設定項目］スイッチを 1 回押します。
パネルに「カットアツ =100% ＊」と表示されたことを確認してください。
②［＋］または［－］スイッチで圧力（0% ～ 110%）を選択します。
③［設定実行］スイッチを押して圧力を確定すると数値の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

7 **必要に応じて用紙カット時のカット方法を選択します。**

- 厚く腰の強い用紙の場合は、［3 ダン］（3 段カット）を選択します。
- 薄く腰のない用紙の場合は、［4 ダン］（4 段カット）を選択します。

①［設定項目］スイッチを 1 回押します。
パネルに「カットホウホウ =3 ダン＊」と表示されたことを確認してください。
②［＋］または［－］スイッチでカット方法を選択します。
③［設定実行］スイッチを押してカット方法を確定するとカット方法の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

8 **必要に応じて用紙送り補正値を設定します。（PX-10000 のみ）**

補正値は、用紙送り 1m に対する割合（-0.7% ～ 0.7%）で設定します。
①［設定項目］スイッチを 1 回押します。
パネルに「ヨウシオクリホセイ =0.00% ＊」と表示されたことを確認してください。
②［＋］または［－］スイッチで用紙送り補正値（-0.7% ～ 0.7%）を選択します。
③［設定実行］スイッチを押して用紙送り補正値を確定すると補正値の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

9 **必要に応じて乾燥時間を設定します。**

用紙に印刷したインクが乾燥するように、プリンタの動作を停止する時間を設定できます。インク濃度や用紙によっては、インクが乾燥しにくい場合があります。このような場合は乾燥時間を長めに設定してください。

PX-10000：プリントヘッドの往復運動を停止する時間を設定します。
（0.0 ビョウ～ 10.0 ビョウ：1 秒単位）
MC-10000/PM-10000：1 ページ印刷するごとに、印刷処理を停止する時間を設定します。
（10 フン～ 30 フン：1 分単位）

①［設定項目］スイッチを 1 回押します。
パネルに「カンソウジカン =00.0 ビョウ＊」（PX-10000）または「カンソウジカン =0 フン＊」（MC-10000/PM-10000）と表示されたことを確認してください。
②［＋］または［－］スイッチで乾燥時間を選択します。
③［設定実行］スイッチを押して乾燥時間を確定すると数値の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

インクの乾燥中に［カット / 排紙］スイッチを押すと、乾燥を中断して指定の動作を行います。

10 **必要に応じて吸着力を設定します。**

用紙をプラテン上で安定させるための吸着力を選択します。ただし、ここで選択した吸着力の設定は、ユーザー用紙の設定すべてに適用されます。

- 通常は［ヒョウジュン］のまま使用してください。
- 薄い用紙で、プリンタ内部に貼り付いてしまって印刷できないときのみ［ヨワイ］にします。

①［設定項目］スイッチを 1 回押します。
パネルに「キュウチャクリョク = ヒョウジュン＊」と表示されたことを確認してください。
②［＋］または［－］スイッチで「ヨワイ」を選択します。
③［設定実行］スイッチを押して設定を確定すると設定の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

11 **必要に応じて印字調整を設定します。（PX-10000 のみ）**

マイクロウィーブモードの調整を行います。

- 印字速度を優先する場合は、設定値を下げます。
- 印刷品質を優先する場合は、設定値を上げます。

①［設定項目］スイッチを 1 回押します。
パネルに「インジチョウセイ =5 ＊」と表示されたことを確認してください。
②［＋］または［－］スイッチで設定値（0 ～ 9）を選択します。
③［設定実行］スイッチを押して設定値を確定すると数値の後ろに＊（アスタリスク）マークが付きます。

12 **操作をすべて終了したら、［印刷可］スイッチを押してパネル設定モードから抜けます。**

- 以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷する場合は、続いて印刷を実行してください。
- ユーザー用紙の設定は 10種類登録できます。ほかの設定を登録するには 1 から手順を繰り返してください。
- 登録した複数のユーザー用紙の設定を使い分けるには、印刷を実行する前に、パネル設定モードの［ユーザヨウシセッテイ］メニューに入り 3 の［ヨウシバンゴウ］で登録番号（1 ～ 10）を選択してから印刷を実行してください。

用紙の情報については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。

紙受け用バスケットの使い方

紙受け用バスケットは、印刷された用紙の汚れや折れなどを防止し、スムーズに排紙します。用紙サイズと用紙厚に合わせて、紙受け用バスケットの位置を変えて排紙方向を切り替えてください。

ポイント

印刷した用紙を誤った方向に排紙すると、用紙の汚れや折れなどの原因になります。

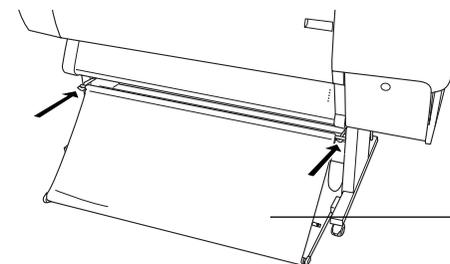
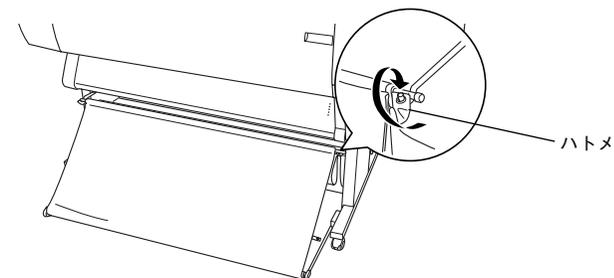
用紙サイズに応じた排紙方向

用紙サイズと用紙厚に応じて、紙受け用バスケットの排紙方向が以下のように異なります。お使いの機種と用紙サイズ / 用紙厚をお確かめの上、該当するページを参照してください。

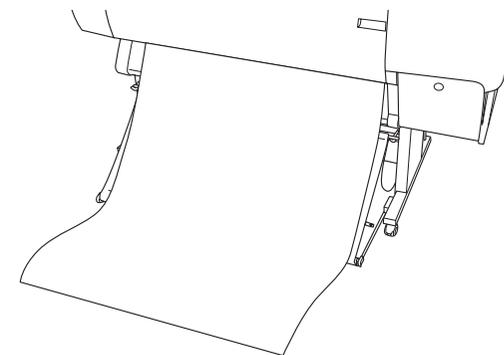
用紙サイズ / 用紙厚	排紙方向	参照ページ
• 長尺紙（[ロール紙長尺モード] 選択時） • 厚紙（用紙厚 0.5mm 以上）	前方排紙	本書 69 ページ「前方排紙（長尺紙、厚紙）」
• B1 横サイズ以下 • 用紙厚 0.5mm 未満	後方排紙	本書 70 ページ「後方排紙（B1 横以下）」
• B1 縦以上 B0 ノビサイズ以下 • 用紙厚 0.5mm 未満	後方排紙	本書 70 ページ「後方排紙（B1 縦以上 B0 ノビ以下）」

前方排紙（長尺紙、厚紙）

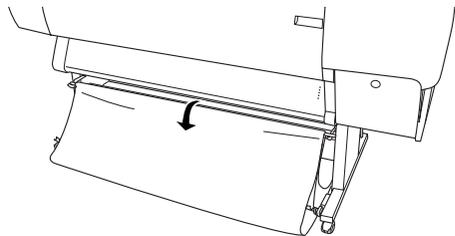
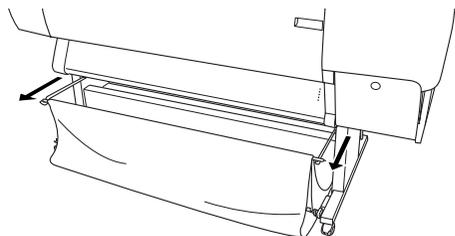
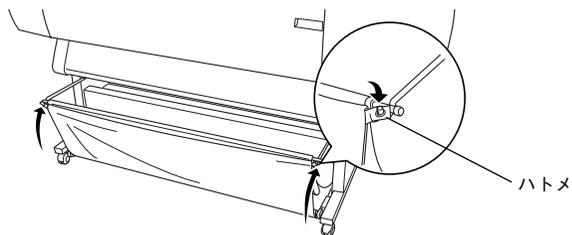
印刷するデータが長尺紙または厚紙の場合は、前方に用紙を排紙します。後方排紙（B1 縦以上 B0 ノビ以下）からの変更方法は次の通りです。

1. 上部トレイフックを脚部に押し込みます。

2. 内側のハトメを上部トレイフックに掛けます。

これで前方排紙（長尺紙、厚紙）の設定は終了です。

ポイント

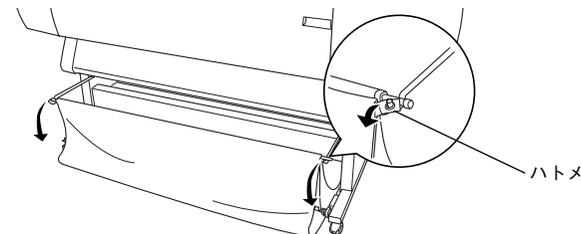
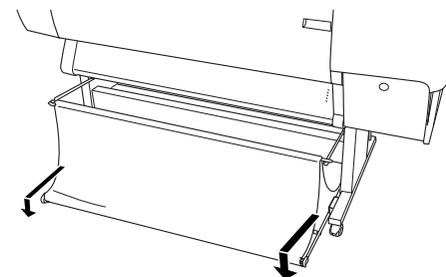
長尺紙を印刷すると紙受け用クロスを超えて用紙が排紙されます。排紙された用紙が床などに付いて汚れないように対応してください。

後方排紙（B1 横以下）

印刷するデータが B1 横サイズ以下の場合は、後方に用紙を排紙します。移動用に紙受け用バスケットが収納された状態からの変更方法は次の通りです。

1. 紙受け用クロスを巻き戻します。

2. 上部トレイフックをいっぱいに引き出します。

3. 外側のハトメを上部トレイフックに掛けます。

これで後方排紙（B1 横以下）の設定は終了です。

後方排紙（B1 縦以上 B0 ノビ以下）

印刷するデータがB1 縦以上、B0 ノビ以下の場合は、後方に用紙を排紙します。ただし、用紙の後端が汚れないように下部トレイフックを引き出します。後方排紙（B1 横以下）からの変更方法は次の通りです。

1. 上部トレイフックにかけたハトメを外します。

2. 下部トレイフックをいっぱいに引き出します。

これで後方排紙（B1 縦以上 B0 ノビ以下）の設定は終了です。

B0 サイズ以上の用紙を後方排紙する場合は、プリンタを背面の壁などの障害物から 20cm 以上空けて設置してください。これは印刷された用紙の先端が障害物に突き当たり、用紙が変形するのを防止するためです。

こんなときは

ここでは、知っておくと便利な情報や、最低限お知らせしたいトラブルの対処方法を説明しています。

ポイント

本書で説明する以外の困ったときの対処方法については、ユーザーズガイド（PDF）を参照してください。
本書 79 ページ「ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）のもくじ」

印刷する前に

印刷を始める前に知りたい情報や設定手順について説明します。

インク残量をチェックしたい

大量印刷前にインク残量を確認したい場合は、二種類の方法があります。

- コンピュータのモニタで確認する方法
- プリンタの操作パネルで確認する方法

詳しくは以下のページを参照してください。
本書 40 ページ「インク残量のチェック」

専用紙の最新情報を知りたい

本機でご利用いただけるエプソン純正専用紙については以下のページを参照してください。
本書 52 ページ「エプソン純正専用紙」
また、エプソン純正専用紙に関する最新の情報は、インターネットを使ってエプソン販売のホームページでご覧ください。
http://www.i-love-epson.co.jp

純正紙以外の用紙に適した設定を登録したい

エプソン純正専用紙以外の用紙をお使いになる場合は、お使いになる用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせて本機を設定する必要があります。このユーザー用紙の設定は、パネル設定モードの［ユーザヨウシセッテイ］メニューで 10 種類まで登録することができます。

- エプソン純正専用紙をお使いの場合は、［ヒョウジュン］に戻してください。
- さまざまなユーザー用紙をお使いの場合は、用紙の特性を設定した登録番号（最大 10 種類）を切り替えながら使い分けます。

ポイント

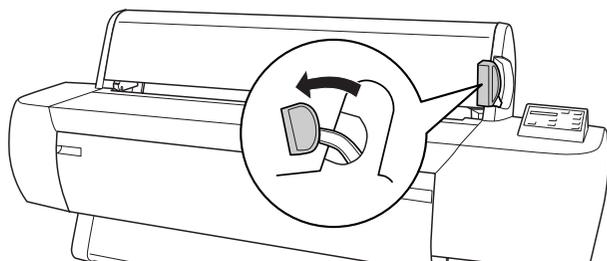
用紙の切り取り易さ、張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙の設定を行ってください。用紙の特性については、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。

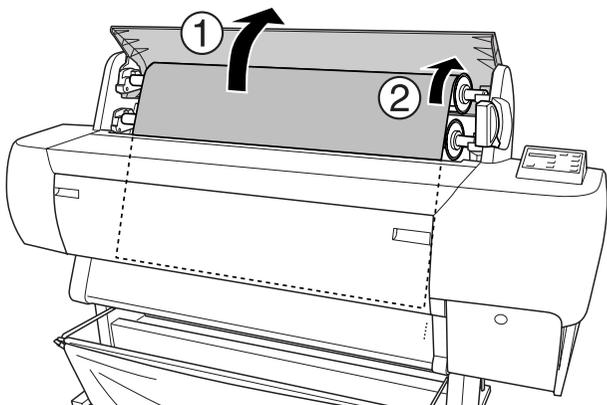
手順の詳細は以下のページを参照してください。
本書 67 ページ「エプソン純正以外の用紙へ印刷する前に」

用紙が詰まった

以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

1 **用紙セットレバーを手前に引きます。**

電源ランプまたは印刷可ランプが点滅しているときは、用紙セットレバーを操作しないでください。

2 **用紙カバーを開けて、ロール紙を巻き戻します。**

単票紙の場合は、そのまま取り出します。

3 **操作パネルに「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、一旦電源をオフにし、再度オンにします。**

操作パネルにエラーが表示された

表示されるメッセージには、プリンタ本体の状態に関するメッセージとエラーメッセージの 2 種類があります。プリンタの状態に関するメッセージとその意味は以下のページを参照してください。

☞ ユーザーズガイド（PDF）148 ページ「操作パネルのメッセージ」

プリンタにエラー（正常でない状態）が発生したときは、操作パネルのランプ表示とディスプレイメッセージでお知らせます。以下のメッセージ内容を確認し、必要な処置してください。ランプ表示の詳細については以下のページを参照してください。

☞ 本書 9 ページ「スイッチとランプについて」

エラーメッセージ	内容	処置方法
＊＊＊シヲセットシテクダサイ	用紙が正しくセットされていません。＊＊＊には用紙名（ロール / タンピョウ）が表示されます。	表示された用紙を正しくセットしてください。またプリンタドライバの設定と［用紙選択］スイッチの設定が、用紙と合っていることを確認してください。
インクカートリッジガアリマセン	インクカートリッジがセットされていないか、外れています。	新しいインクカートリッジを正しく取り付けてください。エラーを起こしたインクカートリッジは取り付けないでください。 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカートリッジカクニン	取り付けたインクカートリッジの型番が、本機で使用できる正規の型番ではありません。	本機で使用できる正規型番のインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ 本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカートリッジコウカン	インクがなくなりました。	新しいインクカートリッジを取り付けてください。 ☞ 本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」

エラーメッセージ	内容	処置方法
インクカートリッジフリョウ	装着しているインクカートリッジに不良個所が発見されました。または、接触不良の可能性があります。	インクレバーを上げて、インクカートリッジをしっかりとセットし直してレバーを下げてください。セットし直しても同じエラーとなった場合は、新しいインクカートリッジに交換してください（不良インクカートリッジは取り付けないでください）。 ☞ 本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
インクカバーガアイテイマス	インクカートリッジホルダのカバーが開けられました。	インクカートリッジホルダのカバーを閉めます。 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
インクガスクナクナリマシタ	インクの残量が残り少なくなりました。	インクエンドランプが点灯するまで印刷することはできますが、新しいインクカートリッジの用意をしてください。 ☞ 本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」
インクガタリマセン	インクが足りないためクリーニングが実行できません。	新しいインクカートリッジを取り付けてからクリーニングを実行してください。 ☞ 本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
インサツデキマセン	パネル設定モード中に何らかのエラーが発生しているためノズルチェックパターン、ギャップ調整パターンなどを印刷できません。	一旦パネル設定モードを終了してください。その後表示されたエラーを解除してから再度印刷を実行してください。 ☞ ユーザーズガイド（PDF）149 ページ「パネル設定モード」
オプション I/F カードエラー	本機では使用できないインターフェイスカードが取り付けられています。	インターフェイスカードを取り外してください。 ☞ 本書 13 ページ「インターフェイスカード」
カートリッジコウカン	本機では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本機で使用できるインクカートリッジを正しくセットしてください。 ☞ 本書 42 ページ「インクカートリッジの種類」 ☞ 本書 43 ページ「インクカートリッジの交換」
カバーガアイテイマス	フロントカバーが開いています。	フロントカバーを閉じてください。
コマンドエラー	• コマンドで指定したインクの種類と本機に装着しているインクの種類が異なっています。 • 本機が対応していない形式のデータを受信しました。 • 受信コマンドにエラーがあります。	印刷を中止して、[リセット] スイッチを 3 秒間押して本機をリセットしてください。
	使用するプリンタドライバと、接続されているプリンタが異なっている可能性があります。	印刷を中止し、[リセット] スイッチを 3 秒間押して本機をリセットしてください。接続されているプリンタと、プリンタドライバが一致しているか確認してください。
サービスコール　ｎｎｎｎｎｎｎｎ	エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生しました （「nnnnnnnn」はどんなトラブルが発生したかを示すコードです）。	一旦電源をオフにし、しばらくたってからオンにします。エラーが解除されたら、そのまま使用可能です。再び同じエラーが発生したら、エプソンの修理窓口へ連絡してください。対処方法は以下のページを参照してください。 ☞ 本書 74 ページ「サービスコールが発生したら」
サイキドウシテクダサイ	エラー復帰途中でプリンタの再起動が必要になっています。	一旦本機の電源をオフにし、しばらくたってから再度電源をオンにしてください。
シバラクオマチクダサイ	プリンタ内部で、タイマのリセットやバッファのクリアをしています。	そのまましばらくお待ちください。
ノズルチェックエラー	自動ノズルチェック機能によりドット抜けを検出しましたが、自動的に回復させることができませんでした。	• [印刷可] スイッチを押すと印刷可能状態になり印刷を開始します。 • [クリーニング] スイッチを押すと、ヘッドクリーニングを開始します。終了後、自動ノズルチェック機能が実行されます。 • ノズルチェックパターン印刷を行い、目詰まりしているノズルを確認してください。 ☞ 本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」 • ヘッドクリーニングを行ってみてください。目詰まりが解消される場合があります。 ☞ 本書 21 ページ「ヘッドクリーニング」

エラーメッセージ	内容	処置方法
メンテナンスコール　nnnn	定期交換部品の交換時期が近づきました（「nnnn」には交換時期が近づいた部品のコードを示します）。	エプソンの修理窓口へ連絡します。部品を交換しない限り解除されません。対処方法は以下のページを参照してください。 本書74ページ「メンテナンスコールが発生したら」
ヨウシガカットサレマセンデシタ	［ロール紙自動カット］の設定で、用紙がカットされませんでした。	• フロントカバーを開けて、カットされなかった用紙片を取り除きます。「ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ」と表示されたら、用紙セットレバーを解除して用紙をセットし直します。 本書 72 ページ「用紙が詰まった」 • カッター刃が磨耗している場合は、交換してください。 ユーザーズガイド（PDF）202 ページ「用紙がきれいに切り取れなくなったら」
ヨウシガツマリマシタ	用紙が詰まりました。	フロントカバーを開けて詰まった用紙を取り除きます。フロントカバーを閉め「サイキドウシテクダサイ」と表示されたら、プリンタの電源を一旦オフにして、しばらくたってから再度オンにします。 本書72ページ「用紙が詰まった」
ヨウシガシャコウシテイマス	用紙が斜めに給紙されています。	• 印刷領域に正しく印刷されていない可能性があります。印刷結果を確認してください。 • 次の印刷のために用紙を正しくセットし直してください。 本書 61 ページ「ロール紙のセット方法」 本書 64 ページ「単票紙の使い方」
ヨウシナシ	• 用紙がセットされていません。 • 印刷の途中でロール紙がなくなりました。	• 用紙を正しくセットし直してください。 本書 61 ページ「ロール紙のセット方法」 本書 64 ページ「単票紙の使い方」 • 印刷の終了した用紙を取り外し、新しい用紙をセットします。残ったデータが印刷されます。
ヨウシヲセットシテクダサイ	用紙をセットするために用紙セットレバーを手前に引いています（解除状態）。	用紙をセットし、用紙セットレバーを元の位置に戻してください（固定状態）。
ヨウシヲタダシクセットシテクダサイ	用紙が正しくセットされていません。	用紙を正しくセットし直してください。 本書 61 ページ「ロール紙のセット方法」 本書 64 ページ「単票紙の使い方」
	単票紙が正しく排紙されませんでした。	単票紙を取り除いてください。
	自動巻き取りユニットの巻き取り動作が停止しています。	用紙セットレバーを手前に引き（解除状態）、検知エリアに不要な物がないか確認します。ロール紙がたるんでいる場合は［Auto］スイッチをオフにし、［Manual］スイッチで用紙のたるみを直してから用紙セットレバーを元の位置に戻してください（固定状態）。 自動巻き取りユニットの取扱説明書
ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	厚紙がセットされているためクリーニングが実行できません。	厚紙を取り外してから用紙セットレバーを元の位置に戻してください（固定状態）。

メンテナンスコールが発生したら

メンテナンスコールは、本機の定期交換部品の交換時期が近づいたことを示すワーニングメッセージです。「メンテナンスコール nnnn」と表示された場合は、本機を購入された販売店またはエプソンの修理窓口に連絡し、定期交換部品の交換を依頼してください。定期交換部品は保証期間内外を問わず有償になります。「nnnn」（数字）を必ず伝えてください。

本書 81 ページ「サービス・サポートのご案内」

サービスコールが発生したら

サービスコールは以下の場合に表示されるエラーメッセージです。

- エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生した
- 定期交換部品の寿命が尽きた

サービスコールが発生すると、プリンタは自動的に印刷を停止します。一旦電源をオフにし、再度電源をオンにしたときにサービスコールのメッセージが表示されなくなった場合は、しばらくそのままお使いいただくことができます。再度同じサービスコールのメッセージが表示されてプリンタが使用できなくなった場合は、本機を購入された販売店またはエプソンの修理窓口に連絡してください。「nnnnnnnn」（数字）は、どんなトラブルが発生したかを示すコードです。連絡の際には、必ずこのコード番号を伝えてください。

本書 81 ページ「サービス・サポートのご案内」

印刷した結果

用紙にしわが発生する

用紙に合ったロール紙スピンドルを使用していますか？

用紙によってはオプションのハイテンションスピンドルを使用しないと正常に給紙できないものがあります。用紙の取扱説明書をご覧ください。

本書 52 ページ「エプソン純正専用紙」

印刷品質が低下した

印刷品質が低下したと感じられたら、以下の説明をお読みください。

印刷結果に白いスジが入る

プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。

ノズルチェックパターンを印刷して色抜けやかすれがないか確認してください。色抜けやかすれがある場合は、ヘッドクリーニングを行います。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」
本書 21 ページ「ヘッドクリーニング」

カラーデータをモノクロ印刷していませんか？

カラーデータを印刷する場合に、プリンタドライバで［インク］を［黒］に設定してモノクロ印刷すると、印刷結果に白いスジが入る場合があります。この場合は、アプリケーションソフトでカラーデータをグレースケールデータに変換し、プリンタドライバで［インク］を［カラー / 白黒画像］に設定して印刷してください。アプリケーションソフトでカラーデータをグレースケールデータに変換する方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

プリンタドライバの［モード設定］で［推奨設定］を選択している場合、［速い］を選択していませんか？

用紙種類や印刷データによっては、［速い］で印刷すると印刷結果に白いスジが入る場合があります。この場合は、プリンタドライバの［モード設定］で［きれい］を選択してください。

［プラテンギャップ］を［セマイ］に設定してください。

［プラテンギャップ］が［ヒョウジュン］［ヒロメ］［ヨリヒロメ］に設定されていると、印刷結果に白いスジが入ったり、かすれる場合があります。この場合は［プラテンギャップ］を［セマイ］に設定してください。

ユーザーズガイド（PDF）152 ページ「プリンタセッテイメニュー」

明らかにおかしい色で印刷される

プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。

ノズルチェックパターンを印刷して色抜けやかすれがないか確認してください。色抜けやかすれがある場合は、ヘッドクリーニングを行います。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」
本書 21 ページ「ヘッドクリーニング」

特定のインクが出ない / かすれる

プリントヘッドのノズルが詰まっている可能性があります。

ノズルチェックパターンを印刷して色抜けやかすれがないか確認してください。色抜けやかすれがある場合は、ヘッドクリーニングを行います。

本書 20 ページ「ノズルチェックパターン印刷」
本書 21 ページ「ヘッドクリーニング」

縦罫線が左右にガタガタになる

プリントヘッドがずれたままで、ギャップ調整されていない可能性があります。

双方向印刷の場合、プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷を行います。このとき、プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、罫線がずれて印刷される場合があります。双方向印刷をしていて縦の罫線がずれるときは、ギャップ調整をしてください。

本書 22 ページ「ギャップ調整」

文字がぼやける

プリントヘッドがずれたまま、ギャップ調整しないで印刷している可能性があります。

プリントヘッドのずれ（ギャップ）により、文字の輪郭がはっきりしない場合があります。ギャップ調整をしてください。

本書 22 ページ「ギャップ調整」

データが途中で切れて印刷される

コンピュータのメモリ不足が原因と思われます。

画像データが大きくなるほど、高性能なシステムが要求されます。特にメモリ容量は重要な要素ですので、増設をお勧めします。推奨システムについては以下のページを参照してください。

Windows：本書 27 ページ「システム条件の確認」
Macintosh：本書 31 ページ「システム条件の確認」

プリンタドライバをバージョンアップしたい

通常は本製品に同梱されているプリンタドライバで問題なくご利用いただけますが、アプリケーションソフトなどのバージョンアップに伴い、プリンタドライバのバージョンアップが必要な場合があります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの［ダウンロード］から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。

ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮[*1] ファイルとなっていますので､次の手順でファイルをダウンロードし､解凍[*2]してからインストールしてください。

*1 圧縮：1 つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。
*2 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。
Windows：ユーザーズガイド（PDF）95 ページ「プリンタドライバの削除」
Macintosh：ユーザーズガイド（PDF）140 ページ「プリンタドライバの削除」

1. ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。

2. プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。
   手順については、ホームページ上の［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックしてください。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

付録

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）のご案内

ユーザーズガイドは、本機の詳細な情報が記載されたマニュアルで、PDF（Portable Document Format）形式で「プリンタソフトウェア CD- ROM」に収録されています。

Windows での PDF マニュアルの見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

1. **Windows を起動して、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。**

2. **以下の画面が自動的に表示されたら、お使いの機種を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。**
   この画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］の CD-ROM アイコン内の［Setup］アイコンをダブルクリックします。

3. **以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。**

4 ［ユーザーズガイドを見る］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。
Acrobat Reader が起動してユーザーズガイドが表示されます。

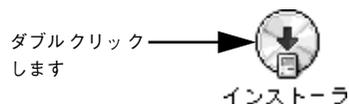
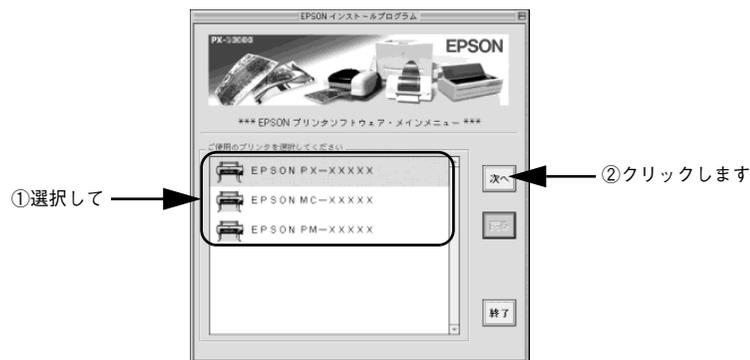
ポイント

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、［Acrobat Reader のインストール］をクリックし、［次へ］ボタンをクリックして Acrobat Reader をインストールしてください。

Macintosh での PDF マニュアルの見方

ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。

1 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

2 ［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。

3 お使いの機種を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。

4 以下の画面が表示されたら［マニュアルを見る］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。

5 ［ユーザーズガイドを見る］をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。
Acrobat Reader が起動して、ユーザーズガイドが表示されます。

ポイント

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、［Acrobat Reader のインストール］をクリックし、［次へ］ボタンをクリックして Acrobat Reader をインストールしてください。

ユーザーズガイド（CD-ROM 収録）のもくじ

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートをご案内いたします。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

ユーザーズガイド（PDF）176 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書巻末の一覧表をご覧ください。）
  受付日時、受付時間については、本書巻末の一覧表をご覧ください。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスを用意しております。詳細については、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 ● 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 ● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 ● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください

* 定期交換に伴う出張基本料・技術料・部品代が、保証期間内・外を問わず有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品のみ、有償となります。）
* 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので持込保守および持込修理はご遠慮願います。

「MyEPSON のご案内」

「MyEPSON」について知りたい

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。
「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設[*1]して、お役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを各種提供いたします。

*1 専用ホームページの開設には、プロバイダ契約が済んでおり、かつメールアドレスを保有している、インターネット接続環境が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心＆充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。
追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。[*2]

*2 インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カードにてご登録いただくことができます。

索引

商標およびご注意

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
PC-9800 シリーズ、PC-9821 シリーズ、PC-98 NX シリーズ、PC-H98 は日本電気株式会社の商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、iMac、PowerBook、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、漢字 Talk、TrueType、ColorSync は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows NT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、PostScript、AdobeAcrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

トラブルチェック用印刷サンプル

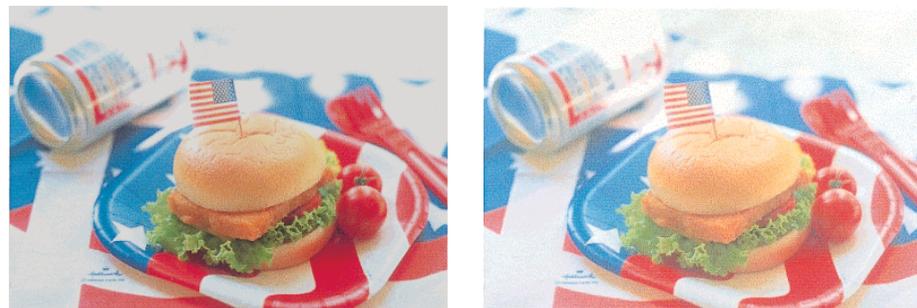
以下の印刷サンプルを参照して現在の状態にあてはまるものがあれば、解説を確認してください。

ギャップ調整が必要と思われます。

手順 ☞本書22ページ「ギャップ調整」
解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）205ページ「印刷品質のトラブル」

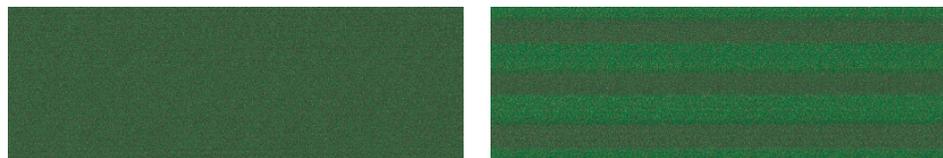
クリーニングが必要と思われます。

手順 ☞本書21ページ「ヘッドクリーニング」
解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）205ページ「印刷品質のトラブル」

インクカートリッジの状態およびプリンタドライバの設定を確認する必要があると思われます。

解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）210ページ「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

印刷している用紙を確認する必要があると思われます。

解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）211ページ「印刷がきたない、汚れる、にじむ」

印刷方向を変更する必要があると思われます。

解説 ☞ユーザーズガイド（PDF）210ページ「印刷にムラがある、薄い、または濃い」

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp
各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。
インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター
修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600 【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、(042) 511-2949におかけくださいますようお願いいたします。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊修理について詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンサービス㈱ホームページでご確認ください。
ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。
ドアtoドアサービス受付電話 ナビダイヤル 0570ー090ー090 【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
＊ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。
＊新電電各社をご利用の場合は、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。
＊携帯電話・PHS端末・CATVからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、下記の電話番号へお問い合わせください。

受付拠点	引き取り地域	TEL	受付拠点	引き取り地域	TEL
札幌修理センター	北海道全域	011-219-2886	福岡修理センター	中四国・九州全域	092-622-8922
松本修理センター	本州（中国地方を除く）	0263-86-9995	沖縄修理センター	沖縄本島全域	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）※松本修理センターは365日受付可。
＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンサービス㈱ホームページhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

上記電話番号はKDDI株式会社の電話サービス KDDI光ダイレクト を利用しています。
なお、下記のように一部ご利用いただけない場合もございます。
＊一部のPHSからおかけいただく場合
＊一部のIP電話事業者からおかけいただく場合
（ご利用の可否はIP電話事業者間の接続状況によります。上記番号への接続可否についてはご契約されているIP電話事業者へお問い合わせください。）
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、下記番号におかけくださいますようお願いいたします。
インフォメーションセンター：042-585-8582
購入ガイドインフォメーション：042-585-8444

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。
札幌(011)221ー7911 東京(042)585ー8500 名古屋(052)202ー9532 大阪(06)6397ー4359 福岡(092)452ー3305

●ショールーム ＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.i-love-epson.co.jp/square/
エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）
エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON
エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス
各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入
お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ（ホームページアドレス http://epson-supply.jp またはフリーコール 0120ー251528）でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5
2005. 7（B）

PX-10000/MC-10000/PM-10000 スタートアップガイド EPSON

Printed in XXXXXX XX.XX-XX